iPhone
ユーザガイド

iOS 7 ソフトウェア用

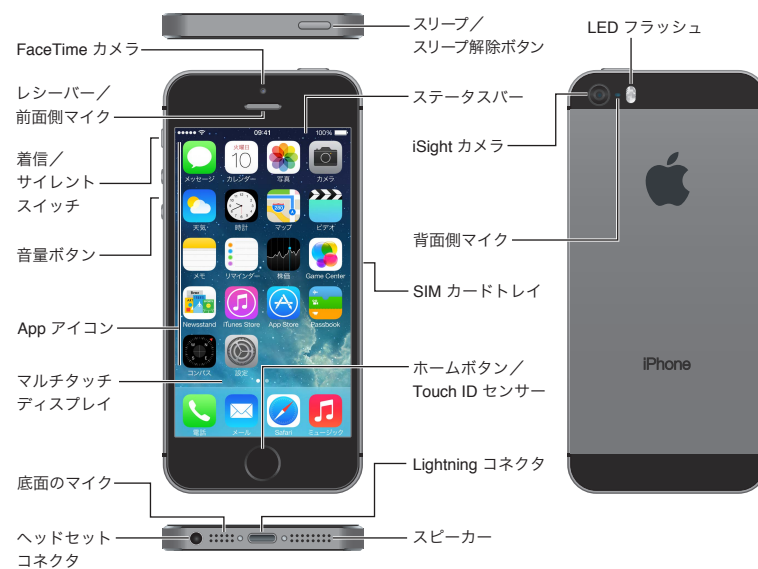
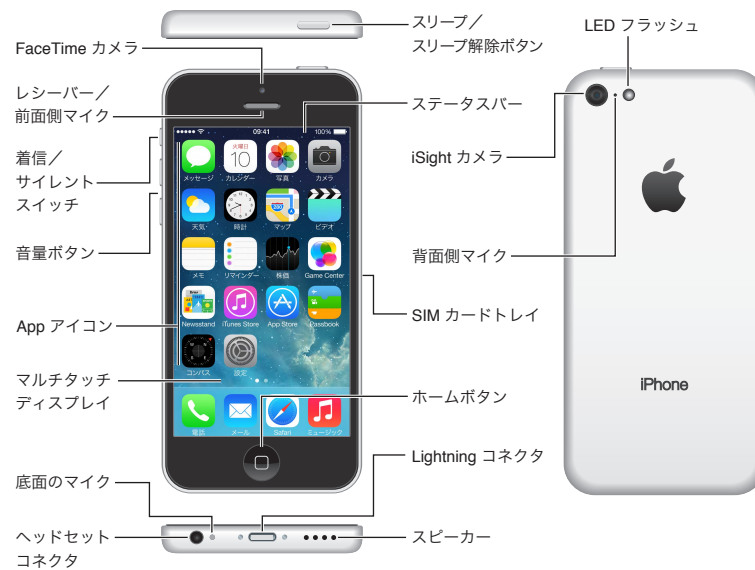
目次

iPhone 各部の説明

1

iPhone の概要

このガイドでは、iOS 7 と、iPhone 4、iPhone 4S、iPhone 5、iPhone 5c、および iPhone 5s の機能について説明します。

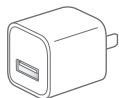
iPhone 5s

iPhone 5c

iPhone の機能や App は、iPhone のモデルと、ご利用の場所、言語、および通信事業者によって異なる場合があります。お住まいの地域で利用可能な機能を確認するには、www.apple.com/jp/ios/feature-availability を参照してください。

参考：モバイルデータ通信を使用してデータを送受信する App の場合は、追加料金がかかることがあります。iPhone のサービスプランと料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

アクセサリ

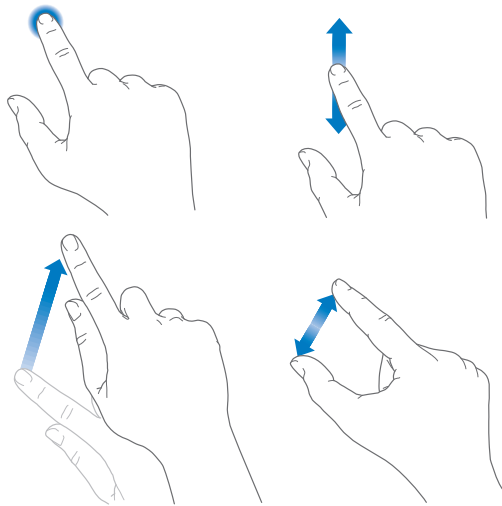
iPhone には次のアクセサリが付属しています：

Apple ヘッドセット：Apple EarPods with Remote and Mic（iPhone 5 以降）または Apple Earphones with Remote and Mic（iPhone 4S 以前）を使用して音楽やビデオを聴いたり、電話をかけたりできます。33 ページの Apple ヘッドセットを使用するを参照してください。

接続ケーブル：Lightning - USB ケーブル（iPhone 5 以降）または 30 ピン - USB ケーブル（iPhone 4S 以前）を使用して iPhone をコンピュータに接続し、同期と充電を行います。

Apple USB 電源アダプタ：iPhone のバッテリーを充電する場合に、Lightning - USB ケーブルまたは 30 ピン - USB ケーブルと共に使用します。

SIM 取り出しツール： これを使用して SIM カードトレイを取り出します。（地域によっては付いていないことがあります。）

マルチタッチ画面

マルチタッチ画面には、さまざまな情報、エンターテイメント、クリエイティブ作品が指先 1 つで表示されます。タップ、ドラッグ、スワイプ、ピンチなどの簡単なジェスチャを数回実行するだけで、iPhone の App の操作を試したり、実際に App を使ったりできます。

ボタン

iPhone で使用するボタンのほとんどは、タッチスクリーン上の仮想ボタンです。いくつかの物理ボタンでは、iPhone の電源を入れたり音量を調整したりなどの基本機能を操作できます。

スリープ／スリープ解除ボタン

iPhone を使わないときは、スリープ／スリープ解除ボタンを押して iPhone をロックします。iPhone をロックするとディスプレイがスリープ状態になり、バッテリーが節約され、画面に触れても何も起こらなくなります。この場合でも、電話や FaceTime の着信、テキストメッセージ、アラーム、および通知を受信することはできます。音楽を聴いて音量を調整することもできます。

約 1 分間画面に触れないと、iPhone が自動的にロックされます。この時間を調整するには、「設定」＞「一般」＞「自動ロック」と選択します。

iPhone をオンにする： スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押さえたままにします。

iPhone のロックを解除する： スリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタンを押して、スライダをドラッグします。

iPhone をオフにする： 赤いスライダが表示されるまでスリープ／スリープ解除ボタンを押したままにしてから、スライダをドラッグします。

セキュリティを高めるために、iPhone のロックを解除するときにパスコードを要求することができます。「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択します（iPhone 5s）。または、「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択します（その他のモデル）。36 ページのパスコードとデータ保護を使用するを参照してください。

ホームボタン

ホームボタンには、ホーム画面を表示する機能のほかに、いくつかの便利な機能があります。

開いている App を表示する：ホームボタンをダブルクリックします。21 ページのホーム画面から起動するを参照してください。

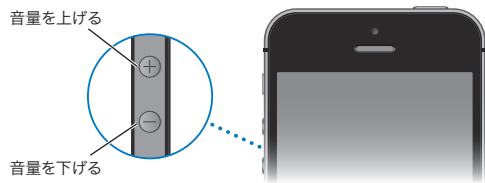
Siri（iPhone 4S 以降）または音声コントロールを使用する：ホームボタンを押したままにします。27 ページの音声コントロールおよび 39 ページの第 4 章 Siri を参照してください。

iPhone 5s では、ホームボタンのセンサーを使って、パスコードや Apple ID を使う代わりに指紋を読み取ることができます。36 ページの Touch ID センサーを参照してください。

ホームボタンを使ってアクセシビリティ機能のオン／オフを切り替えることもできます。119 ページのショートカットを参照してください。

音量コントロール

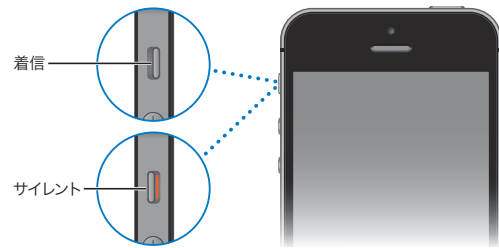
通話中、または曲、ムービー、その他のメディアの再生中は、iPhone の横にあるボタンを使って音量を調節できます。それ以外のときにこのボタンを使うと、着信音、通知音、その他のサウンド効果の音量が変更されます。

警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

着信音および通知音の音量をロックする：「設定」＞「サウンド」と選択して、「ボタンで変更」をオフにします。音楽やビデオの音量を制限するには、「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択します。

参考：EU（欧州連合）の一部の国では、聴覚障害を防止するために EU（欧州連合）が推奨するレベルを超える音量に設定しているときに、そのことを警告される場合があります。このレベルよりも音量を上げるには、音量コントロールをしばらく放す必要があります。ヘッドセットの最大音量をこのレベルに制限するには、「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択して、「EU 音量制限」をオンにします。音量制限を変更できないようにするには、「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択します。

いずれかの音量ボタンを使って、写真を撮ったりビデオを録画したりすることもできます。77 ページの写真やビデオを撮影するを参照してください。

着信／サイレントスイッチ

着信／サイレントスイッチを切り替えることで、iPhone の着信モード 🔔 とサイレントモード 🔕 を切り替えることができます。

着信モードでは、iPhone のすべての音が鳴ります。サイレントモードでは、iPhone の着信音、通知音、その他のサウンド効果が鳴らなくなります。

重要：時計アラーム、「ミュージック」などのオーディオ App、および多くのゲームでは、内蔵スピーカーから音が鳴ります（iPhone がサイレントモードのときを含みます）。一部の地域では、着信／サイレントスイッチがサイレントに設定されていても、「カメラ」と「ボイスメモ」の効果音が再生されます。

サウンドおよびバイブレーションの設定を変更する方法については、31 ページのサウンドと消音を参照してください。

おやすみモードを使用する： おやすみモードを使用して、着信や通知を消音することもできます。画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、☾ をタップします。31 ページのおやすみモードを参照してください。

ステータスアイコン

iPhone についての情報を、画面上部のステータスバーにアイコンで表示します：

ステータスアイコン		意味
●●●●●	**通信信号**	携帯電話の通信圏内にいて、電話をかけたり受けたりできます。信号が届いていない場合は「圏外」と表示されます。
✈	**機内モード**	機内モードがオンになっています。電話をかけたり受けたりできず、その他のワイヤレス機能も無効になる場合があります。38 ページの iPhone と旅行するを参照してください。
LTE	**LTE**	ご加入の通信事業者の LTE ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。（iPhone 5 以降。一部の地域では利用できません）149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。
4G	**UMTS**	ご加入の通信事業者の 4G UMTS（GSM）ネットワークまたは LTE ネットワーク（通信事業者によって異なります）を利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。（iPhone 4S 以降。一部の地域では利用できません）149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。
3G	**UMTS ／ EV-DO**	ご加入の通信事業者の 3G UMTS（GSM）または EV-DO（CDMA）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。
E	**EDGE**	ご加入の通信事業者の EDGE（GSM）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。
GPRS	**GPRS ／ 1xRTT**	ご加入の通信事業者の GPRS（GSM）または 1xRTT（CDMA）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

ステータスアイコン		意味
	Wi-Fi	iPhone が Wi-Fi ネットワーク経由でインターネットに接続されています。15 ページの Wi-Fi に接続するを参照してください。
	おやすみモード	「おやすみモード」がオンになっています。31 ページのおやすみモードを参照してください。
	インターネット共有	iPhone が別のデバイスにインターネット共有を提供しています。32 ページのインターネット共有を参照してください。
	同期中	iPhone が「iTunes」と同期中です。
	ネットワーク操作	ネットワーク操作があることを示します。他社製の App では、処理を実行中であることを示すために使用されることもあります。
	自動電話転送	「自動電話転送」が設定されています。46 ページの自動電話転送、割込通話、および発信者番号を参照してください。
VPN	VPN	VPN を使ってネットワークに接続しています。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。
	TTY	TTY 装置を使用するように iPhone が設定されています。138 ページの TTY のサポートを参照してください。
	縦向き画面ロック	iPhone 画面が縦向きでロックされています。22 ページの画面の向きを変更するを参照してください。
	アラーム	アラームが設定されています。83 ページのアラームとタイマーを参照してください。
	位置情報サービス	位置情報サービスを使用している項目があります。35 ページのプライバシーを参照してください。
	Bluetooth®	**青または白のアイコン**：Bluetooth がオンになっていて、デバイスがペアリングされています。 **灰色のアイコン**:Bluetooth がオンになっています。iPhone がデバイスとペアリングされている場合、そのデバイスが通信圏内にないか、オフになっている可能性があります。 **アイコンなし**：Bluetooth がオフになっています。 34 ページの Bluetooth デバイスを参照してください。
	Bluetooth **バッテリー**	ペアリング済みの Bluetooth デバイスのバッテリーレベルを示します。
	バッテリー	iPhone のバッテリーレベルまたは充電状況を示します。37 ページのバッテリーを充電する／監視するを参照してください。

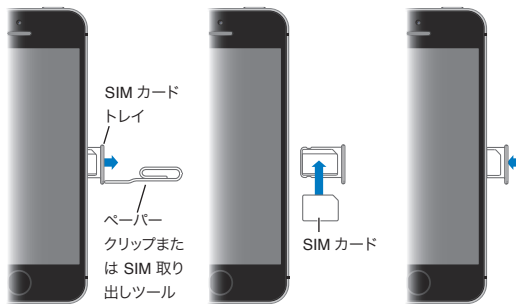
お使いになる前に

2

警告：負傷を避けるため、iPhone をお使いになる前に、143 ページの安全性に関する重要な情報をよくお読みください。

SIM カードを装着する

装着する SIM カードが用意されている場合は、iPhone を設定する前に装着してください。

重要：携帯電話サービスを利用するには、GSM ネットワークや一部の CDMA ネットワークに接続するときに Micro-SIM カード（iPhone 4 および iPhone 4S）または Nano-SIM カード（iPhone 5 以降）が必要です。CDMA ワイヤレスネットワークでアクティベートされた iPhone 4S 以降でも、GSM ネットワーク（主に国際ローミング用）に接続するために SIM カードを使用する場合があります。iPhone は、携帯電話サービスプロバイダの契約の対象となります。たとえば、必要最小限のサービス契約が終了した後でも、サービスプロバイダやローミングを切り替えることは制限されます。詳しくは、携帯電話サービスプロバイダにお問い合わせください。モバイルデータ通信で利用できる機能は、携帯電話のネットワークに依存します。

iPhone を設定してアクティベートする

アクティベーションは、Wi-Fi ネットワークまたはご利用の通信事業者のモバイルデータ通信ネットワーク（iPhone 4S 以降の場合。地域によっては利用できません）経由で行うことができます。どちらも利用できない場合は、iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」を使って iPhone をアクティベートする必要があります（以下のセクションを参照してください）。

iPhone を設定してアクティベートする：iPhone の電源を入れ、「設定アシスタント」の指示に従います。

「設定アシスタント」では、以下のような設定手順が案内されます：

- Wi-Fi ネットワークに接続する
- 無料の Apple ID（iCloud、FaceTime、App Store、iTunes Store などの多くの機能に必要）でサインインする、または作成する
- パスコードを入力する
- iCloud を設定する
- 位置情報サービスや「iPhone を探す」などの推奨されている機能をオンにする

• ご利用の通信事業者で iPhone をアクティベートする

設定中に iCloud または「iTunes」のバックアップから復元することもできます。

参考：設定中に「iPhone を探す」をオンにした場合は、盗難抑止のためにアクティベーションロックがオンになります。37 ページの iPhone を探すを参照してください。

一部の通信事業者では、iPhone のロックを解除してその通信事業者のネットワークで使用することができます。通信事業者がこのオプションを提供しているかどうか調べるには、support.apple.com/kb/HT1937?viewlocale=ja_JP を参照してください。承認および設定情報については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。この処理を完了するには、iPhone を「iTunes」に接続する必要があります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、support.apple.com/kb/HT5014?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone をコンピュータに接続する

アクティベーションを完了するために、iPhone をコンピュータに接続する必要がある場合があります。iPhone をコンピュータに接続すると、コンピュータと iPhone の間で写真やその他のコンテンツを「iTunes」経由で同期することもできます。18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。

コンピュータとともに iPhone を使うには、次のものが必要です：

• コンピュータのインターネット接続（ブロードバンドを推奨）
• USB 2.0 または 3.0 ポートを搭載し、以下の OS のいずれかを搭載している Mac または PC：
  • OS X バージョン 10.6.8 以降
  • Windows 8、Windows 7、Windows Vista、あるいは Service Pack 3 以降が適用された Windows XP Home または Professional

iPhone をコンピュータに接続する：iPhone に付属の Lightning - USB ケーブル（iPhone 5 以降）または 30 ピン - USB ケーブル（iPhone 4S 以前）を使用します。各デバイス上で、他方のデバイスが「信頼」できるかどうかの確認を求められます。

Wi-Fi に接続する

画面の上部に が表示されている場合は、Wi-Fi ネットワークに接続しています。iPhone は同じ場所に戻るたびに再接続されます。

Wi-Fi を設定する：「設定」＞「Wi-Fi」と選択します。

• **ネットワークを選択する**：リストに表示されるネットワークのいずれかをタップし、パスワードを求められた場合は入力します。
• **接続を確認する**：「接続を確認」をオンにすると、Wi-Fi ネットワークが利用可能なときに確認メッセージが表示されます。オフにすると、前回使用したネットワークが利用できないときは、手動でネットワークに接続する必要があります。
• **ネットワーク設定を削除する**：以前に接続したことのあるネットワークの横にある をタップします。次に、「このネットワーク設定を削除」をタップします。

- **非公開の Wi-Fi ネットワークに接続する：**「その他」をタップしてから、非公開ネットワークの名前を入力します。あらかじめネットワーク名、セキュリティの種類、およびパスワード（必要な場合）を知っている必要があります。
- **Wi-Fi ネットワークの設定を調整する：**ネットワークの横にある ⓘ をタップします。HTTP プロキシを設定したり、静的ネットワーク設定を定義したり、BootP をオンにしたり、DHCP サーバから提供される設定を更新したりできます。

独自の Wi-Fi ネットワークを設定する：未設定の AirMac ベースステーションがオンになっていて通信圏内にある場合は、iPhone を使ってベースステーションを設定できます。「設定」＞「Wi-Fi」と選択し、「AirMac ベースステーションを設定」を探します。ベースステーションをタップすると、「設定アシスタント」によって自動的に設定されます。

AirMac ネットワークを管理する：iPhone が AirMac ベースステーションに接続されている場合は、「設定」＞「Wi-Fi」と選択し、ネットワーク名の横にある ⓘ をタップしてから、「このネットワークを管理」をタップします。「AirMac ユーティリティ」をまだダウンロードしていない場合は、「OK」をタップして App Store を開き、ダウンロードします。

インターネットに接続する

iPhone からインターネットに接続する必要があるときは、Wi-Fi 接続（利用可能な場合）または通信事業者のモバイルデータ通信ネットワークが使用されます。Wi-Fi ネットワークへの接続については、上のWi-Fi に接続するを参照してください。

App でインターネットを使用する必要がある場合、iPhone では次のことが次の順番で行われます：

- 前回使用した Wi-Fi ネットワークを利用できる場合は、そのネットワーク経由で接続する
- 接続圏内にある Wi-Fi ネットワークの一覧を表示し、ユーザが選択したネットワークを使用して接続する
- モバイルデータ通信ネットワークが使用可能な場合は、そのネットワーク経由で接続する

参考：Wi-Fi でインターネットに接続できない場合、App やサービスによって通信事業者のモバイルデータ通信ネットワーク経由でデータが転送されることがあります。その場合は追加料金がかかることがあります。モバイルデータ通信プランの料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。モバイルデータ通信の使用状況を管理するには、149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

メールやその他のアカウントを設定する

iPhone は、iCloud、Microsoft Exchange、一般的に利用されるインターネットベースのメール、連絡先、およびカレンダー・サービス・プロバイダの多くに対応しています。

最初に iPhone を設定するときに無料の iCloud アカウントを設定できます。後から「設定」で設定することもできます。17 ページの iCloud を参照してください。

アカウントを設定する：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「アカウントを追加」と選択します。iCloud アカウントを設定する場合は、「設定」＞「iCloud」でも設定できます。

会社や組織で LDAP または CardDAV アカウントがサポートされている場合は、そのアカウントを使って連絡先を追加できます。114 ページの連絡先を追加するを参照してください。

CalDAV カレンダーアカウントを使ってカレンダーを追加することで、iCalendar（.ics）カレンダーを登録したり「メール」から読み込んだりできます。69 ページの複数のカレンダーを使用するを参照してください。

Apple ID

Apple ID は、Apple で行うあらゆることのために使用するログインです（iCloud を使ってコンテンツを保存する、App Store から App をダウンロードする、iTunes Store から曲、映画、テレビ番組を購入するなど）。

Apple で提供されるすべてのサービスは、1 つの Apple ID だけで利用できます。Apple ID をお持ちの場合は、iPhone をはじめて設定するとき、または Apple のサービスを利用するためにサインインするときに、その Apple ID を使用してください。Apple ID をまだ持っていない場合でも、サインインを求められるときに作成できます。

Apple ID を作成する：「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択してから、「サインイン」をタップします。（すでにサインインしていて、別の Apple ID を作成したい場合は、最初に Apple ID をタップしてから、「サインアウト」をタップしてください。）

詳しくは、appleid.apple.com/ja_JP を参照してください。

iOS デバイス上のコンテンツを管理する

iCloud または「iTunes」を使用して、iOS デバイスとコンピュータとの間で情報やファイルを転送できます。

- **iCloud** では、音楽、写真、カレンダー、連絡先、書類などのコンテンツが保存され、それらがほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されるため、すべてのものが自動的に最新の状態に保たれます。下の iCloud を参照してください。
- 「**iTunes**」によって、コンピュータと iPhone との間で音楽、ビデオ、写真などが同期されます。1 つのデバイス上で行った変更は、同期するときに残りのデバイスにコピーされます。「iTunes」を使ってファイルや書類を同期することもできます。18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。

必要に応じて、iCloud または「iTunes」、あるいはその両方を使用できます。たとえば、iCloud を使って、iPhone で撮った写真をほかのデバイスに自動的に送信したり、「iTunes」を使って、コンピュータの写真アルバムを iPhone に同期したりできます。

重要：連絡先、カレンダー、ブックマーク、およびメモを同期するために iCloud を使っている場合、それらの項目を「iTunes」では同期しないでください。同期すると、重複が発生する可能性があります。

「iTunes」でデバイスの「概要」パネルを使用して、手動でコンテンツを管理することもできます。この場合は、「iTunes」で iTunes ライブラリの曲、ビデオ、またはプレイリストを選択して iPhone にドラッグすることで、曲やビデオを追加できます。この方法は、iTunes ライブラリにある項目が多すぎてデバイスに入りきらない場合に便利です。

参考：iTunes Match を使用する場合は、ビデオのみを手動で管理できます。

iCloud

iCloud では、音楽、写真、連絡先、カレンダー、サポートされる書類などのコンテンツが保存されます。iCloud に保存されたコンテンツは、同じ iCloud アカウントが設定されているほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されます。

iCloud は、iOS 5 以降が搭載されているデバイス、OS X Lion v10.7.2 以降が搭載されている Mac コンピュータ、および Windows 用 iCloud コントロールパネル（Windows 7 または Windows 8 が必要です）がインストールされている PC で利用できます。

参考：iCloud は地域によっては利用できないことがあります。また、iCloud 機能は地域によって異なる場合があります。詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。

iCloud の機能は次の通りです：

- **iTunes in the Cloud** — iTunes Store で以前に購入した音楽やビデオを、いつでも無料で iPhone にダウンロードできます。iTunes Match に登録すると、CD から読み込んだものや iTunes Store 以外で購入したものを含むすべての音楽がお使いのすべてのデバイスに表示され、オンデマンドでダウンロードして再生できます。63 ページの iTunes Match を参照してください。

- **App およびブック** — App Store および iBookstore で以前に購入した商品を、いつでも無料で iPhone にダウンロードできます。
- **写真** —「自分のフォトストリーム」を使って、iPhone で撮った写真をほかのデバイスに自動的に送信できます。「iCloud で共有」を使って、相手を選んで写真やビデオを共有し、写真、ビデオやコメントを追加してもらうことができます。72 ページの iCloud で共有および 73 ページの自分のフォトストリームを参照してください。
- **Documents in the Cloud** — iCloud に対応する App の書類やデータを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **メール / 連絡先 / カレンダー** — メールの連絡先、カレンダー、メモ、およびリマインダーを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **バックアップ** — 電源と Wi-Fi に接続したとき、iPhone のバックアップが iCloud に自動的に作成されます。インターネット経由で送信されるすべての iCloud データおよびバックアップは暗号化されます。147 ページの iPhone のバックアップを作成するを参照してください。
- **iPhone を探す** — 地図上で iPhone を探したり、メッセージを表示したり、音を鳴らしたり、画面をロックしたり、離れた場所からデータをワイプしたりします。さらに、iPhone のアクティベーションを自分の Apple ID アカウントにロックします。iPhone を消去または再アクティベートするには、Apple ID とパスワードが必要です。37 ページの iPhone を探すを参照してください。
- **iCloud タブ** — お使いのほかの iOS デバイスおよび OS X コンピュータで開いた Web ページを表示できます。55 ページの共有するを参照してください。
- **友達を探す** — 自分の現在地を大切な人と共有できます。App Store から無料の App をダウンロードしてください。

iCloud では、無料のメールアカウントと 5 GB のストレージをメール、書類、およびバックアップのためにご利用いただけます。購入した音楽、App、テレビ番組、ブック、フォトストリームは、空き領域を消費しません。

iCloud アカウントにサインインする／ iCloud アカウントを作成する／ iCloud オプションを設定する：「設定」＞「iCloud」と選択します。

追加の iCloud ストレージを購入する：「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「さらに容量を購入」または「ストレージプランを変更」をタップします。iCloud ストレージの購入について詳しくは、help.apple.com/icloud を参照してください。

以前に購入した項目を表示してダウンロードする：

- **iTunes Store で購入した項目：**購入した曲やビデオには「ミュージック」App と「ビデオ」App でアクセスできます。または、iTunes Store で、「その他」をタップしてから、「購入済み」をタップしてください。
- **App Store で購入した項目：**App Store に移動し、「アップデート」をタップしてから、「購入済み」をタップします。
- **iBooks Store で購入した項目：**「iBooks」に移動し、「Store」をタップしてから、「購入済み」をタップします。

音楽、App、またはブックの自動ダウンロードをオンにする：「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択します。

iCloud について詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。サポート情報については、www.apple.com/jp/support/icloud/ 参照してください。

「iTunes」と同期する

「iTunes」と同期することで、情報がコンピュータから iPhone に、およびその逆にコピーされます。iPhone をコンピュータに接続することで同期できます。また、Wi-Fi を使ってワイヤレスで同期するように「iTunes」を設定することもできます。写真、ビデオ、Podcast、App などを同期するように「iTunes」を設定できます。iPhone とコンピュータの同期については、「iTunes」を開き、「ヘルプ」メニューから「iTunes ヘルプ」を選択してください。

ワイヤレスで同期する：iPhone を接続します。それからコンピュータ上の「iTunes」で、「iPhone」を選択し、「概要」をクリックしてから、「Wi-Fi 経由でこの iPhone と同期」を選択します。

Wi-Fi 同期をオンにした iPhone は、電源に接続され、iPhone とコンピュータが同じワイヤレスネットワーク上に接続され、コンピュータ上で「iTunes」が開いているときに同期されます。

コンピュータ上の「iTunes」との同期についてのヒント
iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」で iPhone を選択し、いくつかのパネルでオプションを設定してください。

- 「概要」パネルで、iPhone がコンピュータに接続されているときに自動的に同期するように「iTunes」を設定できます。この設定を一時的に無効にするには、Command+Option キー（Mac の場合）または Shift+Ctrl キー（PC の場合）を押したままでいると、「iTunes」ウインドウに iPhone が表示されます。
- 「iTunes」がバックアップを作成するときにコンピュータに保存される情報を暗号化したい場合は、「概要」パネルで「iPhone のバックアップを暗号化」を選択してください。バックアップが暗号化されていることは鍵アイコン 🔒 で示されます。このバックアップを復元するにはパスワードが必要です。このオプションを選択しない場合は、ほかのパスワード（メールアカウントのパスワードなど）はバックアップに含まれないため、バックアップを使って iPhone を復元する場合にそれらを再入力する必要があります。
- 「情報」パネルでメールアカウントを同期するときは、設定のみがコンピュータから iPhone に転送されます。iPhone 上のメールアカウントに加えた変更は、コンピュータ上のアカウントには反映されません。
- 「情報」パネルの「詳細」をクリックして、次回の同期中に iPhone 上の情報をコンピュータからの情報で**置き換える**ことができるオプションを選択してください。
- 「写真」パネルで、コンピュータ上のフォルダから写真とビデオを同期できます。

iCloud を使って連絡先、カレンダー、およびブックマークを保存している場合、それらを「iTunes」と使って iPhone に同期しないでください。

日付と時刻

日付と時刻は通常、現在地に基づいて設定されます。正しく設定されているかどうか、ロック画面で確認してください。

iPhone の日付と時刻を自動的にアップデートするかどうかを設定する：「設定」＞「一般」＞「日付と時刻」と選択して、「自動設定」のオン／オフを切り替えます。iPhone の時刻が自動的にアップデートされるように設定している場合は、モバイルデータ通信ネットワーク経由で正しい時刻が取得され、今いる場所の時間帯に合わせて時刻がアップデートされます。通信事業者がネットワーク時間をサポートしていない場合があるため、地域によっては iPhone が現地時間を自動的に判別できないことがあります。

日付と時刻を手動で設定する：「設定」＞「一般」＞「日付と時刻」と選択して、「自動設定」をオフにします。

iPhone で 24 時間表示、または 12 時間表示のどちらを使用するか設定する：「設定」＞「一般」＞「日付と時刻」と選択して、「24 時間表示」のオン／オフを切り替えます。（「24 時間表示」は一部の地域では利用できないことがあります。）

言語環境設定

「設定」＞「一般」＞「言語環境」と選択し、以下を設定します：

- iPhone で使用する言語
- 音声コントロールで使用する言語
- 使用するキーボード
- 書式（日付、時刻、および電話番号）
- カレンダーの書式

iPhone の名前

iPhone の名前は、「iTunes」と iCloud の両方で使われます。

iPhone の名前を変更する：「設定」＞「一般」＞「情報」＞「名前」と選択します。

iPhone 上でユーザガイドを見る

「**iPhone ユーザガイド**」は、iPhone 上の「Safari」または無料の「iBooks」App で表示できます。

ユーザガイドを「Safari」で表示する： をタップしてから、「iPhone ユーザガイド」ブックマークをタップします。

- **ホーム画面にユーザガイドのアイコンを追加する：** をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。
- **ほかの言語でガイドを表示する：**ホームページの下部にある「言語を変更」をタップします。

ユーザガイドを「iBooks」で表示する：「iBooks」をインストールしていない場合は、App Store を開き、「iBooks」を検索してインストールします。「iBooks」を開き、「Store」をタップします。「iPhone ユーザガイド」を検索してから、ガイドを選択してダウンロードします。

基本

3

App を使用する

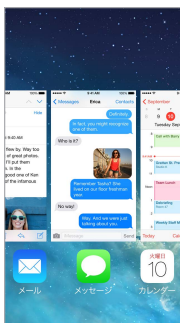
iPhone に付属の App（および App Store からダウンロードした App）はすべてホーム画面に表示されています。

ホーム画面から起動する

App をタップすると開きます。

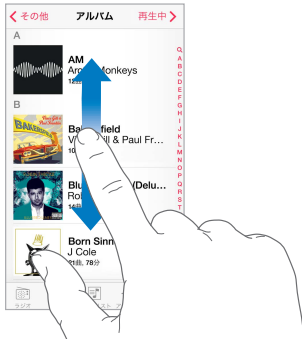
ホームボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。ほかの画面を見るには左または右にスワイプします。

iPhone ではたくさんの App を同時に実行できます。

実行中の App を表示する：ホームボタンをダブルクリックします。左または右にスワイプすると、さらに App が表示されます。別の App に切り替えるには、その App をタップします。

App を終了する：App が正しく機能しない場合は、マルチタスク表示でその App を上にスワイプすることで強制終了できます。その後、もう一度開いてみてください。

App の数が多い場合には、Spotlight で App を探して開くこともできます。ホーム画面の中央を下に引くと、検索フィールドが表示されます。28 ページの検索するを参照してください。

画面の各部分を表示する

リストを上下にドラッグすると、リストのほかの部分を表示できます。スワイプするとすばやくスクロールします。画面をタッチすると停止します。一部のリストには索引があります。文字をタップすると、リスト内のその位置にジャンプできます。

写真、地図、または Web ページを任意の方向にドラッグすると、ほかの部分を表示できます。

ページの一番上まですばやくジャンプするには、画面上部のステータスバーをタップします。

細部を見る

写真、Web ページ、または地図をストレッチすると拡大されます。ピンチすると縮小します。「写真」では、ピンチし続けるとその写真が含まれているコレクションやアルバムが表示されます。

また、写真や Web ページをダブルタップすると拡大し、もう一度ダブルタップすると元に戻ります。「マップ」では、ダブルタップすると拡大し、2 本指で 1 回タップすると元に戻ります。

画面の向きを変更する

多くの App では、iPhone を回転させると表示が変更されます。

画面を縦向きでロックするには、画面の下部から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。

iPhone をカスタマイズする

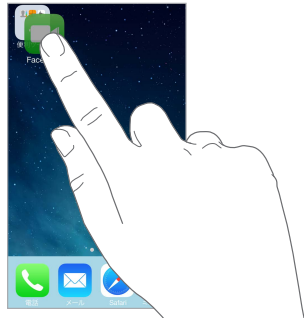
App を並べ替える

App を並べ替える：ホーム画面上で App をタッチしたまま押さえて波打ち始めたら、ドラッグして動かします。App を画面の端までドラッグして別のホーム画面に移動したり、画面下部の Dock に移動することもできます。ホームボタンを押すと、並べ替え後の順序が保存されます。

新しいホーム画面を作成する：App を並べ替えるときに、最後のホーム画面の右端まで App をドラッグします。Dock の上にある点が現在のホーム画面の数と表示中のホーム画面を表しています。

iPhone をコンピュータに接続しているときは、「iTunes」を使ってホーム画面をカスタマイズすることもできます。「iTunes」で「iPhone」を選択してから、「App」ボタンをクリックします。

最初からやり直す：「設定」＞「一般」＞「リセット」と選択してから、「ホーム画面のレイアウトをリセット」をタップすると、ホーム画面と App が元のレイアウトに戻ります。フォルダが削除され、元の壁紙に戻ります。

フォルダを使用して整理する

フォルダを作成する：App を並べ替えているときに、いずれかの App を別の App の上にドラッグします。フォルダ名を変更するには、その名前をタップします。App を追加するか削除するには、その App をドラッグします。完了したらホームボタンを押します。

複数のページの App を 1 つのフォルダに入れることができます。

フォルダを削除する：すべての App を外にドラッグします。フォルダは自動的に削除されます。

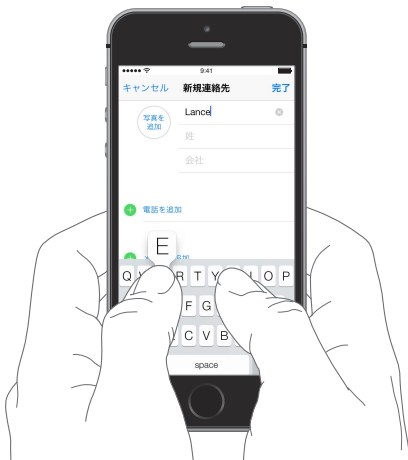
壁紙を変更する
「壁紙」設定では、イメージまたは写真をロック画面またはホーム画面の壁紙として設定できます。

壁紙を変更する：「設定」＞「明るさ / 壁紙」と選択します。

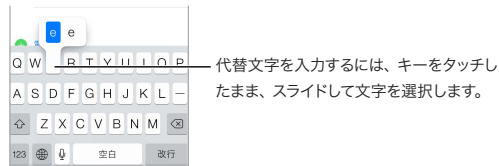
明るさを調整する
バッテリー寿命を延ばすときは、画面を暗くします。そうでないときは、「明るさの自動調節」を使用します。

画面の明るさを調整する：「設定」＞「明るさ / 壁紙」と選択して、スライダをドラッグします。「明るさの自動調節」をオンにすると、iPhone に内蔵の環境光センサーを使って、現在の光の状態に応じて画面の明るさが調整されます。コントロールセンターでも明るさを調整できます。

テキストを入力する
必要に応じて、オンスクリーンキーボードでテキストを入力できます。

テキストを入力する

テキストフィールドをタップしてオンスクリーンキーボードを表示し、入力する文字をタップします。間違ったキーをタッチした場合は、正しいキーに指をスライドさせます。キーから指が離れるまで文字は入力されません。

Apple Wireless Keyboard を使ってテキストを入力することもできます。26 ページの Apple Wireless Keyboard を使用するを参照してください。キーボードの代わりに音声で入力する場合は、26 ページの音声入力するを参照してください。

大文字を入力するには Shift キーをタップします。または、Shift キーをタッチして文字までスライドします。Caps Lock をオンにするには、Shift キーをダブルタップします。数字、句読点や記号を入力するには、数字キー 123 または記号キー #+= をタップします。ピリオドと空白ですばやく文を終えるには、スペースバーをダブルタップします。

使用している App や言語によっては、スペルミスが自動的に訂正されたり、入力を予測してくれたりします。候補を受け入れるには、スペースまたは句読点を入力するか、Return キーをタップします。候補を拒否するには、「x」をタップします。同じ候補を数回拒否すると、その候補が表示されなくなります。赤い下線の付いた単語が表示された場合は、その単語をタップすると修正候補が表示されます。入力したい単語が表示されない場合は、その単語を入力し直します。

入力のオプションを設定するには、「設定」＞「一般」＞「キーボード」と選択します。

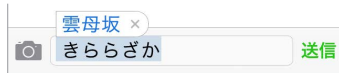
テキストを編集する

テキストを修正する：テキストをタッチしたままにして拡大鏡を表示してから、挿入ポイントを目的の位置までドラッグします。

テキストを選択する：挿入ポイントをタップして、選択のオプションを表示します。または、単語をダブルタップして選択します。テキストの選択範囲を変更するには、グラブポイントをドラッグします。Web ページなどの読み出し専用書類では、単語をタッチしたまましばらく待って選択します。

選択したテキストは、カット、コピー、またはペーストできます。一部の App では、太字、イタリック、または下線付きのテキストにしたり（「B」／「I」／「U」をタップ）、単語の定義を調べたり、代替語を提案してもらったりすることもできます。すべてのオプションを表示するには、▶ をタップします。

最後の編集を取り消す：iPhone をシェイクしてから、「取り消す」をタップします。

よみを登録する

ユーザ辞書に単語を登録しておくと、そのよみを入力した際に登録した単語が変換候補に表示されます。たとえば、「きららざか」とタイプすると「雲母坂」と入力できます。よみは「設定」>「一般」>「キーボード」で追加します。

よみを作成する：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択し、「新規単語を追加」をタップします。

使用する単語や語句があり、修正されたくない場合：よみを作成しますが、「よみ」フィールドは空白のままにします。

iCloud を使ってほかのデバイスのユーザ辞書を最新の状態に保つ：「設定」>「iCloud」と選択して、「書類とデータ」をオンにします。

Apple Wireless Keyboard を使用する

Apple Wireless Keyboard（別売）を使用して iPhone にテキストを入力することもできます。Apple Wireless Keyboard は Bluetooth で接続されるため、最初に iPhone にペアリングする必要があります。

Apple Wireless Keyboard を iPhone にペアリングする：キーボードの電源を入れ、「設定」>「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。「デバイス」リストにキーボードが表示されたら、それをタップします。

キーボードをペアリングすると、キーボードが iPhone の通信圏内（最大約 10 メートル（33 フィート））にあるときはいつでも再接続されます。キーボードが接続されているときは、オンスクリーンキーボードは表示されません。

バッテリーを節約する：ワイヤレスキーボードを使用していないときは、Bluetooth をオフにして、キーボードの電源を切ってください。キーボードの電源を切るには、緑色のライトが消えるまでオン／オフスイッチを押したままにします。

ワイヤレスキーボードのペアリングを解除するには、「設定」>「Bluetooth」と選択し、キーボード名の横にある ⓘ をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。

34 ページの Bluetooth デバイスを参照してください。

キーボードを追加する／変更する

スペルチェックなどの入力機能のオン／オフを切り替えたり、別の言語で入力するためのキーボードを追加したり、オンスクリーンキーボードまたは Apple Wireless Keyboard の配列を変更したりできます。

入力機能を設定する：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択します。

別の言語のキーボードを追加する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」>「新しいキーボードを追加」と選択します。

キーボードを切り替える：「設定」>「一般」>「言語環境」>「キーボード」で別の言語のキーボードを設定している場合は、Command キーとスペースバーを押してキーボードを切り替えることができます。

各国のキーボードについて詳しくは、141 ページの各国のキーボードを使用するを参照してください。

キーボード配列を変更する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」と選択し、キーボードを選択してから、配列を選択します。

音声入力する

iPhone 4S 以降では、キーボードの代わりに音声で入力できます。Siri がオンになっていること（「設定」>「一般」>「Siri」）と、iPhone がインターネットに接続されていることを確認してください。

参考：モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

テキストを音声入力する：オンスクリーンキーボードで をタップしてから、話します。完了したら、「完了」をタップします。

テキストを追加する：再度 をタップして音声入力を継続します。テキストを挿入するには、最初にタップして挿入ポイントを置きます。音声入力で選択したテキストを置き換えることもできます。

iPhone を耳にあてて音声入力を開始し、完了したら iPhone を自分の正面に戻すという方法で入力することもできます。この機能をオンにするには、「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。

句読点を追加する／テキストの書式を設定する：句読点または書式を読み上げます。たとえば、「松岡君点優勝おめでとうエクスクラメーションマーク」と言うと、「松岡君、優勝おめでとう！」になります。句読点および書式設定のコマンドには以下のものがあります：

- 鍵かっこ…鍵かっこ閉じ —『「 』および『 」』を挿入する
- マル —「。」を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- 点 —「、」を挿入する
- びっくりマーク —「!」を挿入する
- クエスチョンマーク —「?」を挿入する
- 中黒 —「・」を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- スラッシュ —「/」を挿入する
- アットマーク —「@」を挿入する
- ドット —「.」を挿入する
- 円記号 —「¥」を挿入する
- ニコニコマーク —「☺」を挿入する
- ウインク —「;-)」を挿入する

音声コントロール

音声コントロールを使って、電話をかけたり、音楽再生を制御したりできます。iPhone 4S 以降では、Siri を使用して音声で iPhone を制御することもできます。39 ページの第 4 章 Siri を参照してください。

参考：音声コントロールおよび「音声コントロール」設定は、Siri がオンになっているときには使用できません。

音声コントロールを使用する：「設定」＞「一般」＞「Siri」で Siri をオフにしてから、ホームボタンまたはヘッドセットのセンターボタンを押したままにします。音声コントロール画面が表示され、ビープ音が聞こえます。33 ページの Apple ヘッドセットを使用するを参照してください。

最適な結果を得るには：

- はっきりと自然に話します。
- 音声コントロールのコマンド、名前、および数字のみを読み上げます。コマンドの合間に一息つきます。
- フルネームを使用します。

音声コントロールの言語（または方言、国）を変更する：音声コントロールはデフォルトで、(「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「言語」で）iPhone 用に設定された言語で音声コマンドを話すことを想定しています。別の言語で音声コントロールを使用するには、「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「音声コントロール」と選択します。

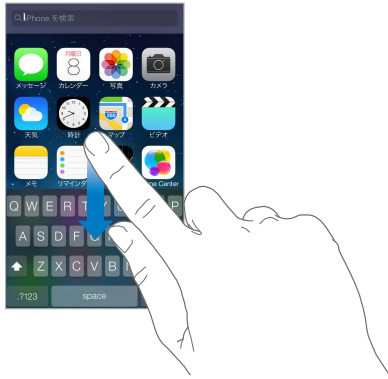
「ミュージック」App の音声コントロールは常にオンになっていますが、iPhone がロックされているときは音声ダイヤルを使用できないように設定できます。「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択します（iPhone 5s）。または、「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択し（その他のモデル）、「音声ダイヤル」をオフにします。

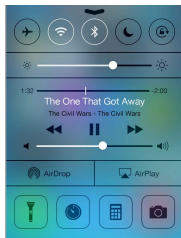
具体的なコマンドについては、42 ページの電話をかけるおよび 63 ページの Siri と音声コントロールを参照してください。別の言語で音声コントロールを使用する方法など、Voice Control の使用について詳しくは、support.apple.com/kb/HT3597?viewlocale=ja_JP を参照してください。

検索する

多くの App には検索フィールドがあり、その App が知っていることを入力して検索することができます。Spotlight 検索では、すべての App を一度に検索できます。

iPhone 内を検索する：いずれかのホーム画面の中央を下にドラッグすると、検索フィールドが表示されます。入力していくと結果が表示されます。キーボードを隠して結果をより多く表示するには、「検索」をタップします。リストの項目をタップすると、その項目が開きます。

Spotlight 検索を使用して App を検索し、開くこともできます。

どの App やコンテンツを検索するかを選択する：「設定」>「一般」>「Spotlight 検索」と選択します。検索の順序を変更することもできます。

コントロールセンター

コントロールセンターを使用すると、カメラ、フラッシュライト、AirDrop（iPhone 5 以降）、AirPlay、タイマー、オーディオ再生コントロールなど、多くの便利な機能に瞬時にアクセスできます。

コントロールセンターを開く：いずれかの画面（ロック画面でもかまいません）の下端から上にスワイプします。

画面の明るさを調整したり、画面を縦向きでロックしたり、ワイヤレスサービスのオン／オフを切り替えたり、AirDrop をオンにして AirPlay に対応している付近の iOS 7 デバイスと写真などの項目を交換したりできます。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

現在再生中のオーディオ App を開く：曲のタイトルをタップします。

コントロールセンターを閉じる：下にスワイプし、上部または画面をタップするか、ホームボタンを押します。

通知と通知センター

通知

重要なイベントを知らせてくれる機能です。画面の上部にしばらく表示したり、ユーザが確認するまで画面の中央に表示し続けたりできます。

App によっては、ホーム画面のアイコン上にバッジが表示されるものがあります。新しいメールメッセージの数など、何個の新しい項目が待機中かを知ることができます。メッセージを送信できなかったなどの問題が発生したときには、バッジの上に感嘆符 (!) が表示されます。フォルダ上の数字付きバッジは、中に入っているすべての App の総通知数を示します。

ロック画面にも通知を表示できます。

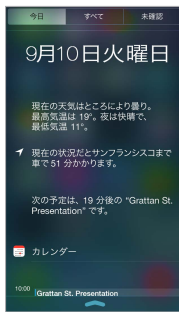
iPhone がロックされているときに通知に応答する：通知を左から右にスワイプします。

通知を消音にする：「設定」＞「おやすみモード」と選択します。

サウンドとバイブレーションを設定する：「設定」＞「サウンド」と選択します。

通知センター

通知を 1 つの場所に集めておいて、都合のよいときに確認できます。すべての通知を確認したり、未確認の通知のみを確認したりできます。「今日」タブをタップすると、その日のイベントの概要が表示されます。たとえば、天気予報、通勤用の交通情報（iPhone 4S 以降）、予定、誕生日、株価のほか、明日の予定の概要を見ることができます。

通知センターを開く：画面の上端から下にスワイプします。

通知オプションを設定する：「設定」＞「通知センター」と選択します。特定の App をタップして、その App の通知オプションを設定します。「編集」をタップして、App 通知を並べ替えることもできます。☰ をタッチしてから、新しい位置にドラッグしてください。

参考：「今日」タブに通勤用の交通情報（iPhone 4S 以降）を追加するには、「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」＞「システムサービス」＞「利用頻度の高い位置情報」で「利用頻度の高い位置情報」がオンになっていることを確認してください。

緊急地震速報／災害・避難情報通知を受信する：一部の地域では、「緊急地震速報 / 災害・避難情報」リストの通知をオンにできます。「設定」＞「通知センター」と選択します。

たとえば、米国では、iPhone 4S 以降で大統領による警報を受信でき、アンバーアラートと緊急警報（甚大な脅威および差し迫った非常事態に対する警報が含まれます）のオンとオフを切り替えることができます（デフォルトでオンになっています）。日本では、iPhone 4 以降で気象庁による緊急地震速報を受信できます。緊急地震速報／災害・避難情報通知は、通信事業者、および iPhone のモデルによって異なります。状況によって利用できない場合もあります。

通知センターを閉じる：上にスワイプします。

サウンドと消音

電話、テキスト、留守番電話、メール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダー、またはその他のイベントを受信したときに iPhone で再生されるサウンドを変更したりオフにしたりできます。

サウンドのオプションを設定する：「設定」＞「サウンド」と選択します。ここには、着信音と通知音、バイブレーションの設定とパターン、着信音と通知音の音量などのオプションがあります。

バイブレーションのパターンを設定する：「設定」＞「サウンド」と選択し、「サウンドとバイブレーションのパターン」リストの項目を選択します。「バイブレーション」をタップしてパターンを選択するか、独自のパターンを作成します。

電話の着信、通知、およびサウンドエフェクトを一時的に消音にしたい場合は、以下のセクションおよび 12 ページの着信／サイレントスイッチセクションを参照してください。

おやすみモード

おやすみモードは、夕食に出かけているときや就寝時に iPhone を簡単に消音にできる方法です。このモードにすると、電話の着信や通知があっても、音が鳴ったり画面が光ったりしません。

おやすみモードをオンにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。おやすみモードをオンにすると、ステータスバーに が表示されます。

参考：おやすみモードをオンにしても、アラームの音は鳴ります。iPhone を確実に消音にしたい場合は、電源をオフにしてください。

おやすみモードを設定する：「設定」＞「おやすみモード」と選択します。

おやすみモードの時間帯を指定したり、「よく使う項目」または連絡先のグループからの電話を許可したり、緊急事態に備えてかけ直し電話の着信音を許可したりできます。iPhone がロックされているときだけ消音にするか、ロック解除されているときも消音にするかを設定することもできます。

AirDrop、iCloud やその他の共有方法

多くの App では、「共有」または をタップして、共有やその他のオプションを表示できます。オプションの種類はお使いの App によって異なります。

AirDrop（iPhone 5 以降）を使用すると、写真、ビデオ、おもしろい Web サイト、場所などの項目を、AirDrop に対応している付近の iOS 7 デバイスとワイヤレスで共有できます。AirDrop には iCloud アカウントが必要で、情報の転送には Wi-Fi や Bluetooth が使われます。相手が同じ Wi-Fi ネットワーク上、または約 10 メートル以内にいる必要があります。転送はセキュリティのために暗号化されます。

AirDrop を使って項目を共有する：「共有」または をタップしてから、「AirDrop」をタップして付近の AirDrop ユーザの名前をタップします。AirDrop はコントロールセンターでも使用できます。画面の下端から上にスワイプするだけです。

ほかの人から AirDrop 項目を受信する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。「AirDrop」をタップしてから、項目を「連絡先のみ」または「すべての人」のどちらから受信するかを選択します。受け入れるか拒否するかを選択できます。

共有ストリームに写真やビデオを追加する：「iCloud」（「写真」App の共有オプション）をタップし、必要に応じてコメントを追加し、ストリームを選択して（または新しいストリームを作成して）、「投稿」をタップします。

Twitter、Facebook、Flickr、または Vimeo を使用する：「設定」で自分のアカウントにサインインします。Twitter、Facebook、Flickr、または Vimeo の共有ボタンをタップしたとき、まだサインインしていない場合は、該当する設定が表示されます。

参考：ツイートの作成中には、残り文字数が画面の右下に表示されます。添付ファイルによってツイートの 140 文字の一部が使用されます。

ファイルを転送する

iPhone とコンピュータやほかの iOS デバイスとの間で、いくつかの方法ファイルを転送できます。iCloud に対応する App を複数のデバイスにインストールしている場合、iCloud を使用して自動的にデバイス間でその App の書類を最新の状態に保つことができます。17 ページの iCloud を参照してください。

「iTunes」を使ってファイルを転送できます。付属のケーブルを使って、iPhone をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で「iPhone」を選択してから、「App」ボタンをクリックします。「ファイル共有」セクションを使用して、iPhone とコンピュータ間で書類を転送します。ファイル共有をサポートする App は、「iTunes」の「ファイル共有」セクションにある「App」リストで確認できます。ファイルを削除するには、「< App 名>の書類」リストでファイルを選択して、Delete キーを押します。

iPhone でメール添付ファイルとして受信したファイルも表示できます。

一部の App では、AirDrop を使ってコンテンツを共有できる場合があります。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

インターネット共有

インターネット共有を使用すると、iPhone のインターネット接続を共有できます。コンピュータとの場合は、Wi-Fi、Bluetooth、または USB ケーブル経由でインターネット接続を共有できます。ほかの iOS デバイスの場合は、Wi-Fi を使用して接続を共有できます。インターネット共有が使えるのは、iPhone がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合だけです。

参考：この機能は、通信事業者によっては利用できないことがあります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、通信事業者に問い合わせてください。

インターネット接続を共有する：「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択し、「インターネット共有を設定」をタップして（表示されている場合）、通信事業者のサービスを設定します。

「インターネット共有」をオンにした後、ほかのデバイスを次の方法で接続できます：

- **Wi-Fi：**デバイスで、利用可能な Wi-Fi ネットワークのリストから iPhone を選択します。
- **USB：**付属のケーブルを使ってコンピュータに iPhone を接続します。コンピュータの「ネットワーク」環境設定で、iPhone を選択して、ネットワーク設定を構成します。
- **Bluetooth：**iPhone で、「設定」＞「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。iPhone をデバイスにペアリングして接続するには、コンピュータに付属のマニュアルを参照してください。

参考：デバイスが接続されると、iPhone の画面の一番上に青色のバンドが表示されます。インターネット共有を使用している iOS デバイスのステータスバーには、インターネット共有のアイコン が表示されます。

iPhone の Wi-Fi パスワードを変更する:「設定」>「インターネット共有」>「Wi-Fi パスワード」と選択してから、8 文字以上のパスワードを入力します。

モバイルデータ通信ネットワークの使用状況を監視する:「設定」>「モバイルデータ通信」と選択します。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

AirPlay

AirPlay を使用すれば、iPhone と同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている Apple TV や AirPlay 対応デバイスに音楽、写真、およびビデオをワイヤレスでストリーム再生できます。

AirPlay コントロールを表示する: 画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。

コンテンツをストリーム再生する： をタップしてから、ストリーム再生したいデバイスを選択します。

iPhone に戻す： をタップして、「iPhone」を選択します。

iPhone 画面をテレビにミラーリングする： をタップして Apple TV を選択してから、「ミラーリング」をタップします。AirPlay ミラーリングがオンのときは、青色のバーが iPhone 画面の上部に表示されます。

Apple の適切なケーブルまたはアダプタを使用して、iPhone をテレビやプロジェクタなどの外部ディスプレイに接続することもできます。http://support.apple.com/kb/HT4108?viewlocale=ja_JP を参照してください。

AirPrint

AirPrint を使って、「メール」、「写真」、「Safari」などの App から AirPrint 対応のプリンタにワイヤレスでプリントします。App Store で入手できる多くの App でも、AirPrint がサポートされています。

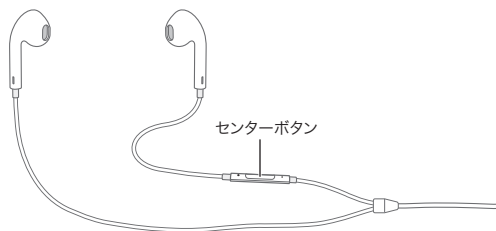
iPhone とプリンタが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT4356?viewlocale=ja_JP を参照してください。

書類をプリントする： または （使用している App によって異なります）をタップします。

プリントジョブの状況を確認する：ホームボタンをダブルクリックしてから、「プリント」をタップします。アイコン上のバッジは、キューに入っている書類の数を示します。

ジョブをキャンセルする：「プリント」でジョブを選択し、「プリントをキャンセル」をタップします。

Apple ヘッドセットを使用する

Apple EarPods with Remote and Mic（iPhone 5 以降）および Apple Earphones with Remote and Mic（iPhone 4S 以前）には、マイク、音量ボタン、センターボタンが付いています。センターボタンを使って、iPhone がロックされているときでも、電話に出たり電話を切ったり、オーディオやビデオの再生を制御したりできます。

センターボタンを使って音楽の再生を制御する：

- **曲またはビデオを一時停止する：**センターボタンを押します。もう一度押すと再生が再開されます。
- **次の曲に移動する：**センターボタンをすばやく 2 回押します。
- **前の曲に戻る：**センターボタンをすばやく 3 回押します。

- **早送り：**センターボタンをすばやく 2 回押した後、押さえたままにします。
- **巻き戻し：**センターボタンをすばやく 3 回押した後、押さえたままにします。

センターボタンを使って電話に出る／電話をかける：

- **かかってきた電話に出る：**センターボタンを押します。
- **現在の通話を切る：**センターボタンを押します。
- **かかってきた電話を拒否する：**センターボタンを 2 秒ほど押してから離します。低いビープ音が 2 回鳴り、通話を拒否したことが確認されます。
- **現在の通話を保留にして、かかってきた電話または保留中の電話に切り替える：**センターボタンを押します。もう一度押すと、最初の電話に戻ります。
- **現在の通話を切って、かかってきた電話または保留中の電話に切り替える：**センターボタンを 2 秒ほど押してから離します。低いビープ音が 2 回鳴り、最初の通話を終了したことが確認されます。

Siri または音声コントロールを使用する：センターボタンを押したままにします。39 ページの第 4 章 Siri または 27 ページの音声コントロールを参照してください。

Bluetooth デバイス

ヘッドセット、カーキット、ステレオヘッドフォン、Apple Wireless Keyboard などの Bluetooth デバイスを iPhone で使用できます。サポートされる Bluetooth プロファイルについては、support.apple.com/kb/HT3647?viewlocale=ja_JP を参照してください。

> **警告**：聴覚の損傷や運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

参考：iPhone で使用するアクセサリによって、携帯電話通信のパフォーマンスが低下する場合があります。iPod または iPad の一部のアクセサリは、iPhone との完全な互換性を持たない場合があります。機内モードをオンにすると、iPhone とアクセサリとの音波干渉が低減される場合があります。iPhone および接続されているアクセサリの向きを変えたり移動したりすると、携帯電話通信のパフォーマンスが向上する場合があります。

Bluetooth をオンにする：「設定」＞「Bluetooth」と選択します。

Bluetooth デバイスに接続する：「デバイス」リストでデバイスをタップし、画面に表示される指示に従って接続します。Bluetooth のペアリングについては、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。Apple Wireless Keyboard の使用方法については、26 ページの Apple Wireless Keyboard を使用するを参照してください。

iPhone が Bluetooth デバイスの約 10 メートル以内である必要があります。

オーディオ出力を iPhone に戻す：デバイスの電源を切るかペアリングを解除してから、「設定」＞「Bluetooth」で Bluetooth をオフにするか、AirPlay を使ってオーディオ出力を iPhone に切り替えます。33 ページの AirPlay を参照してください。Bluetooth デバイスが通信圏外の場合は、オーディオ出力は iPhone に戻ります。

Bluetooth デバイスの使用を避ける：通話に iPhone レシーバーまたはスピーカーを使用するには：

- iPhone の画面をタップして電話に出ます。
- 通話中に、「オーディオ」をタップし、「iPhone」または「スピーカーフォン」を選択します。
- Bluetooth デバイスをオフにするか、ペアリングを解除するか、通信圏から出ます。
- 「設定」＞「Bluetooth」で Bluetooth をオフにします。

デバイスのペアリングを解除する：「設定」＞「Bluetooth」と選択し、デバイスの横にある ⓘ をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。「デバイス」リストが表示されない場合は、Bluetooth がオンになっていることを確認してください。

機能制限

一部の App および購入したコンテンツに制限を設定できます。たとえば親の場合は、不適切な音楽がプレイリストに出現することを制限したり、特定の設定への変更を禁止したりできます。機能制限を使用して、特定の App が使用されたり、新しい App がインストールされたり、アカウントまたは音量制限が変更されたりすることを禁止できます。

機能制限をオンにする：「設定」>「一般」>「機能制限」と選択し、「機能制限を設定」をタップします。機能制限用のパスコードの指定を求められます。このパスコードは、設定を変更するときに必要になります。このパスコードには、iPhone のロック解除用パスコードと異なるものを設定できます。

重要：機能制限用のパスコードを忘れてしまった場合は、iPhone ソフトウェアを復元する必要があります。149 ページの iPhone を復元するを参照してください。

プライバシー

「プライバシー」設定では、位置情報サービス、連絡先、カレンダー、リマインダー、写真にアクセスする App やシステムサービスを表示および制御できます。

位置情報サービスを利用することで、「リマインダー」、「マップ」、「カメラ」などのロケーションベースの App で自分がどこにいるかを示すデータを収集して、それらを使用することができます。現在のおおよその位置は、モバイルデータ通信のデータ、地域の Wi-Fi ネットワーク（Wi-Fi をオンにしている場合）、および GPS（地域によっては利用できない場合があります）から収集できる情報を使って判断されます。Apple が収集する位置データは、個人を識別できる形式では収集されません。位置情報サービスを使用している App のメニューバーには、 が表示されます。

「位置情報サービス」のオン／オフを切り替える：「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択します。位置情報サービスは、一部またはすべての App およびサービスでオフにできます。「位置情報サービス」をオフにした場合は、次回 App またはサービスで位置情報サービスを使用しようとするときに、もう一度オンにすることを求められます。

システムサービスの「位置情報サービス」をオフにする：コンパスの調整やロケーションベースの iAd などのシステムサービスは、位置情報サービスを使用します。各サービスの状態を表示したり、オン／オフを切り替えたり、自分の現在地がサービスに使用されているときにメニューバーに を表示するようにするには、「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」>「システムサービス」と選択します。

個人情報へのアクセスをオフにする：「設定」>「プライバシー」と選択します。以下の情報へのアクセスを要求したり、アクセスを許可されたりした App および機能を表示できます：

- 連絡先
- カレンダー
- リマインダー
- 写真
- Bluetooth 共有
- マイク
- Twitter
- Facebook

情報の個々のカテゴリに対する各 App のアクセスをオフにすることができます。他社製の各 App の利用規約とプライバシーポリシーを確認して、App が要求するデータがどのように使用されるのかを把握してください。

セキュリティ

セキュリティ機能は、ほかのユーザが iPhone 上の情報にアクセスできないように保護する場合に役立ちます。

パスコードとデータ保護を使用する

初期状態では、iPhone のロックを解除するためにパスコードを入力しなくてもいいようになっています。iPhone の電源を入れたり、スリープ解除したりするたびにパスコードの入力を要求するように設定できます。

パスコードを設定する：「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択するか（iPhone 5s)、「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択してから（その他のモデル)、4 桁のパスコードを設定します。

パスコードを設定すると、データ保護機能が有効になります。データ保護には、iPhone に保存されたメールメッセージや添付ファイルを 256 ビット AES 暗号化を使用して暗号化するための鍵として、パスコードが使用されます。（ほかの App でもデータ保護が使用される場合があります。）

セキュリティを強化する：「簡単なパスコード」をオフにして長いパスコードを使用します。数字と文字を組み合わせたパスコードを入力するときは、キーボードを使用します。数字キーパッドを使って iPhone をロック解除したい場合は、数字だけを使ったパスコードを作成してください。

Touch ID センサー用の指紋を登録してオプションを設定する：（iPhone 5s）「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」＞「指紋認証」と選択します。下の Touch ID センサーを参照してください。

iPhone がロックされているときに各種機能へのアクセスを許可する：「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択します（iPhone 5s)。または､「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択します（その他のモデル)。オプションの機能は次の通りです：

- 音声ダイヤル
- Siri（有効になっている場合は、40 ページの Siri の設定を参照してください）
- Passbook（105 ページの第 24 章 Passbook を参照してください）
- 「メッセージ」による返信（43 ページの電話がかかってきたときを参照してください）

iPhone がロックされているときにコントロールセンターへのアクセスを許可する：「設定」＞「コントロールセンター」と選択します。29 ページのコントロールセンターを参照してください。

パスコードの入力に 10 回失敗したらデータを消去する：「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択するか（iPhone 5s)、「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択してから（その他のモデル)、「データを消去」をタップします。パスコードの入力に 10 回失敗すると、すべての設定がリセットされ、データに対する暗号化鍵が削除されるためすべての情報とメディアが消去されます。

パスコードを忘れてしまった場合は、iPhone ソフトウェアを復元する必要があります。149 ページの iPhone を復元するを参照してください。

Touch ID センサー

iPhone 5s では、パスコードや Apple ID の代わりに指紋を使って、iPhone のロックを解除したり、iTunes Store、App Store、iBooks Store で買い物をしたりできます。

Touch ID センサーを設定する：「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」＞「指紋認証」と選択します。iPhone をロック解除したり、iTunes Store、App Store、または iBooks Store で購入したりするために、指紋を使用したいかどうかを設定します。「指紋を追加」をタップして、画面に表示される指示に従ってください。複数の指紋（配偶者の指紋など）を追加できます。

指紋を削除する：「編集」をタップしてから、⊖ をタップします。複数の指紋がある場合は、ホームボタンをタッチしてどの指紋なのかを確認してください。

指紋に名前を付ける：「編集」をタップし、目的の指紋をタップして、名前を入力します（「右手の親指」など)。

Touch ID センサーを使って iPhone のロックを解除したり購入したりする：「設定」で登録した指でホームボタンをタッチしてください。iPhone のロック解除は、ロック画面またはパスコード画面からできます。iTunes Store、App Store、または iBooks Store で商品を購入するときは、表示される指示に従って指紋での購入を有効にします。または､「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」＞「指紋認証」＞「iTunes & App Store」と選択します。

参考：iPhone の電源を切った場合、再度 iPhone の電源を入れてはじめてロック解除するときにはパスコードの確認入力を求められ、はじめて購入するときに Apple ID の確認入力を求められます。

追跡型広告を制限する

追跡型広告を制限する／リセットする：「設定」＞「プライバシー」＞「広告」と選択します。App から iPhone の広告識別子にアクセスできないようにする場合は、「追跡型広告を制限」をオンにします。詳細は、「詳しい情報」をタップしてください。

iPhone を探す

「iPhone を探す」では、別の iPhone、iPad、または iPod touch で無料の「iPhone を探す」App（App Store で入手できます）を使用したり、www.icloud.com にサインインした Mac または PC 上の Web ブラウザを使用したりして、自分の iPhone を探し、保護することができます。「iPhone を探す」をオンにすると、アクティベーションロックが自動的に有効になります。これにより、iPhone を消去または再アクティベートする際に Apple ID とパスワードが要求されるようになるため、盗難防止に役立ちます。

「iPhone を探す」をオンにする：「設定」＞「iCloud」＞「iPhone を探す」と選択します。

重要：「iPhone を探す」機能を使用するには、iPhone を紛失する**前に**「iPhone を探す」をオンにしておく必要があります。デバイスを見つけて保護するには、iPhone がインターネットに接続可能である必要があります。

「iPhone を探す」を使用する：iOS デバイスで「iPhone を探す」App を開くか、コンピュータで www.icloud.com にアクセスします。サインインしてデバイスを選択してください。

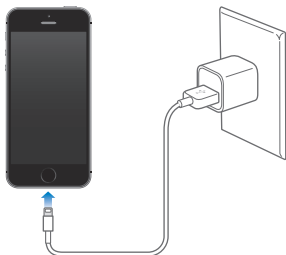
- **サウンドを再生：**サウンドを 2 分間再生します。
- **紛失モード：**iPhone を紛失した場合にただちにパスコードでロックし、iPhone に連絡先の電話番号が表示されるメッセージを送信できます。iPhone は現在地を追跡およびレポートするので、「iPhone を探す」App で iPhone の位置を確認できます。
- **iPhone を消去：**iPhone 上のすべての情報とメディアを消去して、iPhone を工場出荷時の設定に復元することで、プライバシーを保護します。

参考：売却したり譲渡したりする前に、「アクティベーションロック」をオフにして iPhone の個人情報を消去してください。「設定」＞「一般」＞「リセット」＞「すべてのコンテンツと設定を消去」と選択します。150 ページのiPhone を売却または譲渡する場合を参照してください。

バッテリーを充電する／監視する

iPhone には、充電式のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリー寿命を最大限に延ばす方法など、バッテリーについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

警告：バッテリーおよび iPhone の充電についての重要な安全情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

バッテリーを充電する：付属のケーブルと USB 電源アダプタを使って、iPhone を電源コンセントに接続します。

参考：iPhone を電源コンセントに接続すると、iCloud バックアップまたは「iTunes」とのワイヤレス同期が開始される場合があります。147 ページのiPhone のバックアップを作成するおよび18 ページの「iTunes」と同期するを参照してください。

iPhone をコンピュータに接続してバッテリーを充電することもできます。その際、「iTunes」で iPhone を同期することもできます。18 ページの「iTunes」と同期するを参照してください。お使いのキーボードが高電力型 USB 2.0 または 3.0 ポートを備えているのでない限り、iPhone をコンピュータの USB 2.0 または 3.0 ポートに接続する必要があります。

重要：電源を切ったコンピュータ、またはスリープモードかスタンバイモードのコンピュータに iPhone を接続すると、iPhone のバッテリーが充電されずに消耗してしまうことがあります。

画面の右上にあるバッテリーのアイコンは、バッテリーレベルまたは充電の状態を示しています。バッテリー残量のパーセンテージをするには、「設定」＞「一般」＞「使用状況」と選択します。iPhone の同期中または使用中は、充電に時間がかかる場合があります。

重要：iPhone のバッテリー残量が少なくなると、残量がほとんどなくなったバッテリーのイメージが表示されます。これは、iPhone を使用できるようになるまでに 10 分以上充電する必要があることを示します。iPhone の電池残量が極めて少なくなると、画面に何も表示されなくなり、約 2 分後に電池が少ないことを知らせる画像が表示されます。

充電式のバッテリーに充電できる回数は限られているため、その回数を超えた場合は、バッテリーを交換する必要があります。iPhone のバッテリーはユーザ自身では交換できません。交換できるのは、正規サービスプロバイダのみです。www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。

iPhone と旅行する

ご加入の通信事業者の通信圏外に移動する場合は、「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択して音声通話とデータのローミングサービスをオフにすると、ローミングによる請求を回避できます。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

一部の航空会社では、iPhone を機内モードにしていれば iPhone の電源を入れておくことが許可されています。電話をかけたり Bluetooth を使用したりはできませんが、音楽を聴いたり、ゲームをプレイしたり、ビデオを視聴したり、ネットワーク接続や電話接続を必要としないほかの App を使用したりできます。航空会社が許可している場合は、機内モードにしているときでも、Wi-Fi または Bluetooth をオンに戻してそれらのサービスを使用できます。

機内モードをオンにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。機内モードのオン／オフは「設定」でも切り替えることができます。機内モードがオンのときは、 が画面上部のステータスバーに表示されます。

Wi-Fi と Bluetooth のオン／オフは、コントロールセンターでも切り替えることができます。

Siri

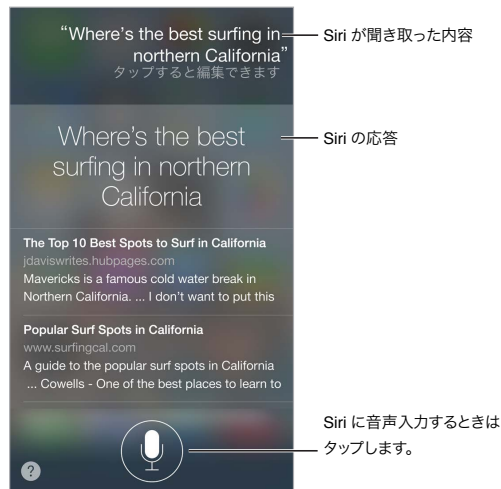
4

頼みごとをする

Siri のパワーが無償であなたのものになります。

Siri を呼び出す： Siri のビープ音が鳴るまでホームボタンを押さえたままにします。

参考：Siri を使用するには、iPhone がインターネットに接続されている必要があります。16 ページのインターネットに接続するを参照してください。

「3 分タイマーをセット」や「今夜上映される映画を探して」など、いろんなことを頼んでください。App を開いたり、機内モード、Bluetooth、おやすみモード、アクセシビリティなどの機能のオン／オフを切り替えたりしてくれます。Siri は普通の言葉を理解するため、特別なコマンドやキーワードを覚える必要はありません。

ヒントが欲しい場合は、Siri に「何ができる」と尋ねるか、? をタップしてください。

Siri によって、有用な情報が画面に表示されることもよくあります。情報をタップすると、関連する App が開くか、詳細情報が表示されます。

「耳にあてて話す」を使用する：iPhone を耳にあてて、ビープ音が鳴ったら話します。（画面がオンになっていない場合は、最初にロックボタンまたはホームボタンを押します。）「設定」＞「一般」＞「Siri」で「耳にあてて話す」をオンにする必要があります。

Siri の声の性別を変更する：「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します（地域によっては利用できないことがあります）。

iPhone のヘッドセットやその他の有線ヘッドセット、または Bluetooth ヘッドセットで Siri を使用する：ヘッドセットを接続し、センターボタンまたは通話ボタンを押したままにします。

Siri に自分の情報を知らせる

Siri に自分の情報を知らせると、「家に着いたら妻に電話することを思い出させて」のようなパーソナライズされたサービスを利用できます。

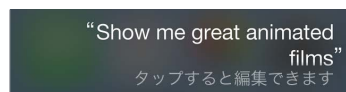
自分のことを Siri に知らせる：「連絡先」で情報カードを入力してから、「設定」＞「一般」＞「Siri」＞「自分の情報」と選択し、自分の名前をタップします。

自宅および勤務先の住所と、家族関係を含めてください。

参考：位置情報が追跡されたり、iPhone の外部に保存されたりすることはありません。位置情報サービスを使用したくない場合は、「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」と選択してオフにします。その場合でも Siri を使用できますが、位置を知るのに必要なことを Siri ができなくなります。

訂正する

直前の指示を取り消す：「キャンセル」と言うか、Siri のアイコンをタップするか、ホームボタンを押します。

Siri が何かを正しく理解してくれない場合は、リクエストをタップして編集できます。

または、をもう一度タップしてリクエストをはっきりと伝えてください。たとえば、「京都です」と言います。わざわざ**頼みたくなかったこと**を言わないでください。

Siri の設定

Siri のオプションを設定するには、「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。次のオプションを設定できます：

- Siri のオン／オフを切り替える
- 言語

- 声の性別（地域によっては利用できないことがあります）
- 音声フィードバック
- 「自分の情報」カード
- 耳にあてて話す

iPhone がロックされているときに Siri にアクセスできないようにする：「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択するか（iPhone 5s）、「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択します（その他のモデル）。機能制限をオンにして Siri を無効にすることもできます。35 ページの機能制限を参照してください。

電話

5

電話をかける／電話に出る

電話をかける

iPhone で電話をかけるのは簡単です。連絡先にある番号を選択するか、よく使う項目または履歴の 1 つをタップするだけです。また、Siri に「康則君に電話」のように指示してかけることもできます。

警告：通話中の注意散漫を避けるための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

よく使う項目を追加する：「よく使う項目」を使用すると、1 回タップするだけで電話をかけられます。相手を「よく使う項目」リストに追加するには、＋ をタップします。「連絡先」にある名前を、「よく使う項目」に追加することもできます。「連絡先」で、連絡先カードの下部にある「よく使う項目に追加」をタップし、追加する番号をタップします。

「よく使う項目」リストの名前を削除する／並べ替える：「編集」をタップします。

最近かかってきた電話に折り返し電話する：「履歴」をタップしてから、通話をタップします。ⓘ をタップすると、その通話（発信者）に関する詳しい情報が表示されます。赤いバッジには、不在着信の数が示されます。

手動でダイヤルする：「キーパッド」をタップし、番号を入力してから、「発信」をタップします。

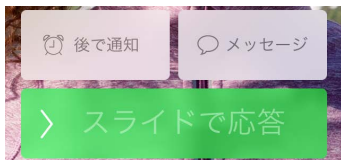
- **番号をキーパッドにペーストする：**キーボードの上で画面をタップし、「ペースト」をタップします。
- **ソフトポーズ（2 秒間）を入力する：**カンマが表示されるまで「*」キーをタッチしたままにします。
- **ハードポーズ（「ダイヤル」ボタンをタップするまでダイヤルを一時停止する）を入力する：**セミコロンが表示されるまで「#」キーをタッチしたままにします。

- **最後にかけた番号に再度電話をかける：**「キーパッド」をタップし、「発信」をタップして番号を表示してから、再度「発信」をタップします。

Siri または音声コントロールを使用する：ホームボタンを押したまま、「電話」または「電話をかける」と言った後に、名前または番号を言います。「自宅」、「職場」、「携帯」を追加してもかまいません。39 ページの第 4 章 Siri および 27 ページの音声コントロールを参照してください。

かける相手のフルネームを言うとうまくいきます。音声ダイヤル機能で電話をかけるときは、たとえば「415、555」のように、番号を桁のまとまりで区切って発音してください。米国における「800」エリアコードの場合は、「eight hundred」と言うことができます。

電話がかかってきたとき

かかってきた電話に出るには、「応答」をタップします。また、iPhone がロックされている場合はスライダをドラッグします。ヘッドセットのセンターボタンを押すという方法もあります。

呼び出し音を消す：スリープ／スリープ解除ボタンまたはいずれかの音量ボタンを押します。呼び出し音を消した後も、留守番電話に送られるまでは電話に出ることができます。

電話を拒否して直接留守番電話に送る：次のいずれかを行います：

- スリープ／スリープ解除ボタンをすばやく 2 回押します。
- ヘッドセットのセンターボタンを 2 秒ほど押したままにします。低いビープ音が 2 回鳴り、通話が拒否されたことが確認されます。
- 「拒否」をタップします（電話がかかってきたときに iPhone がスリープ解除された状態になっている場合）。

応答せずにテキストメッセージで返信する：「メッセージ」をタップしてから、返信メッセージを選択するか「カスタム」をタップします。デフォルトの返信を独自に作成するには、「設定」＞「電話」＞「テキストメッセージで返信」と選択してから、デフォルトメッセージをタップして独自のテキストに置き換えてください。

折り返し電話するようリマインドする：「後で通知」をタップしてから、通知を受けるタイミングを指定します。

静かにすごす

しばらくオフラインにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、「おやすみモード」または「機内モード」をオンにします。31 ページのおやすみモードおよび 38 ページの iPhone と旅行するを参照してください。

望まない相手からの着信を拒否する：連絡先カードで、「この発信者を着信拒否」をタップします（発信者の連絡先カードは、ⓘ をタップして、「よく使う項目」または「履歴」から表示できます）。「設定」＞「電話」＞「着信拒否設定」で着信拒否を設定することもできます。着信を拒否した発信者からの電話、FaceTime 通話、またはテキストメッセージを着信しなくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

電話に出ているとき

電話に出ているときは、画面にいくつかの通話オプションが表示されます。

通話中に別の App を使用する: ホームボタンを押して、App を開きます。通話に戻るときは、画面の一番上にある緑色のバーをタップします。

2 番目にかかってきた電話に出る：次のことができます：

- **電話を無視して留守番電話に送る：**「無視」をタップします。
- **最初の電話を保留にして、新しい電話に出る：**「通話を保留にして応答」をタップします。
- **最初の電話を切って新しい電話に出る:**GSM ネットワークを使用している場合は、「通話を終了して応答」をタップします。CDMA ネットワークでは、「通話を終了」をタップして、2 番目の電話がまたかかってきたら「応答」をタップします。電話機がロックされている場合は、スライダをドラッグします。

通話を保留にしてから、「入れ替え」をタップして通話を切り替えるか、「グループ通話」をタップして両方の相手と同時に話します。下の グループ通話を参照してください。

参考：CDMA では、2 番目の電話が自分がかけた電話だった場合は通話を切り替えることはできませんが、通話をまとめることができます。2 番目の電話がかかってきた電話だった場合は、通話をまとめることはできません。2 番目の電話を切るか、まとめていた通話を切った場合は、両方の通話が終了します。

グループ通話

GSM では、グループ通話を設定して、最大 5 人（通信事業者によって異なります）の相手と話すことができます。

グループ通話を設定する: 通話中に「通話を追加」をタップし、別の電話をかけて、「グループ通話」をタップします。さらにほかの人を通話に追加する場合は繰り返します。

- **特定の人を退席させる：**人の横にある ⓘ をタップしてから、「終了」をタップします。
- **特定の人とプライベートに話す：** ⓘ をタップしてから、その人の横にある「プライベート」をタップします。「グループ通話」をタップすると通話が再開されます。
- **かかってきた電話を追加する：**「通話を保留にして応答」をタップしてから、「グループ通話」をタップします。

緊急電話

iPhone がロックされているときに緊急電話をかける:「パスコードを入力」画面で「緊急電話」をタップします（たとえば日本の場合は 119 にダイヤルします）。

重要：携帯電話サービスを使用可能な場合、多くの場所では iPhone から緊急電話をかけられますが、緊急時に iPhone を唯一の連絡手段にすることは避けてください。iPhone がアクティベートされていない場合、iPhone が特定のモバイルネットワークで使用できないか動作するように構成されていない場合、または iPhone に SIM カードがないか、SIM カードが PIN ロックされている場合（該当する場合）は、モバイルネットワークによっては iPhone からの緊急電話を受け付けないことがあります。

米国では、911 をダイヤルすると位置情報（利用可能な場合）が緊急サービスプロバイダから提供されます。

CDMA では、緊急電話を終了すると、iPhone が数分間**緊急電話モード**に入り、緊急サービスからかけ直してもらうことができます。この間、データ転送およびテキストメッセージはブロックされます。

緊急電話モードを終了する（CDMA）：次のいずれかを行います：

- 戻るボタンをタップします。
- スリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタンを押します。
- 緊急以外の番号にかけるときは、キーパッドを使用します。

Visual Voicemail

Visual Voicemail にはメッセージのリストが表示され、すべてのメッセージを長々と聞くのではなく、どのメッセージを聞いたり削除したりするかを選択できます。Voicemail アイコン上のバッジには、まだ聞いていないメッセージの数が表示されます。はじめて「留守番電話」をタップすると、留守番電話パスワードを作成して留守番電話挨拶メッセージを録音することを求められます。

留守番電話メッセージを聞く：「留守番電話」をタップしてから、メッセージをタップします。もう一度聞くには、メッセージを選択して ▶ をタップします。Visual Voicemail に対応していないサービスの場合は、「留守番電話」をタップして音声案内に従って操作してください。

メッセージは、自分で削除するかご利用の通信事業者が消去するまで保存されています。

メッセージを削除する：メッセージをスワイプまたはタップしてから、「削除」をタップします。

参考：一部の地域では、削除されたメッセージはご加入の通信事業者によって完全に消去される場合があります。

削除したメッセージを管理する：「削除したメッセージ」（メッセージリストの末尾にあります）をタップして、次の操作を行います：

- **削除したメッセージを聞く：**メッセージをタップします。
- **メッセージの削除を取り消す：**メッセージをタップして「削除を取り消す」をタップします。
- **メッセージを完全に削除する：**「すべてを消去」をタップします。

別の電話から留守番電話を確認する：自分の番号、または通信事業者のリモートアクセス番号を入力します。

応答メッセージをアップデートする：「留守番電話」をタップし、「応答メッセージ」をタップし、「カスタム」をタップしてから、「録音」をタップします。通信事業者の一般的な応答メッセージを使用する場合は、「デフォルト」をタップします。

新着留守番電話の通知音を設定する：「設定」＞「サウンド」と選択します。

パスワードを変更する：「設定」＞「電話」＞「留守番電話パスワードの変更」と選択します。

連絡先

連絡先の「情報」画面から、タップするだけで電話をかけたり、メールメッセージを作成したり、連絡先の場所を探したりできます。113 ページの第 28 章連絡先を参照してください。

自動電話転送、割込通話、および発信者番号

自動電話転送、割込通話、および発信者番号を設定する：（GSM）「設定」＞「電話」と選択します。

- **自動電話転送：**自動電話転送がオンになっているとき、ステータスバーに自動電話転送アイコン（）が表示されます。電話を転送するように iPhone を設定するときは、モバイルネットワークの通信圏内にいる必要があります。そうでない場合は、電話は転送されません。
- **割込通話：**電話に出ていて、割込通話がオフになっている場合、かかってきた電話は直接留守番電話に転送されます。
- **発信者番号：**FaceTime 通話の場合は、発信者番号がオフになっていても、自分の電話番号が表示されます。

CDMA アカウントの場合、これらの機能を使用可能にする方法、および使用方法については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。support.apple.com/kb/HT4515?viewlocale=ja_JP を参照してください。

着信音およびバイブレーション

iPhone には、かかってきた電話、時計アラーム、および時計タイマーで鳴らすことができる着信音が用意されています。iTunes Store で曲の着信音を購入することもできます。99 ページの第 22 章 iTunes Store を参照してください。

デフォルトの着信音を設定する：「設定」＞「サウンド」＞「着信音」と選択します。

大切な人に別の着信音を割り当てる:「連絡先」で連絡先を選択し、「編集」をタップしてから、「着信音」をタップします。

着信音のオン／オフを切り替える：iPhone の側面にあるスイッチを切り替えます。

重要：着信音／サイレントスイッチをサイレントに設定した場合でも、時計アラームは鳴ります。

バイブレーションのオン／オフを切り替える：「設定」＞「サウンド」と選択します。31 ページのサウンドと消音を参照してください。

国際電話

適用される国際電話料金およびその他の料金など、国内から国際電話をかける際の情報については、ご利用の通信事業者に問い合わせてください。

国外での旅行中にも、利用可能なネットワークによっては、iPhone を使って電話をかけたり、テキストメッセージを送受信したり、インターネットにアクセスする App を使用したりできる場合があります。

国際ローミングを有効にする: 使用可能かどうか、および料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

重要: 音声通話、テキストメッセージ、およびデータのローミングは有料の場合があります。ローミング中の請求を回避するには、「音声通話ローミング」と「データローミング」をオフにします。

CDMA アカウントをお持ちで、SIM カードが装着されている iPhone 4S 以降を使用している場合は、GSM ネットワーク上でローミングできる場合があります。GSM ネットワーク上でローミング中は、iPhone で GSM ネットワーク機能を利用できます。料金がかかる場合があります。詳しくは、通信事業者に問い合わせてください。

ネットワークオプションを設定する：「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択して、次の操作を行います：

- データローミングのオン／オフを切り替える
- モバイルデータ通信のオン／オフを切り替える
- 音声通話ローミングのオン／オフを切り替える（CDMA）
- 国外で GSM ネットワークを利用する（CDMA）

147 ページの使用状況情報を参照してください。

携帯電話サービスをオフにする:「設定」を選択して、「機内モード」をオンにしてから、「Wi-Fi」をタップしてオンにします。かかってきた電話は、留守番電話に転送されます。携帯電話サービスを再開するには、「機内モード」をオフにします。

海外旅行中に連絡先やよく使う項目に電話をかける：（GSM）「設定」＞「電話」と選択し、「ダイヤルアシスト」をオンにします。米国に電話をかける場合は、国番号または国コードが自動的に追加されます。

通信事業者のネットワークを選択する：「設定」＞「キャリア」と選択します。この設定は、GSM ネットワークで、ご利用の通信事業者のネットワークの範囲外にいるけれども、地域のその他の通信事業者のデータネットワークを使って電話、Visual Voicemail、およびモバイルネットワーク経由でインターネットに接続できる場合に表示されます。電話をかけることができる通信事業者は、ご利用の通信事業者とローミング契約を結んでいる通信事業者だけです。追加料金が必要になる場合もあります。ご加入の通信事業者を通じてほかの通信事業者からローミング料金を請求される場合があります。

Visual Voicemail を利用できないときに留守番電話を聞く：自分の番号を入力するか（CDMA では、自分の番号の後に # を追加します）、数値キーパッドの「1」をタッチしたままにします。

「電話」の設定

「設定」＞「電話」と選択して、次の操作を行います：

- 自分の iPhone の電話番号を見る
- かかってきた電話へのデフォルトの返信テキストメッセージを変更する
- 自動電話転送、割込通話、および発信者番号のオン／オフを切り替える（GSM）
- TTY のオン／オフを切り替える
- 留守番電話のパスワードを変更する（GSM）
- iPhone の電源を入れたときに SIM のロックを解除するには PIN の入力を求める（一部の通信事業者では必須）

「設定」＞「サウンド」と選択して、次の操作を行います：

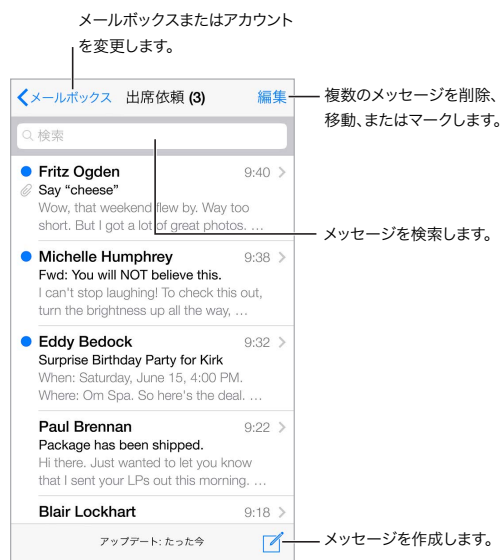
- 着信音と音量を設定する
- バイブレーションのオプションを設定する
- 新着留守番電話のサウンドを設定する

ネットワークを選択すると、iPhone ではそのネットワークだけが使用されます。ネットワークを使用できない場合は、iPhone に「圏外」と表示されます。

メール

6

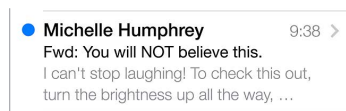
メッセージを作成する

「メール」では、すべてのメールアカウントに移動中でもアクセスできます。

写真またはビデオを挿入する：挿入ポイントをタップします。矢印をタップすると、その他の選択肢が表示されます。25 ページのテキストを編集するも参照してください。

返信でテキストの一部を引用する：挿入ポイントをタップしてから、返信に含めたいテキストを選択します。↩ をタップしてから、「返信」をタップします。

メッセージを別のアカウントから送信する：「差出人」をタップして、アカウントを選択します。

受信者を CC から BCC に変更する：受信者を入力した後に、それらを別のフィールドにドラッグしたり、順序を変更したりできます。

プレビューする

プレビューの表示を長くする：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「プレビュー」と選択します。5 行まで表示できます。

自分宛のメッセージを表示する：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「TO/CC ラベルを表示」をオンにします。ラベルに「To」ではなく「CC」と表示されている場合は、コピーを受信したということです。自分宛のメッセージがすべてまとめて表示される「To または CC」メールボックスを使用することもできます。このメールボックスの表示／非表示を切り替えるには、右にスワイプ（または「メールボックス」をタップ）してから、「編集」をタップします。

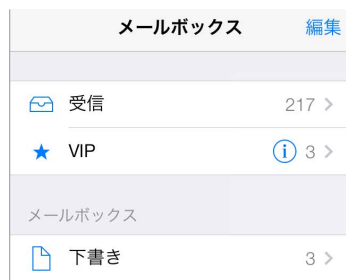
後でメッセージを完成させる

送信せずに保存する：メッセージを途中まで作成していて、後で完成させたい場合は、「キャンセル」をタップしてから、「下書きを保存」をタップします。

保存した下書きを完成させる：「新規作成」をタッチして押さえたままにします。リストから下書きを選択してから、完成させて送信するか、再度下書きとして保存してください。

すべてのアカウントの下書きメッセージを表示する：「メールボックス」リストを表示しているときに、「編集」をタップし、「メールボックスを追加」をタップしてから、「すべての下書き」メールボックスをオンにします。

下書きを削除する：「下書き」リストで、下書きを左にスワイプしてから、「削除」をタップします。

重要なメッセージを表示する

重要なメッセージを集める：大切な人を「VIP」リストに追加すると、その人からのメッセージがすべて「VIP」メールボックスに表示されます。メッセージの送信者名をタップしてから、「VIP に追加」をタップします。「VIP」メールボックスの表示／非表示を切り替えるには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。

重要なメッセージの通知を受ける：「通知センター」では、よく使うメールボックスのメッセージまたは VIP からのメッセージを受信したときに通知を受けることができます。「設定」＞「通知センター」＞「メール」と選択します。

後で見つけやすいようにメッセージにフラグを付ける：メッセージを読んでいるときに をタップします。「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「フラグのスタイル」で、フラグ付きメッセージマークの外観を変更できます。「フラグ付き」メールボックスを表示するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップして、「フラグ付き」をタップします。

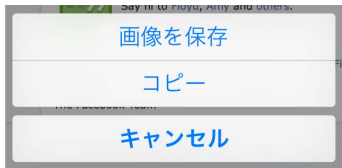
メッセージを検索する：メッセージリストの一番上までスクロールするかそこをタップすると、検索フィールドが表示されます。現在のメールボックス内を検索したり、すべてのメールボックスを一度に検索したりできます。検索を実行すると、アドレスフィールド、件名、およびメッセージの本文が検索されます。

期間で検索する：メッセージリストの一番上までスクロールするかそこをタップして検索フィールドを表示し、検索テキストを入力します。「会議」という単語を含む 2 月のメールを検索したい場合は、「2 月 会議」と入力します。

メッセージの状態で検索する：「VIP」リストに入っている送信者からのフラグ付きの未読メッセージをすべて検索するには、「フラグ 未開封 vip」と入力します。「添付ファイル」など、その他のメッセージ属性で検索することもできます。

迷惑メールを排除する：メッセージを読んでいるときに をタップし、「"迷惑メール" に移動」をタップして「迷惑メール」フォルダに移動します。誤ってメッセージに迷惑メールのマークを付けた場合は、直後に iPhone をシェイクすると取り消すことができます。

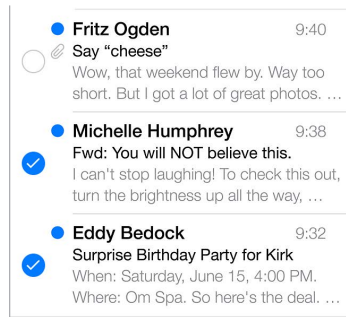
よく使うメールボックスにする：よく使うメールボックスは「メールボックス」リストの一番上に表示されます。このメールボックスを追加するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。「メールボックスを追加」をタップしてから、追加するメールボックスを選択します。よく使うメールボックスにすると、メールを受信したときにプッシュ通知も行われます。

添付ファイル

写真やビデオを「カメラロール」に保存する：写真またはビデオをタッチして押さえたままにして、メニューが表示されたら「カメラロール」をタップします。

添付ファイルを別の App で使用する：添付ファイルをタッチして押さえたままにして、メニューが表示されたら、添付ファイルを開く App をタップします。

返信に添付ファイルを含める：メッセージへの返信には、添付ファイルは含まれません。添付ファイルを含めるには、代わりにメッセージを転送します。

添付ファイルのあるメッセージを表示する：「添付ファイル」メールボックスに、すべてのアカウントの添付ファイル付きメッセージが表示されます。このメールボックスを追加するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。

複数のメッセージを操作する

複数のメッセージを削除する／移動する／マークを付ける：メッセージのリストを表示しているときに、「編集」をタップします。一部のメッセージを選択するか、「すべてマーク」をタップしてから、操作を選択します。誤って操作した場合は、すぐに iPhone をシェイクすると取り消されます。

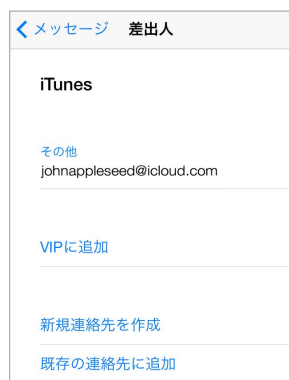
メールを整理する：メールを整理するためのメールボックスを作成します。（必要に応じて）メールボックスリストに移動して「編集」をタップしてから、新規作成したり、名前を変更したり、削除したりします。（一部の標準メールボックスは変更できません。）「未開封」など、すべてのアカウントのメッセージが表示されるスマートメールボックスもいくつかあります。使用したいメールボックスをタップします。

削除したメッセージを回復する：アカウントの「ゴミ箱」メールボックスを選択し、メッセージを開いてから をタップして、メッセージを「ゴミ箱」から出します。削除した直後であれば、iPhone をシェイクすると取り消されます。削除したすべてのアカウントのメッセージを表示するには、「ゴミ箱」メールボックスを追加します。追加するには、「メールボックス」をタップしてから、「編集」をタップして、リストから「すべてのゴミ箱」を選択します。

削除せずにアーカイブする：メッセージを削除せずにアーカイブしておけば、必要なときに取り出すことができます。「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「**アカウント名**」＞「アカウント」＞「詳細」で、「アーカイブメールボックス」をオンにします。メッセージをアーカイブせずに削除するには、 をタッチして押さえたままにしてから、「削除」をタップします。

メッセージを開かずに操作する：メッセージを左にスワイプしてから、「削除」または「アーカイブ」をタップします。または、「その他」をタップして、移動したり、転送したり、返信したり、フラグを付けたり、「迷惑メール」フォルダに移動したりします。

ゴミを捨てる：削除済みのメッセージを「ゴミ箱」メールボックスに残す期間を設定できます。「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「**アカウント名**」＞「アカウント」＞「詳細」と選択します。

アドレスを表示する／保存する

メッセージの受信者を確認する：メッセージを表示しているときに、「宛先」フィールドの「その他」をタップします。

相手を「連絡先」に追加する／ VIP にする：相手の名前またはメールアドレスをタップします。

メッセージをプリントする

メッセージをプリントする： をタップしてから、「プリント」をタップします。

添付ファイルまたは写真をプリントする：タップして表示してから、 をタップして「プリント」を選択します。

33 ページの AirPrint を参照してください。

「メール」の設定

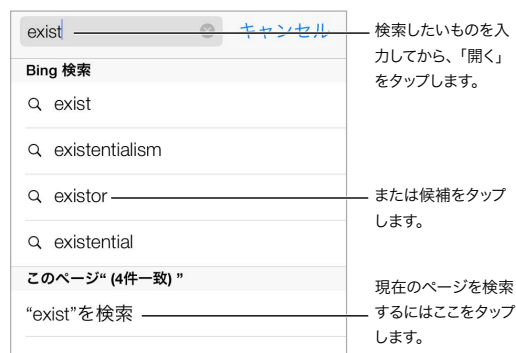
「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。以下のことができます：

- アカウントごとに異なるメール署名を使用する
- メールアカウントを追加する
- すべての送信メッセージで自分を Bcc にする
- 「スレッドにまとめる」をオンにして、関連するメッセージをまとめる
- メッセージを削除する場合の確認をオフにする
- バッテリーを節約するために、新着メッセージのプッシュ配信をオフにする
- アカウントを一時的にオフにする

Safari

7

Safari の概要

検索する

Web を検索する：ページの上部にある検索フィールドに URL または検索用語を入力してから、「検索」または候補の用語をタップします。

お気に入りをリストの先頭にする：「設定」＞「Safari」＞「お気に入り」で選択します。

ページ内を検索する：検索用語候補リストの下部までスクロールし、「このページ “＜件数＞”」の下のエントリーをタップします。ページ内の次の出現個所を表示するには、 をタップします。

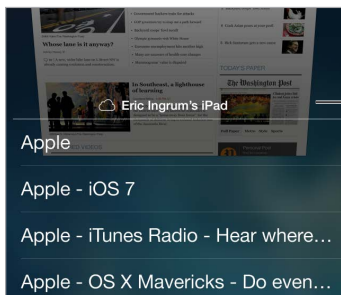
検索ツールを選択する：「設定」＞「Safari」＞「検索エンジン」と選択します。

ブラウズする

これらのオプションを表示するにはリンクをタッチしたままにします。

リンクを開く前に確認する：リンクを開く前にその URL を確認するには、リンクをタッチして押さえたままにします。

リンクを新しいページで開く：リンクをタッチして押さえたままにしてから、「新規ページで開く」をタップします。新しいページをバックグラウンドで開きたい場合は、「設定」＞「Safari」＞「リンクを開く」と選択します。

開いているページをブラウズする： をタップします。ページを閉じるには、 をタップするか、ページを左にスワイプします。

中断した位置に戻る：「設定」＞「iCloud」で「Safari」をオンにすると、ほかのデバイスのいずれかで開いているページを表示できます。 をタップしてから、ページの下部にあるリストまでスクロールしてください。

一番上に戻る：検索フィールドのすぐ上をタップすると、ページの一番上に戻ります。

最新のページを表示する：検索フィールドでアドレスの横にある をタップすると、ページがアップデートされます。

ブックマーク

現在のページをブックマークする： をタップしてから、「ブックマーク」をタップします。ページを再表示するには、 をタップしてから、ブックマークをタップします。

ブックマークを整理する：ブックマークのフォルダを作成するには、 をタップしてから「編集」をタップします。

検索フィールドをタップしたときに表示されるお気に入りを選択する：「設定」＞「Safari」＞「お気に入り」と選択します。

ブックマークバー： Mac の「Safari」ブックマークバーの項目を iPhone の「お気に入り」に表示したい場合は、「設定」＞「iCloud」で「Safari」をオンにします。

ホーム画面に Web クリップショートカットを作成する： をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。Web クリップは、作成したデバイスにのみ表示されます。

共有する

ニュースを広める： をタップします。

友達のツイートを見る： iPhone 上で Twitter にログインしてから をタップし、友達がツイートしたリンクを @ の下で確認します。

自動入力

Web サイトにログインしたり、サービスにサインアップしたり、購入したりするときに、オンスクリーンキーボードを使って Web フォームに入力するか、または「自動入力」を使って自動的に入力するかを選択できます。

同じサイトに頻繁にログインする： そのサイトのパスワードを保存したいかどうかを確認されたら、「はい」をタップしてください。次にアクセスするときには、ユーザ名とパスワードが自動的に入力されます。

フォームに入力する： フィールドをタップすると、オンスクリーンキーボードが表示されます。オンスクリーンキーボードの上の ＜ または ＞ をタップすると、フィールド間を移動します。

自動的に入力する：「設定」＞「Safari」＞「パスワードと自動入力」と選択して、「連絡先の情報を使用」をオンにします。それから、フォームに入力しているときに、オンスクリーンキーボードの上の「自動入力」をタップします。

クレジットカード情報を入力する：「設定」＞「Safari」＞「自動入力」と選択し、クレジットカード情報を保存した後は、クレジット・カード・フィールドに入ったらオンスクリーンキーボードの上にある「カード情報を自動入力」ボタンを探してください。カードのセキュリティコードは保存されないため、引き続き自分で入力してください。

フォームを送信する：「Go」、「検索」、または Web ページ上のリンクをタップしてください。

リーダー

Safari のリーダーを使用すると、ページの主なコンテンツに集中できます。

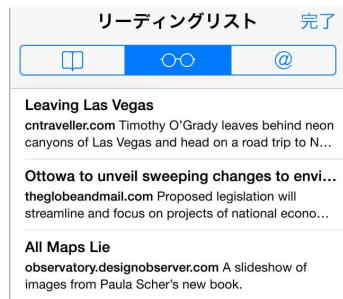
リーダーでページを表示するときにタップします。

邪魔な広告などを消去する： アドレスフィールドの左端にあるアイコンをタップします。ページによってはリーダーを利用できない場合があります。

重要な部分のみを共有する：リーダーでページを表示しているときに をタップすると、記事のテキストとそのリンクのみを共有できます。

完全なページに戻る：アドレスフィールドのリーダーアイコンを再度タップします。

リーディングリスト

興味のあるページをリーディングリストに保存しておいて、後でじっくり読むことができます。リーディングリスト内のページは、インターネットに接続していなくても読めます。

現在のページをリーディングリストに追加する： をタップしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

リンクされたページを開かずに追加する：リンクをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

リーディングリストを表示する： をタップしてから、 をタップします。

リーディングリストから項目を削除する：リーディングリスト内の項目を左にスワイプします。

リーディングリストの項目のダウンロードにモバイルデータ通信を使用したくない場合：「設定」＞「Safari」＞「モバイルデータ通信」をオフにします。

プライバシーとセキュリティ

ブラウズの内容を人に知られないようにして、悪意ある Web サイトから自分を守れるように「Safari」の設定を調整できます。

若干のプライバシーを求める：「設定」＞「Safari」＞「追跡しない」をオンにします。アクセスする Web サイトにブラウズを追跡しないように求めますが、Web サイトは要求に応じないことを選択できるので注意してください。

不要な Cookie を消去する：「設定」＞「Safari」＞「Cookie を受け入れる」と選択します。すでに iPhone 上にある Cookie を削除するには、「設定」＞「Safari」＞「Cookie とデータを消去」と選択します。

ブラウズ履歴とデータを iPhone から消去する：「設定」＞「Safari」＞「履歴を消去」、および「設定」＞「Safari」＞「Cookie とデータを消去」と選択します。

履歴を作成せずにサイトにアクセスする：開いているページ画面またはブックマーク画面で「プライベート」をタップします。アクセスするサイトが iPhone の履歴に追加されなくなります。

疑わしい Web サイトを警戒する：「設定」＞「Safari」＞「詐欺 Web サイトの警告」をオンにします。

Safari の設定

「設定」＞「Safari」と選択します。以下のことができます：

- 検索エンジンを選択する
- 自動入力の情報を入力する
- 検索時にどのお気に入りが表示されるかを選択する

- リンクを新しいページまたはバックグラウンドで開くように設定する
- ポップアップをブロックする
- プライバシーとセキュリティを強化する
- 履歴、Cookie、およびデータを消去する

ミュージック

8

iTunes Radio

「注目のステーション」は、さまざまなジャンルの新しい音楽を聴いてみたり楽しんだりするのに最適な方法です。自分で選んだアーティスト、曲、またはジャンルに基づいて、独自のカスタムステーションを作成することもできます。63 ページの iTunes Match を参照してください。

警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

参考：iTunes Radio は、地域によっては利用できないことがあります。iTunes Radio について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5848?viewlocale=ja_JP を参照してください。

ステーションを選択して曲を再生すると、「再生中」画面にアルバムアートと再生コントロールが表示されます。ⓘをタップすると、新しいステーションを作成したり、ステーションを微調整したり、共有したりできます。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

アーティスト、ジャンル、または曲に基づいて独自のステーションを作成する：「iTunes Radio」画面で「新規ステーション」をタップします。ジャンルを選択したり、好きなアーティスト、曲、またはジャンルを検索したりしてください。「再生中」画面から「作成」ボタンをタップしてステーションを作成することもできます。

ステーションを編集する：「編集」をタップします。ほかのアーティスト、曲、またはジャンルを含めたり除外したり、ステーションを削除したりできます。

今後の曲の選択に影響を与える：「再生中」画面で、★ をタップしてから、「これと似た曲を再生」または「この曲は今後再生しない」をタップします。再生中の曲を iTunes ウィッシュリストに追加することもできます。

次の曲に移動する：「再生中」画面で、▶▶ をタップします。1 時間あたり一定の曲数をスキップできます。

パーソナルライブラリ用に曲を購入する：「再生中」画面で、価格ボタンをタップします。

作成したステーションを共有する：「再生中」画面で、ⓘ をタップしてから、「ステーションを共有」をタップします。

iTunes Radio を広告なしで聴く：iTunes Match に登録してオンにします。63 ページの iTunes Match を参照してください。

音楽を入手する

以下の方法で、音楽やその他のオーディオコンテンツを iPhone に取り込むことができます：

- **iTunes Store から購入してダウンロードする：**「ミュージック」で、「Store」をタップします。99 ページの第 22 章 iTunes Store を参照してください。
- **iTunes in the Cloud：**iTunes Store にサインインしている場合は、以前に購入したすべてのものが自動的に「ミュージック」に表示されます。17 ページの iCloud を参照してください。
- **コンピュータ上の「iTunes」とコンテンツを同期する：**18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。
- **iTunes Match を使用して iCloud にミュージックライブラリを保存する：**63 ページの iTunes Match を参照してください。

ブラウズする／再生する

プレイリスト、アーティスト、その他のカテゴリで音楽をブラウズする：その他のブラウズオプションを表示するには、「その他」をタップします。曲をタップすると再生されます。

本体内蔵スピーカー、ヘッドセットジャックに接続したヘッドフォン、または iPhone にペアリングした Bluetooth ワイヤレス・ステレオ・ヘッドフォンでオーディオを聴くことができます。ヘッドフォンが接続またはペアリングされている場合、内蔵スピーカーから音は出ません。

ボタンを並べ替える：ボタンを並べ替えるには、「その他」をタップしてから「編集」をタップし、置き換えたいボタンの上にボタンをドラッグします。

「再生中」画面には再生コントロールがあり、再生中の曲が表示されます。

歌詞を表示する：曲に歌詞を追加した場合は、アルバムカバーをタップすると表示されます。歌詞を追加するには、コンピュータの「iTunes」で曲の「情報」ウインドウを使用してから､曲を iPhone に同期してください。（iTunes Match では歌詞はサポートされていません。）

曲の中の好きな場所に移動する：再生ヘッドをドラッグします。画面の下方向に指をスライドさせると、スクラブの速度が遅くなります。

シャッフルする：「再生中」画面で「シャッフル」をタップすると、曲がランダムに再生されます。

現在の曲が入っているアルバムのすべてのトラックを見る： をタップします。トラックを再生するには、タップします。

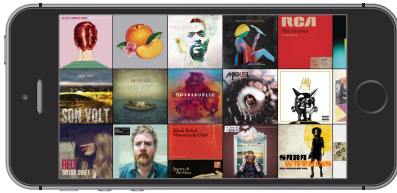
音楽を検索する：ブラウズ中にステータスバーをタップして画面の一番上に検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面からオーディオコンテンツを検索することもできます。28 ページの検索するを参照してください。

「iTunes」でスマートプレイリスト用の曲にレートを付ける：画面をタップしてレートを示す点を表示してから、点をタップしてレートを割り当てます。

ロック画面から、または別の App の使用中に、オーディオコントロールを表示する： 画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。29 ページのコントロールセンターを参照してください。

AirPlay スピーカーまたは Apple TV で音楽を再生する： 画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。33 ページの AirPlay を参照してください。

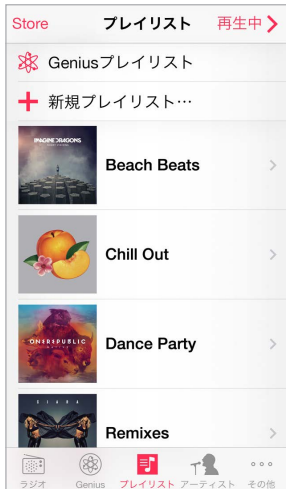
アルバムウォール

iPhone を回転させると、アルバムアートが表示されます。

ほかのアルバムを表示するには、左または右にスワイプします。アルバムをタップすると、その曲が表示されます。

オーディオブック

オーディオブックの再生を開始すると、「再生中」画面にそのコントロールと情報が表示されます。

プレイリスト

プレイリストを作成して音楽を整理する：「プレイリスト」を表示し、リストの上部にある「新規プレイリスト」をタップしてから、タイトルを入力します。＋ をタップして曲やビデオを追加します。

プレイリストを編集する：プレイリストを選択して、「編集」をタップします。

- **曲を追加する：**＋ をタップします。
- **曲を削除する：**⊖ をタップしてから、「削除」をタップします。プレイリストから曲を削除しても、iPhone からその曲が削除されるわけではありません。
- **曲の順序を変更する：**≡ をドラッグします。

新しいおよび変更されたプレイリストは、次回 iPhone をコンピュータと同期するときに、または iTunes Match に登録している場合は iCloud 経由で、iTunes ライブラリにコピーされます。

iPhone で作成したプレイリストを消去する／削除する：プレイリストを選択してから、「消去」または「削除」をタップします。

iPhone から曲を削除する：「曲」をタップし、曲をスワイプしてから、「削除」をタップします。曲が iPhone から削除されますが、Mac または PC 上の iTunes ライブラリ、または iCloud からは削除されません。

Genius — 好みのコレクションを自動的に作成する

Genius プレイリストは、ライブラリから選んだ同じテイストの曲のコレクションです。Genius は無料のサービスですが、Apple ID が必要です。

Genius Mix は、同じ種類の音楽で揃えた曲のコレクションです。ミックスを聴くたびに、ライブラリから曲を選んで作り直されます。

Genius を使用する：コンピュータ上の「iTunes」で Genius をオンにしてから、iPhone を「iTunes」と同期します。Genius Mix は、手動で音楽を管理する場合以外は、自動的に同期されます。Genius プレイリストを同期できます。

Genius Mix をブラウズして再生する：「Genius」をタップ（「Genius」が表示されていない場合は、「その他」を最初にタップ）します。ほかのミックスにアクセスするには、左または右にスワイプします。ミックスを再生するには、▶ をタップします。

Genius プレイリストを作成する：「プレイリスト」を表示し、「Genius プレイリスト」をタップしてから、曲を選びます。または、「再生中」画面で「作成」をタップしてから、「Genius プレイリスト」をタップします。

- **別の曲を使ってプレイリストを置き換える：**「新規」をタップして、曲を選択します。
- **プレイリストを更新する：**「更新」をタップします。

- **プレイリストを保存する：**「保存」をタップします。プレイリストには、選択した曲のタイトルと マーク付きで保存されます。

iPhone 上に作成した Genius プレイリストは、「iTunes」と同期するときにコンピュータにコピーされます。

参考：Genius プレイリストが「iTunes」に同期されると、iPhone からは直接削除できなくなります。プレイリスト名を編集したり、同期を停止したり、プレイリストを削除したりするときは、「iTunes」を使用します。

保存済みの Genius プレイリストを削除する：Genius プレイリストをタップして「削除」をタップします。

Siri と音声コントロール

Siri（iPhone 4S 以降）または音声コントロールを使用して、音楽再生を制御できます。39 ページの第 4 章 Siriおよび 27 ページの音声コントロールを参照してください。

Siri または音声コントロールを使用する：ホームボタンを押したままにします。

- **音楽を再生する／一時停止する：**「再生」または「音楽を再生」と言います。一時停止するときは、「一時停止」、「音楽を一時停止」、または「停止」と言います。「次の曲」または「前の曲」と言うこともできます。
- **アルバム、アーティスト、またはプレイリストを再生する：**「アルバム」、「アーティスト」、または「プレイリスト」名を「再生」と言います。
- **現在のプレイリストをシャッフルする：**「シャッフル」と言います。
- **現在の曲の詳細を検索する：**「この曲名は？」、「だれの曲？」、または「歌っているのはだれ？」と言います。
- **Genius を使用して似ている曲を再生する：**「Genius」、または「同じような曲を再生」と言います。

iTunes Match

iTunes Match では、自分のミュージックライブラリが iCloud に保存されるので（CD から読み込んだ曲も含まれます）、コレクションを iPhone やその他の iOS デバイスおよびコンピュータで再生できます。iTunes Radio を広告なしで聴くこともできます（58 ページの iTunes Radio を参照）。iTunes Match は、登録を必要とする有料のサービスです。

参考：iTunes Match は、地域によっては利用できないことがあります。
http://support.apple.com/kb/HT5085?viewlocale=ja_JP を参照してください。

コンピュータ上の「iTunes」で iTunes Match に登録する：「Store」＞「iTunes Match をオン」と選択してから、「登録」ボタンをクリックします。

登録すると、「iTunes」によって音楽、プレイリスト、および Genius Mix が iCloud に追加されます。詳しくは、www.apple.com/itunes/itunes-match を参照してください。

iTunes Match をオンにする：「設定」＞「ミュージック」と選択します。iTunes Match をオンにすると、iPhone から同期された音楽が削除されます。

参考：「設定」＞「モバイルデータ通信」の「モバイルデータ通信を使用」セクションで iTunes Store がオンになっている場合は、モバイルデータ通信料金が課金される場合があります。147 ページの使用状況情報を参照してください。

曲は再生すると iPhone にダウンロードされます。手動で曲やアルバムをダウンロードすることもできます — ブラウズ中に をタップしてください。

参考：iTunes Match がオンになっている場合、空き領域が不足すると、ダウンロードされた音楽は、最も古く、再生回数の少ないものから自動的に iPhone から削除されます。削除された曲やアルバムの横には iCloud アイコン（）が表示されて、その曲およびアルバムは iCloud 経由で引き続き利用可能であるが、iPhone 内部には保存されていないことを示します。

曲またはアルバムを削除する：左にスワイプして、「削除」をタップします。

iCloud からダウンロードした曲のみを表示する：「設定」＞「ミュージック」と選択してから、「全ミュージックを表示」をオフにします。

「iTunes in the Cloud」デバイスのリストから iPhone を削除する：コンピュータ上の「iTunes」で、「Store」＞「アカウントを表示」と選択します。サインインし、「iTunes in the Cloud」セクションで「デバイスを管理」をクリックします。

ホームシェアリング

ホームシェアリングを使って、Mac または PC の iTunes ライブラリにある音楽、映画、テレビ番組を再生できます。iPhone とコンピュータが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。

参考：ホームシェアリングには、iTunes 10.2 以降（www.itunes.com/jp/download で入手可能）が必要です。デジタルブックレットや iTunes Extras などのボーナスコンテンツは共有できません。

iTunes ライブラリの音楽を iPhone で再生する：

1. コンピュータ上の「iTunes」で、「ファイル」＞「ホームシェアリング」＞「ホームシェアリングを入にする」と選択します。ログインして、「"ホームシェアリング"を作成」をクリックします。
2. iPhone で、「設定」＞「ミュージック」と選択してから、同じ Apple ID とパスワードを使ってホームシェアリングにログインします。
3. 「ミュージック」で、「その他」をタップしてから「共有」をタップし、コンピュータのライブラリを選択します。

iPhone 上のコンテンツに戻る：「共有」をタップし、「iPhone」を選択します。

「ミュージック」設定

「設定」＞「ミュージック」と選択して、「ミュージック」の以下のオプションを設定します：

- 音量の自動調整（オーディオコンテンツの音量レベルを正規化する場合）
- イコライゼーション（EQ）

  参考：EQ 設定は、ヘッドセットジャックや AirPlay を含むすべてのサウンド出力に作用します。（通常、EQ 設定は「ミュージック」App で再生される音楽にのみ適用されます。）

  「Late Night」設定ではオーディオ出力のダイナミックレンジが圧縮され、音の大きな部分の音量が下がり、静かな部分の音量は上がります。飛行機などの雑音の多い環境で音楽を聴く場合には、この設定の使用をお勧めします。（「Late Night」設定は、音楽だけでなく、ビデオなどのすべてのオーディオ出力に適用されます。）
- 歌詞の情報
- アルバムアーティスト別にまとめる

音量の制限を設定する：「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択します。

参考：EU（欧州連合）の一部の国では、聴覚障害を防止するために EU（欧州連合）が推奨するレベルを超える音量に設定しているときに、そのことを通知される場合があります。このレベルよりも音量を上げるには、音量コントロールをしばらく放す必要があります。ヘッドセットの最大音量をこのレベルに制限するには、「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択して、「EU 音量制限」をオンにします。音量制限を変更できないようにするには、「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択します。

音量制限を変更できないようにする：「設定」＞「一般」＞「機能制限」＞「音量制限」と選択して、「変更を許可しない」をタップします。

メッセージ

9

SMS、MMS、および iMessage

「メッセージ」では、ほかの SMS/MMS デバイスとの間ではモバイルデータ通信を使用して、ほかの iOS デバイスとの間では iMessage を使用して、テキストメッセージを交換できます。

警告：運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

iMessage は、Wi-Fi（またはモバイルデータ通信接続）経由で iOS 5 以降または OS X Mountain Lion 以降を使用しているほかの人に無制限にメッセージを送信できる Apple サービスです。iMessage では、相手が入力している様子を見ることができ、自分がメッセージを読んだことをほかの人に知らせることができます。iMessage は同じアカウントにログインしているすべての iOS デバイスに表示されるため、1 つのデバイスで会話を始めて、別のデバイスで続けることができます。セキュリティのため、iMessage は送信前に暗号化されます。

メッセージを送受信する

テキスト会話を始める： をタップしてから、電話番号またはメールアドレスを入力するか、 をタップして連絡先を選択します。

メッセージを送信できない場合は、通知バッジ が表示されます。メッセージの再送信を試みるには、会話内で通知をタップします。ダブルタップすると、メッセージが SMS テキストメッセージとして送信されます。

会話を再開する：「メッセージ」リストで会話をタップします。

絵文字を使用する：「設定」＞「一般」＞「キーボード」＞「キーボード」＞「新しいキーボードを追加」と選択してから､「絵文字」をタップするとそのキーボードが使用可能になります。メッセージの入力中に をタップして、絵文字キーボードに切り替えます。142 ページの特殊な入力方式を参照してください。

メッセージの送受信時刻を表示する：任意の吹き出しを左にドラッグします。

送信相手に電話をかける／ FaceTime で電話をかける：画面の上部の「連絡先」をタップしてから、 または をタップします。

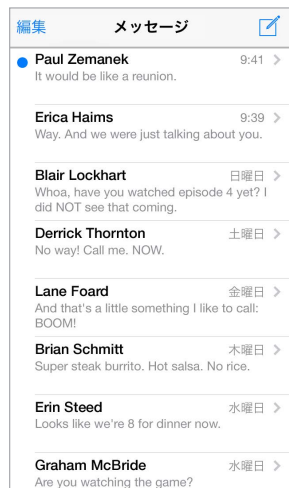
相手の連絡先情報を表示する：画面の上部の「連絡先」をタップしてから、 をタップします。情報項目をタップして、FaceTime 通話をかけるなどの操作を実行します。

会話内の以前のメッセージを表示する：ステータスバーをタップして一番上までスクロールします。必要に応じて、「これより前のメッセージを読み込む」をタップします。

グループにメッセージを送信する（iMessage および MMS）： をタップしてから、複数の受信者を入力します。MMS では、「設定」＞「メッセージ」でグループメッセージをオンにする必要があります。返信は送信者のみに送られ、グループ内のほかの人にはコピーされません。

望まないメッセージを拒否する：連絡先カードの「この発信者を着信拒否」をタップします。だれかの連絡先カードを表示するには、メッセージを表示しているときに「連絡先」をタップして、 をタップします。「設定」＞「電話」＞「着信拒否設定」で着信拒否を設定することもできます。着信を拒否した発信者からの電話、FaceTime 通話、またはテキストメッセージを着信しなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

会話を管理する

会話は「メッセージ」リストに保存されます。青い点 は未開封のメッセージを表します。会話を表示または継続するには、会話をタップします。

「メッセージ」リストを表示する：右にスワイプします。

メッセージを転送する：メッセージまたは添付ファイルをタッチして押さえたままにしてから、「その他」をタップし、必要に応じて追加の項目を選択してから、 をタップします。

メッセージを削除する：メッセージまたは添付ファイルをタッチして押さえたまま、「その他」をタップし、必要に応じて選択を追加してから、 をタップします。会話を削除せずに、すべてのテキストおよび添付ファイルを削除するには、「すべて削除」をタップします。

会話を削除する：「メッセージ」リストで、会話を右から左にスワイプしてから、「削除」をタップします。

会話を検索する:「メッセージ」リストで、画面の一番上をタップして検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面から会話を検索することもできます。28 ページの検索するを参照してください。

写真やビデオなどを共有する

iMessage または MMS では、写真やビデオを送受信したり、場所、連絡先情報、およびボイスメモを送信したりできます。添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPhone では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

写真またはビデオを送信する： をタップします。iPhone で既存の写真またはビデオを選択したり、新しく撮影したりできます。

フルサイズの写真またはビデオを表示する：写真またはビデオをタップします。会話内のほかの写真やビデオを表示するには、 をタップします。会話に戻るには、 をタップします。

別の App から項目を送信する：ほかの App で「共有」または をタップしてから、「メッセージ」をタップします。

添付ファイルを共有する／保存する／プリントする：添付ファイルをタップしてから、 をタップします。

写真またはビデオをコピーする：添付ファイルをタッチして押したまま、「コピー」をタップします。

相手を連絡先に追加する：会話から、「連絡先」をタップして「新規連絡先を作成」をタップします。

連絡先情報を保存する: 画面の上部の「連絡先」をタップし、 をタップしてから、「新規連絡先を作成」または「既存の連絡先に追加」をタップします。

「メッセージ」設定

「設定」＞「メッセージ」と選択して、「メッセージ」の以下のオプションを設定します：

- iMessage のオン／オフを切り替える
- 相手にメッセージを開封したときに通知する
- 「メッセージ」で使用する Apple ID またはメールアドレスを指定する
- SMS および MMS のオプション
- グループメッセージのオン／オフを切り替える
- 件名欄を表示する
- 文字数を表示する
- 望まないメッセージを拒否する

メッセージの通知を管理する：31 ページのおやすみモードを参照してください。

新着テキストメッセージの通知音を設定する：31 ページのサウンドと消音を参照してください。

カレンダー

10

「カレンダー」の概要

イベントを検索する： 🔍 をタップしてから、検索フィールドにテキストを入力します。表示しているカレンダーのタイトル、予定出席者、場所、メモが検索されます。

週のカレンダーを表示する：iPhone を横向きにします。

表示を変更する: カレンダーで拡大または縮小したい年、月、または日をタップします。現在のイベントに戻るには、「今日」をタップします。

イベントを調整する：イベントをタッチして押さえたまま新しい時間にドラッグするか、グラブポイントを調整します。

出席依頼

iCloud アカウント、Microsoft Exchange アカウント、またはサポートされている CalDAV アカウントを持っている場合は、出席依頼を送受信できます。

ほかの人にイベントへの出席を依頼する：イベントをタップし、「編集」をタップしてから、「予定出席者」をタップします。名前を入力するか、⊕ をタップして「連絡先」から人を選択します。

出席依頼に応答する：出席を依頼したイベントをタップするか、「出席依頼」をタップして出席依頼をタップします。コメントを追加すると（追加できないカレンダーもあります）、コメントは主催者だけに表示され、ほかの出席者には表示されません。欠席したイベントを表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「欠席するイベントを表示」をオンにします。

予定をブロックせずにイベントをスケジュールする：イベントをタップしてから、「状況表示」をタップして「予定なし」をタップします。または、自分で作成したイベントの場合は、「表示方法」をタップして「予定なし」をタップします。イベントは自分のカレンダーには表示されますが、出席依頼を送信するほかの人には予定ありと表示されません。

複数のカレンダーを使用する

iCloud、Google、Exchange、または Yahoo! カレンダーをオンにする：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、アカウントをタップして、「カレンダー」をオンにします。

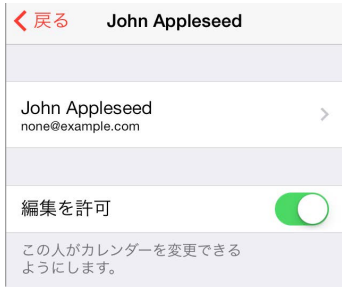
CalDAV アカウントを追加する：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップしてから、「その他」をタップします。「カレンダー」の下の「CalDAV アカウントを追加」をタップします。

誕生日カレンダーを表示する：イベントと一緒に連絡先の誕生日を表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「誕生日」をタップします。Facebook アカウントが設定されている場合は、Facebook の友達の誕生日も表示できます。

複数のカレンダーを一度に表示する：「カレンダー」をタップしてから、表示したいカレンダーを選択します。

イベントを別のカレンダーに移動する：イベントをタップし、「編集」をタップしてから、「カレンダー」をタップして移動先のカレンダーを選択します。

カレンダーを照会する：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップします。「その他」、「照会するカレンダーを追加」の順にタップします。サーバおよび照会する .ics ファイルのファイル名を入力します。Web 上に公開されている iCalendar（.ics）カレンダーへのリンクをタップすることで、そのカレンダーを照会することもできます。

iCloud カレンダーを共有する

iCloud ユーザ同士で iCloud カレンダーを共有できます。カレンダーを共有すると、ほかのユーザもそのカレンダーを表示できるようになります。イベントの追加や変更を許可することもできます。読み出し専用版（全員が照会できます）を共有することもできます。

iCloud カレンダーを作成する：「iCloud」セクションで、「カレンダー」＞「編集」＞「カレンダーを追加」の順にタップします。

iCloud カレンダーを共有する：「カレンダー」＞「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「個人を追加」をタップして名前を入力するか、⊕ をタップして連絡先をブラウズします。参加を依頼する相手にカレンダーへの参加依頼メールが送信されます。なお、承諾するには iCloud アカウントが必要です。

共有カレンダーへのアクセス権を変更する：「カレンダー」＞「編集」の順にタップし、共有カレンダーをタップしてから、人をタップします。カレンダーの編集権限をオフにしたり、カレンダーへの参加依頼を再送信したり、カレンダーの共有を終了したりすることができます。

共有カレンダーの通知をオフにする：だれかが共有カレンダーを変更すると、その変更が通知されます。共有カレンダーの通知をオフにするには、「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「共有カレンダーの通知」と選択します。

読み出し専用カレンダーを共有する：「カレンダー」＞「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「公開カレンダー」をオンにしてから「リンクを共有」をタップし、カレンダーの URL をコピーまたは送信します。全員がこの URL を使って、OS X 用「カレンダー」などの対応 App でカレンダーを照会できます。

「カレンダー」の設定

「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」のいくつかの設定は、「カレンダー」およびカレンダーアカウントに影響します。具体的には：

- 過去のイベントを同期する（将来のイベントは常に同期される）
- 新規出席依頼に通知音を鳴らす
- 新しいイベントのデフォルトカレンダー
- デフォルトの通知の時間
- カレンダーの時間帯をサポートする（別の時間帯を使って日付と時刻を表示する）
- 週の開始曜日

写真

11

写真やビデオを表示する

「写真」では以下の項目を表示できます：

- 「カメラロール」- iPhone で撮影したり、メール、テキストメッセージ、Web ページ、またはスクリーンショットから保存したりした写真やビデオ
- 共有した写真やビデオ -「iCloud で共有」を使って共有した写真やビデオや、ほかの人があなたと共有した写真やビデオ（72 ページの iCloud で共有を参照）
- コンピュータから同期した写真やビデオ（18 ページの「iTunes」と同期する を参照）

写真やビデオを表示する：「写真」をタップします。「写真」の写真やビデオは、年別、コレクション別、およびモーメント別に自動的に整理されます。あるコレクションまたは年の写真をすばやくブラウズするには、少しの間タッチして押さえたままにしてから、ドラッグします。

デフォルトでは、年別またはコレクション別で表示するときは、代表的なサブセットが表示されます。すべての写真を見るには、「設定」＞「写真とカメラ」と選択し、「写真の概要を表示」をオフにしてください。

イベント別または人物別に表示する：「iPhoto 8.0」以降または Aperture v3.0.2 以降と同期したアルバムは、イベント別および人物別に表示できます。「アルバム」をタップしてから、スクロールして「イベント」または「人々」を見つけてください。

場所別に表示する： 年別またはコレクション別で表示しているときに、 > をタップしてください。位置情報が含まれている写真やビデオが地図に表示され、撮影場所が表示されます。

写真やビデオを表示しているときにタップすると、コントロールの表示／非表示が切り替わります。前または後ろに移動するには、左または右にスワイプします。

拡大／縮小する：ダブルタップするか、写真をピンチまたはストレッチします。拡大しているときは、ドラッグすると写真のほかの部分を表示できます。

ビデオを再生する： ▶ をタップします。フルスクリーンと画面の大きさに合わせる表示を切り替えるには、画面をダブルタップします。

スライドショーを再生する：写真が表示されているときに、 をタップしてから、「スライドショー」をタップします。オプションを選択してから、「スライドショーを開始」をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。ほかのスライドショーオプションを設定するには、「設定」＞「写真とカメラ」と選択します。

テレビにスライドショーまたはビデオをストリーム再生する方法については、33 ページの AirPlay を参照してください。

写真やビデオを整理する

新しいアルバムを作成する：「アルバム」、＋ の順にタップし、名前を入力して「保存」をタップします。アルバムに追加する写真やビデオを選択して、「完了」をタップします。

参考：iPhone 上で作成したアルバムは、コンピュータには同期されません。

既存のアルバムに項目を追加する：サムネールを表示しているときに、「選択」をタップし、項目を選択し、「追加」をタップしてから、アルバムを選択します。

アルバムを管理する：アルバムリストを表示しているときに、「編集」をタップします。

- **アルバムの名前を変更する：**アルバムを選択して、新しい名前を入力します。
- **アルバムを並べ替える：** をドラッグします。
- **アルバムを削除する：** をタップします。

名前を変更したり削除したりできるのは、iPhone 上で作成されたアルバムだけです。

iCloud で共有

選択した相手と写真やビデオのストリームを共有できます。iCloud アカウントを持ち、iOS 6 以降または OS X Mountain Lion 以降を使用している友達を選ぶと、その人にストリームに参加してもらったり、追加した写真を見てもらったり、コメントを残してもらったりできます。iOS 7 を使用している友達は、自分の写真やビデオをストリームに追加できます。また、ストリームを Web サイトに公開して、Web 上でだれでも見られるようにすることもできます。

参考：「iCloud で共有」は Wi-Fi とモバイルデータ通信ネットワークのどちらでも使用できます。また、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。147 ページの使用状況情報を参照してください。

「iCloud で共有」をオンにする：「設定」＞「iCloud」＞「写真」と選択します。

共有ストリームを作成する：写真またはビデオを表示しているか、複数の写真やビデオを選択した状態で、 ＞「iCloud」＞「ストリーム」＞「新規共有ストリーム」とタップします。テキストまたはメールで参加依頼を送信できます。

公開 Web サイトを有効にする：共有ストリームを選択し、「メンバー」を選択してから、「公開 Web サイト」をオンにします。必要に応じて、「リンクを共有」をタップしてサイトを通知します。

共有ストリームに項目を追加する：共有ストリームを表示し、＋ をタップし、項目をタップしてから、「完了」をタップします。コメントを追加してから、「投稿」をタップできます。写真またはアルバムを表示しているときに、項目を共有ストリームに追加することもできます。 ＞「iCloud」＞「ストリーム」とタップしてから、共有ストリームを選択するか、新規作成します。

共有ストリームから写真を削除する：フォトストリームを選択して「選択」をタップし、削除したい写真やビデオを選択してから をタップします。ストリームのオーナーまたは写真のオーナーである必要があります。

共有ストリームからコメントを削除する：コメントのある写真またはビデオを選択します。コメントをタッチして押したまま、「削除」をタップします。ストリームのオーナーまたはコメントのオーナーである必要があります。

フォトストリームの名前を変更する：共有ストリームを表示しているときに、「編集」をタップしてから、名前をタップして新しい名前を入力します。

参加者を追加する／削除する／通知のオン／オフを切り替える：フォトストリームをタップしてから、「メンバー」をタップします。

共有ストリームに登録する：参加依頼を受信したときに、「共有」タブ（）をタップしてから、「参加」をタップします。

登録した共有フォトストリームに項目を追加する：共有ストリームを表示して ＋ をタップし、項目をタップしてから、「完了」をタップします。コメントを追加してから、「投稿」をタップできます。

自分のフォトストリーム

iPhone で撮影する写真をほかのデバイス上に自動的に表示する：「設定」＞「写真とカメラ」で「自分のフォトストリーム」をオンにします。「設定」＞「iCloud」＞「写真」でも、「自分のフォトストリーム」をオンにすることができます。

撮影する写真は、「カメラ」App から離れると自動的に「自分のフォトストリーム」に追加されます（iPhone が Wi-Fi 経由でインターネットに接続されているとき）。「カメラロール」に追加されたすべての写真（スクリーンショットや、メールから保存された写真などを含みます）は、「自分のフォトストリーム」に表示されます。

ほかのデバイスで「自分のフォトストリーム」に追加された写真も、iPhone の「自分のフォトストリーム」に表示されます。iOS デバイスの「自分のフォトストリーム」には、写真を新しい順に 1000 枚まで保存できます。コンピュータの「自分のフォトストリーム」では、すべての写真を恒久的に保存できます。

参考：フォトストリームの写真は iCloud ストレージとしては計算されません。

「自分のフォトストリーム」のコンテンツを管理する：「自分のフォトストリーム」アルバムで、「選択」をタップします。

- **ベストショットを iPhone のアルバムに保存する：**写真を選択してから、「追加」をタップします。
- **写真を共有する／プリントする／コピーする／「カメラロール」アルバムに保存する：**写真を選択して、 をタップします。
- **写真を削除する：**写真を選択して、 をタップします。

参考：削除した写真はすべてのデバイスの「自分のフォトストリーム」から削除されますが、最初に撮影したデバイスの「カメラロール」アルバムには元の写真が残ります。デバイスまたはコンピュータ上の別のアルバムに保存する写真も削除されます。「自分のフォトストリーム」から写真を削除するには、iPhone とほかの iOS デバイスに iOS 5.1 以降がインストールされている必要があります。http://support.apple.com/kb/HT4486?viewlocale=ja_JP を参照してください。

写真やビデオを共有する

メール、テキストメッセージ（MMS または iMessage）、ツイート、Facebook、および Flickr で写真やビデオを共有できます。ビデオは、メール、テキストメッセージ（MMS または iMessage）、YouTube、Facebook、および Vimeo で共有できます。前に説明した「写真の共有」を使って写真やビデオを共有することもできます。

写真やビデオを共有またはコピーする： 写真またはビデオを表示してから、 をタップします。 が表示されていない場合は、画面をタップしてコントロールを表示します。

添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPhone では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

写真やビデオをコピーして、メールまたはテキストメッセージ（iMessage または MMS）にペーストすることもできます。

複数の写真やビデオを共有する／コピーする： モーメント別で表示しているときに、「共有」をタップします。

受信した写真やビデオを保存する／共有する：

- **メール：** 必要に応じて項目をタップしてダウンロードし、タッチしたままにして、共有やその他のオプションを表示します。
- **テキストメッセージ：** 会話内の項目をタップしてから、 をタップします。

メッセージで受信した写真やビデオ、または Web ページから保存した写真やビデオは、「カメラロール」アルバムに保存されます。

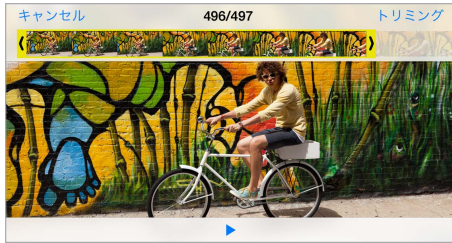
写真を編集する／ビデオをトリミングする

iPhone 上で写真を編集できます。写真をフルスクリーン表示しているときに、「編集」をタップして、いずれかのツールをタップします。

- 写真を自動補正すると、露出、コントラスト、彩度、およびその他の特性が改善されます。
- 写真フィルタを使うと、白黒などのさまざまなカラーエフェクトを適用できます。
- 「赤目を修正」ツールでは、修正の必要な目をすべてタップします。

- トリミングするときは、グリッドの隅をドラッグします。

写真をドラッグして位置を変更してから、「トリミング」をタップします。

元の写真に戻す： 再度ツールをタップすると、元の写真に戻ります。

ビデオをトリミングする： 画面をタップしてコントロールを表示し、フレームビューアの片側をドラッグして、「トリミング」をタップします。

重要：「オリジナルを変更」を選択すると、トリミングしたフレームがオリジナルのビデオから完全に削除されます。「新規クリップとして保存」を選択すると、トリミングした新しいビデオクリップが「カメラロール」アルバムに保存され、オリジナルのビデオは影響を受けません。

ビデオの「スローモーション」セクションを設定する：（iPhone 5s）フレームビューアの下にある縦棒を使って、スローモーションで再生したいビデオのセクションを設定します。

写真をプリントする

AirPrint 対応プリンタにプリントする：

- **1 枚の写真をプリントする：** をタップしてから、「プリント」をタップします。
- **複数の写真をプリントする：** フォトアルバムを表示しているときに、「選択」をタップし、写真を選択し、 をタップしてから、「プリント」をタップします。

33 ページの AirPrint を参照してください。

「写真」の設定

「写真」の設定は「設定」＞「写真とカメラ」にあります。具体的には：

- 自分のフォトストリーム／写真の共有
- スライドショー

カメラ

12

「カメラ」の概要

カメラをすばやく表示する：ロック画面で を上にスワイプします。または、画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。

参考：ロック画面から「カメラ」を開いたときは、画面の左下隅に表示されるサムネールをタップすると、撮影した写真やビデオを表示（および編集）できます。写真やビデオを共有するには、最初に iPhone のロックを解除してください。

iPhone では、スチル写真と HD ビデオの両方を撮影できます。また、カメラは 2 つ搭載されています。背面側の iSight カメラのほかに、前面側に FaceTime 通話やセルフポートレート用の FaceTime カメラがあります。LED フラッシュは、必要なときに追加の照明になります。コントロールセンターでスワイプするだけで、フラッシュライトとして使用することもできます。29 ページのコントロールセンターを参照してください。

写真やビデオを撮影する

「カメラ」にはいくつかの写真モードとビデオモードが用意されていて、スチル写真、スクエアフォーマット写真、パノラマ（iPhone 4S 以降）、ビデオ、およびスローモーションビデオ（iPhone 5s）を撮影できます。

モードを選択する：画面を左または右にドラッグして、「スローモーション」、「ビデオ」、「写真」、「スクエア」、または「パノラマ」を選択します。

写真を撮る：「写真」を選択してから、シャッターボタンをタップするか、いずれかの音量ボタンを押します。

- **スクエアにする：**「スクエア」を選択します。
- **高速連続撮影する：**（iPhone 5s）シャッターボタンをタッチして押さえたまま、バーストモードで写真を撮ります。カウンタには撮影した枚数が表示され、指を離すと終了します。おすすめの写真を確認したり、保存する写真を選択したりするときは、サムネールをタップして、「お気に入り」をタップします。おすすめの写真にはグレイのドットマークが付きます。バーストの中の写真を単独の写真として「カメラロール」にコピーするには、右下隅にある丸をタップします。バーストの写真をまとめて削除するには、バーストをタップして、🗑 をタップします。

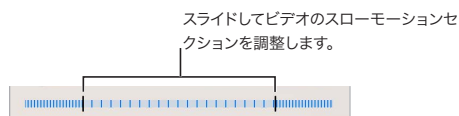
- **フィルタを適用する：**（iPhone 4S 以降） をタップすると、白黒などのさまざまなカラーエフェクトが適用されます。フィルタをオフにするには、 をタップしてから、「なし」をタップします。後で写真を編集するときにフィルタを適用することもできます。74 ページの写真を編集する／ビデオをトリミングするを参照してください。

露出が設定された場所に、長方形が短時間表示されます。人物の写真を撮るときは、顔検出機能（iPhone 4S 以降）により、10 人までの顔の間で露出のバランスが調整されます。検出された顔にそれぞれ長方形が表示されます。

露出は自動的に設定されますが、画面上のオブジェクトまたは領域をタップして、次の撮影用に露出を手動で設定することもできます。iSight カメラでは、画面をタップすると焦点と露出が設定されます。顔検出機能が一時的にオフになります。再度画面をタップするまで露出と焦点をロックするには、長方形が波打ち始めるまで画面をタッチしたままにします。

パノラマ写真を撮る：（iPhone 4S 以降の iSight カメラ）「パノラマ」を選択し、シャッターボタンをタップしてから、矢印の方向にゆっくりパンします。ほかの方向にパンするには、最初に矢印をタップします。縦方向にパンするには、最初に iPhone を横向きにします。縦方向のパンを逆方向にすることもできます。

ビデオを撮影する：「ビデオ」を選択してからシャッターボタンをタップすると、録画が開始／停止します。

- **録画中にスチル写真を撮影する：**（iPhone 5 以降）左下隅のシャッターボタンをタップします。
- **スローモーションで撮影する：**（iPhone 5s）高いフレームレートでビデオを撮影するには、「スローモーション」を選択します。ビデオの編集時にどのセクションをスローモーションで再生するかを設定できます。

ビデオのスローモーションセクションを設定する：サムネールをタップしてから、フレームビューアの下にある縦棒を使って、スローモーションで再生したいセクションを設定します。

拡大／縮小する：（iSight カメラ）画面上のイメージをストレッチまたはピンチします。iPhone 4S 以降の場合は、ビデオモードとスチル写真で拡大／縮小を使用できます。

「位置情報サービス」がオンになっている場合は、App や写真共有 Web サイトで使用できる位置データが写真やビデオに関連付けられます。35 ページのプライバシーを参照してください。

画面に表示されているものを取り込む：スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタンを同時に押して放します。スクリーンショットは「カメラロール」に追加されます。

iPhone 上で写真の編集やビデオのトリミングができます。74 ページの写真を編集する／ビデオをトリミングするを参照してください。

HDR

HDR（「ハイダイナミックレンジ」）では、明暗の差が大きい被写体を美しく撮影できます。異なる露出（長時間、標準、短時間）で撮影された 3 つのショットの良い部分が、1 枚の写真に合成されます。

HDR を使用する：（iSight カメラ）「HDR」をタップします。フラッシュが一時的にオフになります。最適な結果を得るために、カメラと被写体の両方を静止させてください。

HDR バージョンの写真に加え、通常の写真も保存する：「設定」＞「写真とカメラ」と選択します。

「カメラロール」では、HDR バージョンの写真には隅に「HDR」というマークが付きます。

表示する／共有する／プリントする

撮影した写真とビデオは、「カメラロール」に保存されます。フォトストリームをオンにしている場合は、新しい写真が iPhone だけでなくお使いのほかの iOS デバイスやコンピュータのフォトストリームにも表示されます。73 ページの自分のフォトストリームを参照してください。

「カメラロール」を表示する：サムネールイメージをタップしてから、左または右にスワイプします。「カメラロール」は「写真」App でも表示できます。

コントロールの表示／非表示を切り替えるには、画面をタップします。

共有とプリントのオプションを表示する：をタップします。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

写真とビデオをコンピュータにアップロードする：iPhone をコンピュータに接続し、「iPhoto」に、あるいは Mac または PC 上の別のサポートされるアプリケーションに項目をアップロードします。その際に写真またはビデオを削除すると、「カメラロール」アルバムからも削除されます。

写真とビデオを Mac から iPhone に同期する：「iTunes」の「写真」設定パネルを使用します。18 ページの「iTunes」と同期するを参照してください。

「カメラ」の設定

「設定」＞「写真とカメラ」と選択して、カメラのオプションを表示します。以下のオプションがあります：

- フォトストリーム
- スライドショー
- グリッド

シャッター音の音量は、「設定」＞「サウンド」の「着信音と通知音」の設定で調整します。または、着信／サイレントスイッチを使って消音にします。（一部の国では消音が無効になっています。）

天気

13

1 時間ごとに 12 時間後までの予報が更新され、世界中の特定の都市や複数の都市について、現在の気温や 6 日分の予報を知ることができます。「天気」では、ユーザの現在地の予報を調べるために位置情報サービスが使われます。

左または右にスワイプして別の都市の天気を見たり、 をタップしてリストから都市を選択したりできます。左端の画面には、現在地の天気が表示されます。

都市を追加したり、その他の変更を行う： をタップします。

- **都市を追加する：** ＋ をタップします。都市または郵便番号を入力してから、「検索」をタップします。
- **都市の順序を並べ替える：** 都市をタッチして押さえたままにして、上または下にドラッグします。
- **都市を削除する：** 都市を左にスライドさせてから、「削除」をタップします。
- **華氏または摂氏を選択する：**「° F」または「° C」をタップします。

最新の 1 時間ごとの天気予報を表示する：1 時間ごとの予報画面を左または右にスワイプします。

すべての都市を一度に表示する：画面をピンチするか、 をタップします。

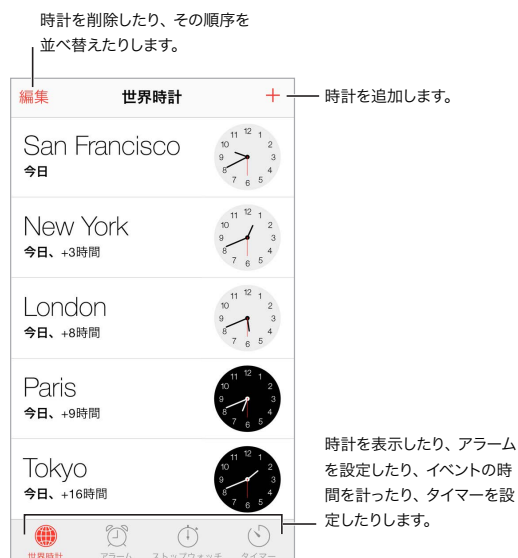
現在地の天気のオン／オフを切り替える：「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」と選択します。35 ページのプライバシーを参照してください。

iCloud を使って都市のリストをほかの iOS デバイスにプッシュ送信する：「設定」＞「iCloud」＞「書類とデータ」と選択し、「書類とデータ」がオンになっていることを確認します（デフォルトではオンになっています）。17 ページの iCloud を参照してください。

時計

14

「時計」の概要

1 つ目の時計には、iPhone を設定したときの場所に基づく時刻が表示されます。別の時計を追加して、ほかの主要都市や時間帯の時刻を表示できます。

アラームとタイマー

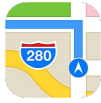
iPhone を目覚まし時計にする:「アラーム」をタップしてから、＋ をタップします。起床時刻やその他のオプションを設定してから、アラームに名前（「サッカーの練習」など）を付けます。

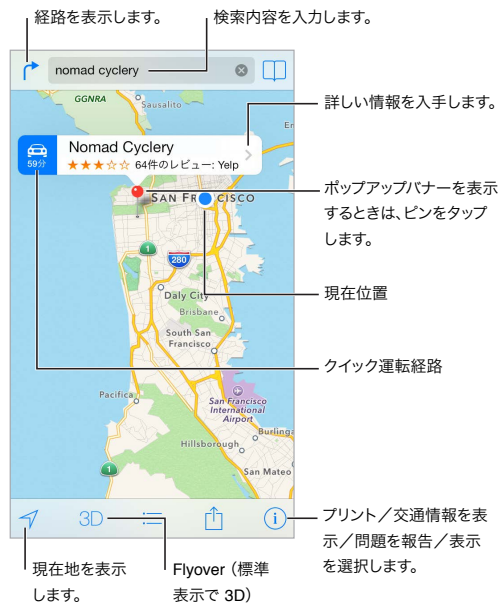
時間を有効に使う：ストップウォッチを使って時間を記録したり、ラップタイムを記録したり、タイマーをセットして時間が来たときに通知を受けたりすることもできます。たとえばゆで卵を作るとき、Siri に「3 分タイマーをセット」と指示します。

音楽や Podcast を聴きながら眠りにつく：「タイマー」をタップしてから、「タイマー終了時」をタップし、下部にある「再生停止」を選択します。

時計機能にすばやくアクセスする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、⏰ をタップします。iPhone がロックされているときでも、コントロールセンターでアラームにアクセスできます。

マップ

15

場所を検索する

警告：安全なナビゲーションや、運転中の注意散漫の回避に関する重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

重要：マップ、経路、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。これらのデータサービスは変更される可能性があり、すべての地域で利用できるわけではないため、マップ、経路、Flyover、または位置情報に基づく情報が利用できなかったり、不正確であったり、不完全であったりする可能性があります。「マップ」の機能の中には、位置情報サービスが必要なものもあります。35 ページのプライバシーを参照してください。

「マップ」内を移動するには、画面をドラッグします。向きを変えるには、2 本指で回転させます。北を上に戻すには、右上のコンパス をタップします。

拡大／縮小する：1 本指でダブルタップすると拡大し、2 本指で 1 回タップすると元に戻ります。または、ピンチしたりストレッチしたりします。拡大または縮小しているときは、左上に縮尺が表示されます。距離の表示方法（マイルまたはキロメートル）を変更するには、「設定」＞「マップ」と選択します。

場所はさまざまな方法で検索できます：

- 交差点（「8th and market」）

- 地域（「グリニッジビレッジ」）
- ランドマーク（「グッゲンハイム」）
- 郵便番号
- 店舗・企業（「映画館」、「レストラン サンフランシスコ カリフォルニア」、「apple inc ニューヨーク」）

検索の入力中に目的地が推測された場合は、検索フィールドの下に候補のリストが表示されます。行きたい場所をタップしてください。

連絡先の場所、ブックマークした場所や最近調べた場所を探す： をタップします。

表示を選択する： をタップしてから、「標準」、「地図＋写真」、または「航空写真」を選択します。

手動で場所にマークを付ける：ドロップされたピンが表示されるまで地図をタッチしたままにします。

詳細情報を取得する

場所に関する情報を取得する：ピンをタップしてバナーを表示してから、 をタップします。Yelp のレビューや写真、電話番号（タップすると電話をかけられます）、Web ページリンク、経路などの情報が表示されることがあります。

場所の情報を共有するには、「共有」をタップします。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

経路を表示する

運転経路を表示する：、 の順にタップし、出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。複数の経路が表示された場合は、使用したい経路をタップします。「出発」をタップすると開始します。

- **ターンバイターンの経路案内を読み上げる：**（iPhone 4S 以降）「出発」をタップします。

  進行に応じて地図が移動し、目的地までターンバイターン方式で経路を音声で案内します。コントロールの表示／非表示を切り替えるには、画面をタップします。

  iPhone が自動ロックされても地図は画面に残り、音声による指示も続きます。ほかの App を開いてターンバイターンの経路案内を聴き続けることもできます。「マップ」に戻るには、画面の上部にあるバナーをタップします。

  ターンバイターンの経路案内では、夜間モードにより、iPhone の画面イメージが夜間に見やすくなるように自動的に調整されます。
- **ターンバイターンの経路案内を表示する：**（iPhone 4）「出発」をタップしてから左にスワイプすると、次の指示が表示されます。
- **経路全体を表示する：**「全体表示」をタップします。
- **経路を一覧表示する：** をタップします。
- **ターンバイターンの経路案内を停止する：**「到着」をタップします。

現在地からの経路を表示する：目的地のバナーにある をタップします。徒歩の場合は、「設定」＞「マップ」で経路の環境設定を「徒歩」に設定します。

徒歩経路を表示する： をタップしてから、 をタップします。出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。「出発」をタップしてから左にスワイプすると、次の指示が表示されます。

公共交通機関の経路を表示する： をタップしてから、 をタップします。出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。使用したい公共交通機関の経路 App をダウンロードして開きます。

交通情報を調べる： ⓘ をタップしてから、「交通情報を表示」をタップします。オレンジ色の点は低速、赤い点は渋滞発生を示します。インシデントレポートを表示するには、マーカーをタップします。

問題を報告する： ⓘ をタップしてから、「問題を報告」をタップします。

3D と Flyover

iPhone 4S 以降では、世界の主要都市の 3D 表示、さらに空からの眺めを見ることができます。3D または が表示されるまで拡大し、ボタンをタップします。または、2 本指で上にドラッグします。3D と Flyover は、ⓘ をタップして表示を変更することで切り替えることができます。

カメラアングルを調整する： 2 本指で上または下にドラッグします。

Transamerica Pyramid Building は、Transamerica Corporation の登録サービスマークです。

「マップ」の設定

「設定」＞「マップ」と選択します。以下の項目を設定できます：

- ナビゲーション音声の音量（iPhone 4S 以降）
- 距離（マイルまたはキロメートル）
- マップラベルは常に、「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「言語」で指定した言語で表示されます。
- 車または徒歩で優先する経路

ビデオ

16

「ビデオ」の概要

警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

ビデオを視聴する：ビデオのリストでビデオをタップします。

iPhone で撮影したビデオを見る：「写真」App を開きます。

ストリーム再生する／ダウンロードする：ビデオサムネールに が表示されている場合は、インターネットに接続されていれば iPhone にダウンロードしなくても視聴できます。ビデオを iPhone にダウンロードして、Wi-Fi またはモバイルデータ通信接続を使わずに視聴できるようにするには、ビデオ詳細で をタップしてください。

Podcast または iTunes U ビデオを探す：App Store から無料の「Podcast」App または「iTunes U」App をダウンロードします。

スリープタイマーを設定する：「時計」App を開いて「タイマー」をタップしてから、スワイプして時間と分を設定します。「タイマー終了時」をタップし、「再生停止」を選択し、「設定」をタップしてから、「開始」をタップします。

ビデオをライブラリに追加する

iTunes Store でビデオを購入またはレンタルする：「ビデオ」App で「Store」をタップするか、iPhone 上の「iTunes Store」App を開いて「ビデオ」をタップします。99 ページの第 22 章 iTunes Store を参照してください。iTunes アカウントを使って購入するビデオは、購入時にどの iOS デバイスやコンピュータを使用するかに関係なく、iPhone の「ビデオ」で使用できます。iTunes Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

コンピュータからビデオを転送する：iPhone を接続してから、コンピュータ上の「iTunes」からビデオを同期します。18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。

コンピュータからビデオをストリーム再生する：コンピュータ上の「iTunes」でホームシェアリングをオンにします。次に iPhone で、「設定」＞「ビデオ」と選択して、コンピュータでホームシェアリングの設定に使用した Apple ID とパスワードを入力します。次に iPhone 上で「ビデオ」を開き、ビデオリストの上部にある「共有」をタップします。

iPhone で再生できるようにビデオを変換する：「iTunes」から iPhone にビデオを同期しようとして、iPhone にビデオを再生できないというメッセージが表示される場合は、ビデオの形式を変換できます。iTunes ライブラリで変換したいビデオを選択し、「ファイル」＞「新規バージョンを作成」＞「iPod ／ iPhone バージョンを作成」と選択します。変換したビデオを iPhone に同期してください。

ビデオを削除する：コレクションの右上にある「編集」をタップします。シリーズ内の個々のエピソードを削除するときは、「エピソード」リストでエピソードを左にスワイプします。ビデオ（レンタルした映画を除く）は iPhone から削除しても、コンピュータの iTunes ライブラリからは削除されません。後で同期して iPhone に戻すことができます。ビデオを同期して iPhone に戻す必要がない場合は、ビデオを同期しないように「iTunes」を設定します。18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。

重要：レンタルした映画は、iPhone から削除すると完全に削除され、コンピュータに戻すことはできなくなります。

再生を操作する

ビデオのサイズを調整して、画面全体にビデオを表示する、または画面にビデオ全体を表示する： または をタップします。または、ビデオをダブルタップして、コントロールを表示せずにサイズを調整します。サイズ調整コントロールが表示されない場合、ビデオはすでに画面にぴったり合っています。

最初から再生し直す：ビデオが複数のチャプタで構成される場合は、スクラブバーの再生ヘッドを左端までドラッグします。チャプタがない場合は、 をタップします。

次または前のチャプタにスキップする： または をタップします。あるいは、互換性のあるヘッドセットのセンターボタンや同じ機能を持つボタンを 2 回（次にスキップ）、または 3 回（前にスキップ）押します。

巻き戻し／早送り： または を押したままにします。

ほかのオーディオ言語を選択する：ビデオにほかの言語が収録されている場合は、 をタップして、「オーディオ」リストから言語を選択します。

字幕またはクローズドキャプションを表示する： をタップします。ビデオの中には、字幕やクローズドキャプションのないものもあります。

クローズドキャプションの表示をカスタマイズする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「字幕とキャプション」と選択します。

耳の不自由な方のためのクローズドキャプションと字幕を表示する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「字幕とキャプション」と選択し、「クローズドキャプション + SDH」をオンにします。

ビデオをテレビで見る： をタップします。AirPlay およびその他の接続方法について詳しくは 33 ページのAirPlay を参照してください。

「ビデオ」の設定

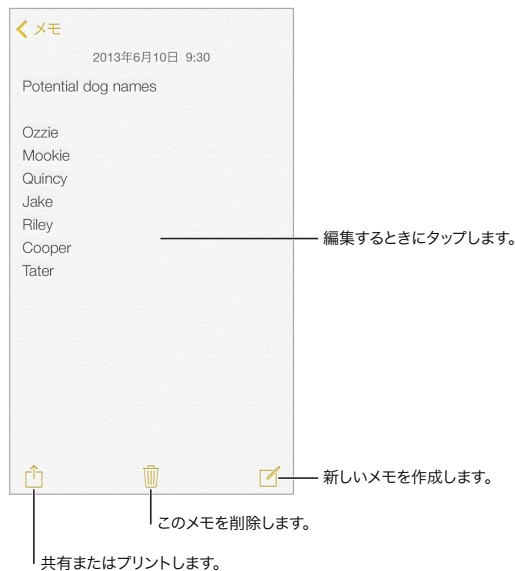
「設定」＞「ビデオ」と選択します。以下のことができます：

- 再生を再開する位置を選択する
- iPhone 上のビデオのみが表示されるようにする
- ホームシェアリングにログインする

メモ

17

「メモ」の概要

iPhone でメモを入力すると、iCloud によって自動的にほかの iOS デバイスや Mac コンピュータで使用できるようになります。Gmail や Yahoo! などのほかのアカウントでメモを読んだり作成したりすることもできます。

ほかのデバイスでメモを見る：icloud.com、me.com、または mac.com のメールアドレスを iCloud で使用する場合は、「設定」＞「iCloud」と選択して、「メモ」をオンにします。Gmail やその他の IMAP アカウントを iCloud で使用する場合は、「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、そのアカウントの「メモ」をオンにします。メモは、同じ Apple ID を使用するほかのすべての iOS デバイスおよび Mac コンピュータに表示されます。

メモを削除する：メモの一覧で、メモを左にスワイプします。

メモを検索する：メモの一覧の一番上までスクロールして（または画面の一番上をタップして）検索フィールドを表示してから、フィールドをタップして検索するものを入力します。ホーム画面からメモを検索することもできます。画面中央で下にドラッグしてください。

共有する／プリントする：メモの下部にある をタップします。「メッセージ」、「メール」、または AirDrop（iPhone 5 以降）経由で共有できます。

複数のアカウントでメモを使用する

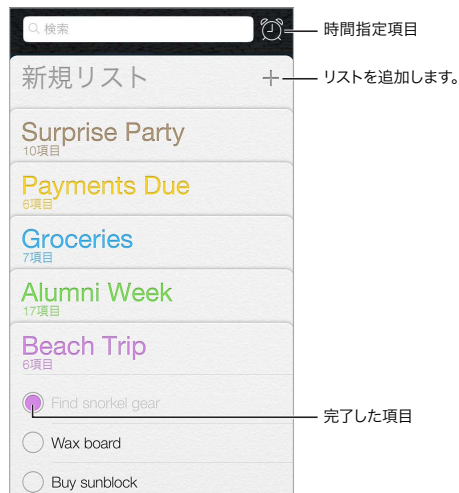
ほかのアカウントとメモを共有する：Google、Yahoo!、AOL などのほかのアカウントとメモを共有できます。「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、そのアカウントの「メモ」をオンにします。特定のアカウントでメモを作成するには、メモの一覧の上部にある「アカウント」をタップし、アカウントを選択してから、「新規」をタップします。iPhone 上のアカウントで作成したメモは、そのアカウントのメモフォルダに表示されます。

新しいメモのデフォルトアカウントを選択する：「設定」＞「メモ」と選択します。

特定のアカウントのメモをすべて表示する: メモの一覧の上部にある「アカウント」をタップして、アカウントを選択します。

リマインダー

18

「リマインダー」では、やらなければならないことをすべて追跡できます。

リマインダーを追加する：リストをタップしてから、空の行をタップします。リマインダーを保存するためにどの「メール / 連絡先 / カレンダー」アカウントを使用するかを選択できます。

リストを削除する：リストを表示しているときに、「編集」をタップしてから、「リストを削除」をタップします。

リマインダーを変更する／削除する：リマインダーを左にスワイプし、「削除」をタップします。

リストの順序を変更する：リスト名にタッチして押さえたままにして、新しい位置にドラッグします。リスト内の項目を並べ替えるには、「編集」をタップします。

リスト内の項目を検索する: 一番上までスクロールすると、検索フィールドが表示されます。すべてのリストがリマインダー名で検索されます。Siri を使用してリマインダーを検索することもできます。たとえば、「牛乳についてのリマインダーを探して」と言ってください。

通知をオフにする: リマインダー通知は、「設定」 > 「通知センター」でオフにできます。一時的にオフにするには、「おやすみモード」をオンにします。

時間指定リマインダー

時間指定リマインダーでは、指定した日時になったときに通知されます。

すべての時間指定リマインダーを表示する： ⏰ をタップすると、「時間指定」リストが表示されます。

通知をオフにする：リマインダー通知は、「設定」＞「通知」でオフにできます。通知を一時的にオフにするには、「おやすみモード」をオンにします。

場所リマインダー

ある場所に着いたときまたはある場所から離れたときに通知してもらう：リマインダーを編集中に、ⓘ をタップしてから、「指定場所で通知」をオンにします。「場所」をタップしてから、リストから場所を選択するか、住所を入力します。場所を指定した後、地図上のジオフェンスをドラッグしてサイズを変更することができます。これで、通知を受けたい場所のおよその距離を設定します。場所リマインダーは、Outlook または Microsoft Exchange のカレンダーには保存できません。

よく使う場所を連絡先カードに追加する：場所リマインダーを設定するとき、リスト内の場所には「連絡先」の自分の個人情報カードにある住所が取り込まれます。勤務先や自宅などのよく使う場所を自分のカードに追加しておくと、「リマインダー」でそれらの場所を簡単に表示できます。

「リマインダー」の設定

通知で鳴らす音を設定する：「設定」＞「サウンド」と選択します。

ほかのデバイス上のリマインダーを最新の状態に保つ：「設定」＞「iCloud」と選択して、「リマインダー」をオンにします。OS X の「リマインダー」を最新の状態に保つには、Mac でも iCloud をオンにしてください。Exchange などのほかの種類のアカウントも「リマインダー」に対応しています。「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、使用したいアカウントの「リマインダー」をオンにします。

新しいリマインダーのデフォルトリストを設定する：「設定」＞「リマインダー」と選択します。

株価

19

主要な株価指数や自分の株式ポートフォリオを追跡したり、株価の変動を時系列で確認したり、ウォッチしている企業のニュースを取得したりできます。

銘柄リストを管理する： をタップします。

- **項目を追加する：** ＋ をタップします。銘柄コード、会社名、ファンド名、または指数を入力してから、「検索」をタップします。
- **項目を削除する：** をタップします。
- **項目の順序を並べ替える：** を上または下にドラッグします。

株価情報を表示しているときに、いずれかの株価の右端付近をタップすると、値動き、時価総額、または変動率の表示に切り替えることができます。銘柄リストの下にある情報セクションをスワイプすると、選択した銘柄の概要、チャート、またはニュースを表示できます。ニュースの見出しをタップすると、記事が「Safari」で表示されます。

株価は、通知センターの「今日」タブで見ることもできます。30 ページの通知センターを参照してください。

参考：レポートサービスによっては、株式相場がアップデートされるまでに 20 分以上かかることがあります。

ニュースの記事をリーディングリストに追加する： ニュースの見出しをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

詳細を調べる： をタップします。

チャートをフルスクリーンで表示する： iPhone を横向きに回転させます。ほかの株価チャートを表示するには、左または右にスワイプします。

- **特定の日時の株価を見る：**1 本指でチャートにタッチします。

- **ある期間の株価の動きを見る：**2 本指でチャートにタッチします。

iCloud を使って iOS デバイスの銘柄リストを最新の状態に保つ：「設定」＞「iCloud」＞「書類とデータ」と選択し、「書類とデータ」（デフォルトでオンになっています）をオンにします。17 ページの iCloud を参照してください。

Game Center

20

Game Center の概要

Game Center では、iOS デバイス または Mac（OS X Mountain Lion 以降）を持っている友達と、お気に入りのゲームで遊ぶことができます。Game Center を使用するにはインターネットに接続している必要があります。

警告：反復操作による負傷を予防するための重要な情報については、143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。

ゲームを始める： Game Center を開きます。画面の上部に自分のニックネームが表示されている場合は、すでにサインインしています。

ゲームを入手する：「ゲーム」をタップしてから、おすすめのゲームをタップするか、「Game Center のゲームを検索」をタップしてください。または、友達が持っているゲームを入手してください（97 ページの友達と一緒にプレイするを参照してください）。

プレイする：「ゲーム」をタップしてゲームを選択し、右上の「•••」をタップしてから、「プレイ」をタップします。

サインアウトする： Game Center を終了してもサインアウトする必要はありませんが、サインアウトしたい場合は、「設定」＞「Game Center」と選択して、Apple ID をタップします。

友達と一緒にプレイする

友達にマルチプレイヤーゲームへの参加を依頼する：「友達」をタップして友達を選び、ゲームを選択してから、右上の「•••」をタップします。プレイヤーを追加できる場合やほかのプレイヤーが必要な場合は、追加のプレイヤーを選択してから、「次へ」をタップします。参加依頼を送信し、相手の承認を待ちます。全員の準備ができたら、ゲームを開始します。友達がゲームに参加できないか、参加依頼への返事がない場合は、「オートマッチング」をタップして Game Center で別のプレイヤーを見つけるか、「参加依頼」をタップしてほかの人に参加を依頼します。

友達リクエストを送信する：「友達」をタップし、＋ をタップしてから、友達のメールアドレスまたは Game Center のニックネームを入力します。連絡先をブラウズするには、⊕ をタップします。1 回のリクエストで複数の友達を追加するには、各アドレスを入力したあと Return キーを押します。または、「友達」ページの「名前」、「履歴」、「ポイント」に表示されているだれか、あるいは「Game Center」のどこかに表示されている任意のプレイヤーをタップします。

ほかのプレイヤーに挑戦する：いずれかのスコアまたは達成項目をタップしてから、「友達にチャレンジ」をタップします。

友達がどんなゲームをプレイしていてどんなスコアかをチェックする：「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから「ゲーム」または「ポイント」吹き出しをタップします。

友達が持っているゲームを購入する：「友達」をタップしてから、友達の名前をタップします。友達のゲームリストにあるゲームをタップしてから、右上の「•••」をタップします。

新しい友達を作る：友達の友達のリストを表示するには、「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、その人の「友達」吹き出しをタップします。

友達から削除する：「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、右上の「•••」をタップします。

メールアドレスを非公開にする：Game Center のアカウント設定で、「公開プロフィール」をオフにします。下の「Game Center の設定」を参照してください。

マルチプレイや友達リクエストのオン／オフを切り替える：「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択します。スイッチがグレイ表示されている場合は、先に画面上部の「機能制限を設定」をタップしてください。

友好的な雰囲気を守る：攻撃的または不適切な行動を報告するには、「友達」をタップし、その人の名前をタップしてから右上の「•••」をタップし、「問題をレポート」をタップします。

Game Center の設定

「設定」＞「Game Center」と選択します。以下のことができます：

- サインアウトする（Apple ID をタップします）
- 参加依頼を承認する
- 近くのプレイヤーに自分を探してもらう
- Game Center プロフィールを編集する（ニックネームをタップします）
- 「連絡先」または「Facebook」から友達のおすすめを入手する

Game Center で受け取りたい通知を指定する：「設定」＞「通知センター」＞「Game Center」と選択します。「Game Center」が表示されない場合は、「通知」をオンにしてください。

Game Center の機能制限を変更する：「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択します。

Newsstand

21

Newsstand の概要

Newsstand は、購読している雑誌や新聞の App を整理して、iPhone を Wi-Fi に接続すると自動的にそれらをアップデートする機能です。

雑誌や新聞の App を探す：「Newsstand」をタップして書棚を表示し、「Store」をタップします。購入した Newsstand App が書棚に追加されます。App をダウンロードした後、App を開いて刊行物と購読のオプションを表示します。購読は「App 内での購入」として Store アカウントに請求されます。

自動アップデートをオフにする: App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます（「設定」＞「iTunes & App Store」＞「自動ダウンロード」でそのオプションをオフにしていない場合）。

iTunes Store

22

iTunes Store の概要

iTunes Store を使用して、iPhone に音楽、映画、およびテレビ番組を追加できます。

参考：iTunes Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。iTunes Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

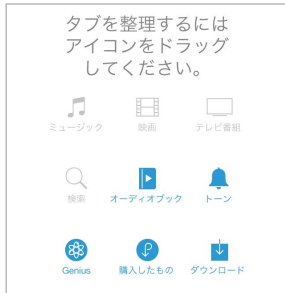
ブラウズする／検索する

ジャンル別にブラウズする： いずれかのカテゴリ（「ミュージック」、「映画」、「テレビ番組」）をタップします。「ジャンル」をタップすると、リストが絞り込まれます。

探している項目の名前が分かっている場合は、「検索」をタップします： 検索フィールドに情報を入力してから、再度「検索」をタップします。

iTunes Radio で魅力的な新しい音楽を見つける：iTunes Radio を聞いているときに好きな曲が聞こえてきたら、iTunes Store に接続して購入したり、ウィッシュリストに追加したり、同じテイストの音楽を発見したりできます。58 ページの iTunes Radio を参照してください。

曲またはビデオをプレビューする：タップします。

「その他」を何度もタップする場合：ボタンを並べ替えるには、「その他」をタップして、「編集」をタップします。アイコンを置き換えるには、置き換えたいボタンの上に別のアイコンをドラッグします。その後、「完了」をタップします。

購入する／レンタルする／コードを使う

項目の価格（または「無料」）をタップしてから、再度タップすると購入できます。価格の代わりに と表示される場合は、その項目をすでに購入しているので、無料でダウンロードし直すことができます。

ギフトカードまたはコードを使う：カテゴリ（「ミュージック」など）をタップし、下部までスクロールしてから、「コードを使う」をタップします。ギフトを送信するには、贈りたい項目を表示して、 と「ギフト」をタップします。

ダウンロードの進行状況を確認する：「その他」をタップしてから、「ダウンロード」をタップします。

別のデバイスで購入したものがある場合：「設定」＞「iTunes & App Store」と選択し、iPhone への自動ダウンロードを設定します。購入した音楽、映画、またはテレビ番組を確認するには、iTunes Store で「その他」をタップしてから、「購入済み」をタップします。

レンタルの期限：一部の地域では、映画をレンタルできます。レンタルした映画は、30 日間以内に視聴を開始してください。視聴を開始したら、割り当てられた時間内（米国の iTunes Store では 24 時間、その他の国では 48 時間）であれば何度でも再生できます。期限が過ぎると、映画は削除されます。レンタルを別のデバイスに転送することはできませんが、AirPlay と Apple TV を使えばテレビで視聴できます。

iTunes Store の設定

iTunes Store のオプションを設定するには、「設定」＞「iTunes & App Store」と選択します。次のことができます：

アカウントを表示する／編集する：Apple ID をタップして、「Apple ID を表示」をタップします。パスワードを変更するときは、「Apple ID」フィールドをタップします。

別の Apple ID でサインインする：アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。その後、別の Apple ID を入力できます。

iTunes Match のオン／オフを切り替える：「iTunes Match」をタップしてください。このサービスに登録すると音楽が iCloud に保存されるので、どこからでもアクセスできます。

自動ダウンロードをオフにする：「ミュージック」、「ブック」、または「アップデート」をタップします。コンテンツは Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます（「自動ダウンロード」でそのオプションをオフにしていない場合）。

購入した項目をモバイルデータ通信ネットワーク経由でダウンロードする：「モバイルデータ通信」をオンにします。購入した項目のダウンロードや iTunes Match の使用をモバイルデータ通信ネットワーク経由で行うと、通信事業者によって課金される場合があります。

App Store

23

App Store の概要

App Store では、App のブラウズ、購入、iPhone へのダウンロードができます。

参考：App Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。App Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

はじめて App Store を開くと、「iBooks」、「iTunes U」、「Podcast」、「友達を探す」、「iPhone を探す」などの推奨されている無料の Apple App をダウンロードするように求められます。

App を検索する

探している項目の名前が分かっている場合は、「検索」をタップします：または、「カテゴリ」をタップして、App の種類別にブラウズします。

友達に App について知らせる：App を探し、をタップしてから、知らせる方法を選択します。31 ページのAirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

ウィッシュリストを使用する：後で購入する可能性がある App を追跡するには、その App のページにあるをタップして、「ウィッシュリストに追加」をタップします。

この近くで使用されている App を調べる：「近くで人気」をタップして、周囲にいる人々が使っている人気の App を調べます。（「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」で、「位置情報サービス」をオンにしておく必要があります。）博物館、スポーツイベントや、旅行などでこの機能を試して、さらに楽しい体験にしてください。

ダウンロードまたは購入するときにタップします。

購入する／コードを使う／ダウンロードする

App の価格（または「無料」）をタップしてから、「購入」をタップすると購入できます。無料の場合は、 をタップします。

価格の代わりに が表示される場合は、その App をすでに購入しているので、無料でダウンロードし直すことができます。App のダウンロード中またはアップデート中は、ホーム画面にそのアイコンと進行状況が表示されます。

ギフトカードまたはコードを使う：「おすすめ」をタップし、下部までスクロールしてから、「iTunes Card/ コードを使う」をタップします。

ギフトを贈る：贈りたい項目を表示して、 と「ギフト」をタップします。

App 内での購入を制限する：多くの App には有料の追加コンテンツや機能拡張が提供されています。App 内からできる購入を制限するには、「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択し（「機能制限」が有効になっていることを確認してください）、「App 内での購入」をオフにします。35 ページの機能制限を参照してください。

App を削除する：ホーム画面上でアイコンをタッチしたまま押さえていると、アイコンが波打ち始めます。そうしたら、 をタップします。完了したら、ホームボタンを押します。標準 App は削除できません。App を削除すると、そのデータも削除されます。App Store で購入した App は、無料で再ダウンロードできます。

すべての App、データ、および設定を消去する方法については、146 ページの iPhone を再起動する／リセットするを参照してください。

App Store の設定

App Store のオプションを設定するには、「設定」＞「iTunes & App Store」と選択します。次のことができます：

アカウントを表示する／編集する：Apple ID をタップして、「Apple ID を表示」をタップします。パスワードを変更するときは、「Apple ID」フィールドをタップします。

別の Apple ID を使用してサインインする：アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。その後、別の Apple ID を入力します。

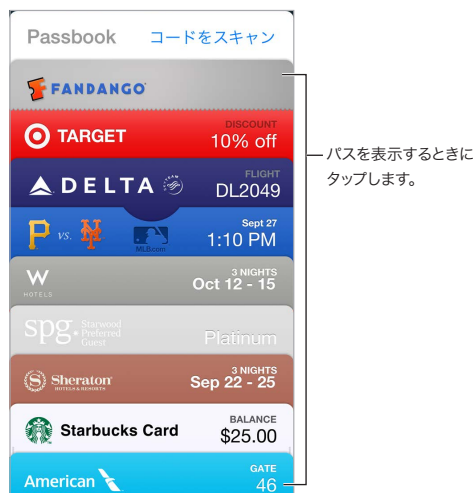
自動ダウンロードをオフにする：「自動ダウンロード」で「App」をタップします。このオプションをオフにしていない場合、App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます。

モバイルデータ通信ネットワークを使用して App をダウンロードする：「モバイルデータ通信」をオンにします。モバイルデータ通信ネットワーク経由で App をダウンロードすると、通信事業者によって課金される場合があります。「Newsstand」App は、Wi-Fi 経由でのみアップデートされます。

Passbook

24

「Passbook」の概要

「Passbook」を使うと、搭乗券、映画館の入場券、クーポン、ポイントカードなどを 1 つの場所に保管できます。iPhone 上のパスをスキャンして、搭乗手続きをしたり、映画館に入場したり、クーポンを使用したりできます。パスには、コーヒーカードの残高、クーポンの有効期限、コンサートの座席番号などの役に立つ情報を含めることができます。

「Passbook」を外出先で使用する

「Passbook」をサポートする App を見つける：「ようこそ」パス上で「Passbook 用の App」をタップするか、www.itunes.com/jp/passbookapps を参照してください。パスは、購入時またはクーポンやギフトの受信時に、App、メールや「メッセージ」のメッセージ、または Web サイトから追加してください。通常は、パスまたはパスへのリンクをタップまたはクリックすると、「Passbook」に追加されます。お店や企業などの広告またはレシートにあるコードをスキャンすることもできます。コードが「Passbook」にダウンロードされます。

パスを使用する：ロック画面にパスの通知が表示された場合は、通知をスライドしてパスを表示します。または、「Passbook」を開き、パスを選択してから、パス上のバーコードをスキャナにかざします。

パスを共有する：パスは、「メール」、「メッセージ」、または AirDrop（iPhone 5 以降）を使って共有できます。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

現在地に合わせてパスを表示する：適切な時間や場所（たとえば、飛行機に搭乗するために空港に到着したとき）で iPhone のスリープを解除したときに、ロック画面にパスを表示できます。「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」で、「位置情報サービス」をオンにしておく必要があります。

パスを並べ替える：リスト内でパスをドラッグして新しい位置に移動します。パスの順序は、お使いのすべての iOS 7 デバイスに反映されます。

パスを更新する：通常、パスは自動的にアップデートされます。手動でパスを更新するには、パスをタップし、ⓘ をタップしてから、パスを下に引いてください。

パスを削除する：パスをタップし、ⓘ をタップしてから、「削除」をタップします。

「Passbook」の設定

ロック画面にパスが表示されないようにする：「設定」＞「一般」＞「パスコードと指紋認証」と選択するか（iPhone 5s）、「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択してから（その他のモデル）、「パスコードをオンにする」をタップします。次に、「ロック中にアクセスを許可」で「Passbook」をオフにします。通知付きのパスの場合、ロック画面に特定のパスが表示されないようにするには、パスをタップし、ⓘ をタップしてから、「ロック中の画面に表示」をオフにします。

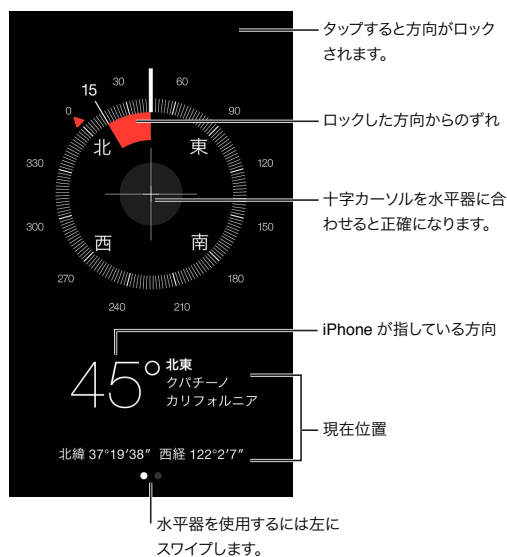
通知オプションを設定する：「設定」＞「通知センター」＞「Passbook」と選択します。

ほかの iOS デバイスのパスを取り込む：「設定」＞「iCloud」と選択して、「Passbook」をオンにします。

コンパス

25

「コンパス」の概要

方向を調べたり、緯度や経度を確認したり、水平かどうかを調べたり、傾きを合わせたりできます。

現在地を表示する：現在地を表示するには、「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」と選択し、「位置情報サービス」と「コンパス」をオンにします。「位置情報サービス」について詳しくは、35 ページのプライバシーを参照してください。

コースをたどる：画面をタップして現在の向きにロックし、コースを外れたときに表示される赤いバンドに注意します。

重要：コンパスの正確さは、磁気的な妨害や環境的な妨害によって悪影響を受けることがあります。iPhone のイアバッドに含まれる磁石が、ずれの原因になる場合もあります。デジタルコンパスは、基本的なナビゲーションを支援する目的でのみ使用してください。正確な位置、近接、距離、または方向を特定するときには信頼しないでください。

水準器として使用する

水準器を表示する：「コンパス」画面を左にスワイプします。

まっすぐ掛ける：iPhone を写真フレームやその他のものに当てて、緑色が表示されるまで一緒に回します。厳密に水平にできるように、ずれが黒い背景に表示されます。背景が赤い（相対的な傾きを示します）ときは、画面をタップして黒にします。

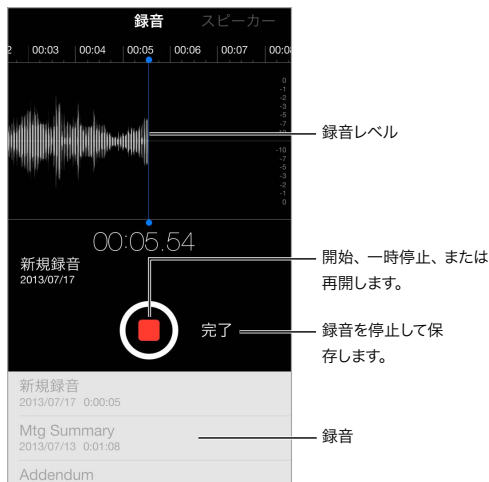
テーブルを水平に置く：iPhone をテーブルの上に水平に置きます。

傾きを合わせる：傾きを合わせたい面に iPhone を当て、画面をタップして傾斜角度を取り込みます。求めている傾斜角度は黒で表示され、ずれは赤で表示されます。再度タップすると、標準の水準器に戻ります。

ボイスメモ

26

「ボイスメモ」の概要

「ボイスメモ」を使うと、iPhone を携帯型の録音装置として使用できます。内蔵マイク、iPhone や Bluetooth のヘッドセットマイク、またはサポートされている外部マイクと組み合わせて使います。

録音する

録音する： をタップするか、ヘッドセットのセンターボタンを押します。一時停止または再開するには、再度 をタップします。録音を保存するには、「完了」をタップします。

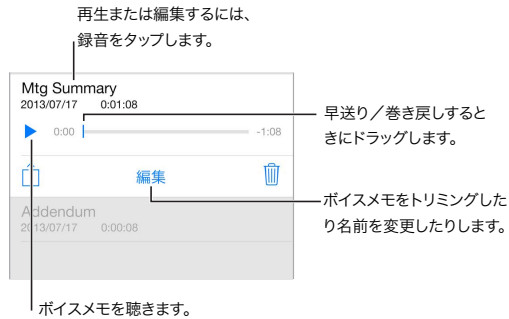
内蔵マイクを使った録音データはモノラルになりますが、iPhone ヘッドセットジャック、Lightning コネクタ（iPhone 5 以降）、または 30 ピン Dock コネクタ（iPhone 4S 以前）対応の外部ステレオマイクを使えばステレオで録音できます。Apple の「Made for iPhone」ロゴまたは「Works with iPhone」ロゴが付いたアクセサリを探してください。

録音レベルを調節する： マイクを録音対象に近づけます。録音品質を良くするには、最大レベルを –3 dB ～ 0 dB にする必要があります。

開始音／終了音を消音にする： iPhone の音量ボタンを使用して、音量を一番下まで下げます。

マルチタスク： 録音中に別の App を使用するには、ホームボタンを押して、その App を開きます。「ボイスメモ」に戻るときは、画面の一番上にある赤いバーをタップします。

録音を聴く： リスト内の録音をタップしてから、▶ をタップします。一時停止するときは ❚❚ をタップします。

聴く

ボイスメモをトリミングする：録音をタップし、「編集」をタップしてから、赤い開始マーカーと終了マーカーをドラッグします。▶ をタップするとプレビューできます。調整が完了したら、「トリミング」をタップして保存します。トリミングした部分は回復できません。

録音をコンピュータに移動する

ボイスメモは、お使いのコンピュータの iTunes ライブラリと同期してコンピュータ上で聴くことも、別の iPhone や iPod touch と同期することもできます。

同期したボイスメモを「iTunes」から削除した場合、そのボイスメモは録音したデバイス上には残りますが、同期したほかの iPhone や iPod touch からは削除されます。iPhone 上にある同期済みのボイスメモを削除した場合、次に「iTunes」と同期させたときにそのボイスメモはコピーされて iPhone に戻されます。ただし、そのコピーを再度同期して「iTunes」に戻すことはできません。

ボイスメモを「iTunes」と同期する：iPhone をコンピュータに接続してから、「iTunes」内で「iPhone」を選択します。画面の上部で「ミュージック」（「App」と「ムービー」の間）を選択し、「音楽を同期」と「ボイスメモを含める」を選択して、「適用」をクリックします。

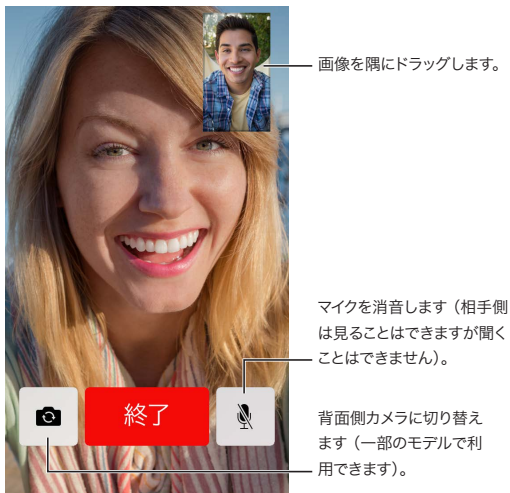
iPhone からコンピュータに同期されたボイスメモは、「iTunes」の「ミュージック」リストと「ボイスメモ」プレイリストに表示されます。コンピュータから同期されたボイスメモは、iPhone の「ボイスメモ」App に表示されますが、「ミュージック」App には表示されません。

FaceTime

27

FaceTime の概要

FaceTime を使用して、FaceTime をサポートするほかの iOS デバイスやコンピュータにビデオ通話やオーディオ通話をかけることができます。FaceTime カメラを使用すると、相手の顔を見ながら通話できます。背面の iSight カメラ（モデルによっては使用できません）に切り替えると、自分が見ている周りのものを相手に見せることができます。

参考：FaceTime は、地域によっては利用できないことがあります。

Wi-Fi 接続と Apple ID を使用して、FaceTime 通話をかけたり FaceTime 通話に出たりできます（はじめに Apple ID を使ってサインインするか、新しいアカウントを作成します）。iPhone 4S 以降では、モバイルデータ通信で FaceTime 通話をかけることもできます。その場合は追加料金がかかることがあります。この機能をオンにするには、「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択します。モバイルデータ通信での使用方法と設定については、149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

FaceTime 通話をかける／ FaceTime 通話に出る

FaceTime 通話をかける：「設定」＞「FaceTime」で「FaceTime」がオンになっていることを確認します。「FaceTime」をタップしてから、「連絡先」をタップして名前を選択します。ビデオ通話をかけるときは 、オーディオ通話をかけるときは をタップします。

音声で通話を開始する：ホームボタンを押したまま、「FaceTime」と言った後に、相手の名前を言います。

もう一度かける：「履歴」をタップして、名前または番号を選択します。

FaceTime 通話に出られないとき：FaceTime 通話がかかってきたときは、応答、拒否、またはその他のオプションを選択できます。

全員が映るようにする：iPhone を回転させて、横向きで FaceTime を使用します。向きが変わらないようにするには、iPhone を縦向きでロックします。22 ページの画面の向きを変更するを参照してください。

通話を管理する

通話中のマルチタスク：ホームボタンを押して、いずれかの App のアイコンをタップします。相手との会話は継続できますが、お互いの姿は見えなくなります。ビデオ通話に戻るときは、画面の一番上にある緑色のバーをタップします。

「よく使う項目」を活用する：「よく使う項目」をタップします。よく使う項目を追加するには、＋ をタップしてから、連絡先を選択し、FaceTime オーディオまたは FaceTime として「よく使う項目」に追加します。よく使う項目に FaceTime 通話をかけるには、リストでその名前をタップします。お住まいの国以外の電話番号には、国番号が含まれていることを確認してください。

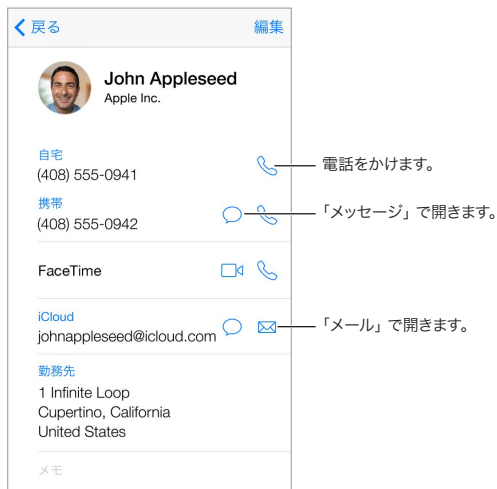
通話を切り替える：FaceTime 通話は転送されません。FaceTime 通話中に別の電話がかかってきた場合は、FaceTime 通話を終了してかかってきた電話に出るか、かかってきた電話を拒否するか、テキストメッセージで返信することができます。

望まない相手からの着信を拒否する：「設定」＞「FaceTime」＞「着信拒否設定」と選択します。着信を拒否した発信者からの電話、FaceTime 通話、またはテキストメッセージを着信しなくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

「設定」のその他のオプションで、FaceTime のオン／オフを切り替えたり、FaceTime で使用する電話番号、Apple ID、またはメールアドレスを指定したり、発信者番号を設定したりできます。

連絡先

28

「連絡先」の概要

「Safari」、Siri やその他の App 用に「自分の情報」カードを設定する：「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、「自分の情報」をタップしてから自分の名前と情報を含む連絡先カードを選択します。

関係を Siri に知らせる： 連絡先カードで関係と名前のフィールドを使用して、Siri に認識してほしい関係を定義すると、「妹にメッセージを送信」のように言うことができます。

連絡先を検索する： 連絡先リストの上部にある検索フィールドをタップし、検索情報を入力します。Spotlight 検索で連絡先を検索することもできます（28 ページの検索するを参照してください）。

連絡先を共有する： 連絡先をタップしてから、「連絡先を送信」をタップします。31 ページの AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照してください。

ラベルを変更する：いずれかのフィールドに誤ったラベル（「勤務先」の代わりに「自宅」など）が付いている場合は、「編集」をタップします。次にラベルをタップしてリストからいずれかを選択するか、「カスタムラベルを追加」をタップして独自のラベルを作成します。

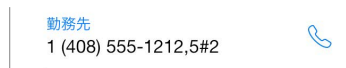
連絡先を削除する：連絡先のカードに移動してから、「編集」をタップします。下方向にスクロールして、「連絡先を削除」をタップします。

「電話」から「連絡先」を使用する

連絡先を優先項目にする：「よく使う項目」リストに連絡先を追加すると、その人からの電話には「おやすみモード」が適用されなくなり、「電話」の「よく使う項目」リストに追加されてすばやく電話をかけられるようになります。連絡先を選択し、下方向にスクロールして「よく使う項目に追加」をタップします。

直前にダイヤルした番号を保存する：「電話」で、「キーパッド」をタップし、番号を入力してから、「連絡先に追加」をタップします。「新規連絡先を作成」をタップするか、「既存の連絡先に追加」をタップして連絡先を選択します。

最近電話をかけてきた人を「連絡先」に追加する：「電話」で、「履歴」をタップして、番号の横にある ⓘ をタップします。次に、「新規連絡先を作成」をタップするか、「既存の連絡先に追加」をタップして連絡先を選択します。

内線やパスコードのダイヤルを自動化する：内線番号をダイヤルする必要があるところに電話をかける場合、内線番号を自動的に入力してもらうことができます。連絡先の電話番号を編集するとき、＋＊＃ をタップして、一連のダイヤル操作の中に一時停止を入れることができます。「一時停止」をタップすると 2 秒の一時停止が入力されます。これはカンマで表されます。「待機」をタップすると、再度「ダイヤル」をタップするまでダイヤルが停止します。これはセミコロンで表されます。

連絡先を追加する

連絡先を入力するほかにも、以下のことができます：

- **iCloud の連絡先を使用する：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「連絡先」をオンにします。
- **Facebook の友達を読み込む：**「設定」＞「Facebook」と選択し、「アカウントの使用を許可する App」リストの「連絡先」をオンにします。これによって、「連絡先」に Facebook グループが作成されます。
- **Google の連絡先を使用する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、Google アカウントをタップして「連絡先」をオンにします。
- **Microsoft Exchange グローバルアドレス一覧にアクセスする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、Exchange アカウントをタップして「連絡先」をオンにします。
- **LDAP または CardDAV アカウントを設定して、企業または学校のアドレス帳にアクセスする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「アカウントを追加」＞「その他」と選択します。それから「LDAP アカウントを追加」または「CardDAV アカウントを追加」をタップして、アカウント情報を入力します。
- **コンピュータまたは Yahoo! から連絡先を同期する：**コンピュータ上の「iTunes」のデバイス情報パネルで、連絡先の同期をオンにします。詳しくは、「iTunes ヘルプ」を参照してください。
- **SIM カード（GSM）から連絡先を読み込む：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「SIM の連絡先を読み込む」と選択します。
- **vCard から連絡先を読み込む：**メールまたはメッセージの .vcf 添付ファイルをタップします。

アドレス帳を検索する：「グループ」をタップし、検索したい GAL、CardDAV、または LDAP アドレス帳をタップしてから、検索情報を入力します。その情報を連絡先に保存するには、「連絡先を追加」をタップします。

グループを表示する／隠す：「グループ」をタップしてから、表示したいグループを選択します。このボタンは、複数の連絡先ソースがある場合にのみ表示されます。

複数の連絡先ソースがある場合、同じ人に複数のエントリーがあることがあります。重複する連絡先が「すべての連絡先」リストに表示されないようにするため、異なるソースから同じ名前の連絡先がリンクされて、1 つの**統合された連絡先**としてリストに表示されます。統合された連絡先を表示すると、「統合された情報」というタイトルが表示されます。

連絡先を統合する：同じ人の 2 つのエントリーが自動的にリンクされない場合は、手動で統合できます。連絡先のいずれかを編集し、「編集」をタップしてから、「連絡先をリンク」をタップしてリンク先の連絡先エントリーを選択します。

リンクした連絡先は 1 つのデータにまとめられていません。統合された連絡先の情報を変更または追加すると、その情報がすでに存在する各ソースアカウントに変更内容がコピーされます。

姓または名の異なる連絡先をリンクする場合、個々のカード上の名前は変更されませんが、統合されたカードに表示される名前は 1 つのみです。統合されたカードを表示するときに表示される名前を選択するには、「編集」をタップし、希望する名前のあるリンクされたカードをタップしてから、「統合されたカードにこの名前を使用」をタップします。

「連絡先」の設定

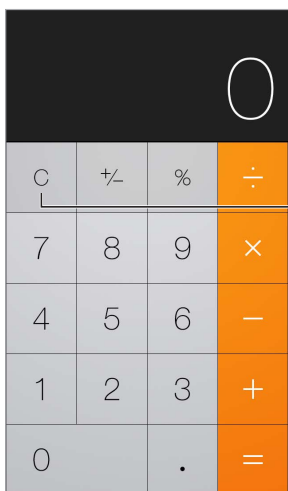
「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。以下のことができます：

- 連絡先の並べ替え方法を変更する
- 連絡先を名または姓で表示する
- リスト表示時の名前の省略表示方法を変更する
- 新しい連絡先のデフォルトアカウントを設定する
- 「自分の情報」カードを設定する

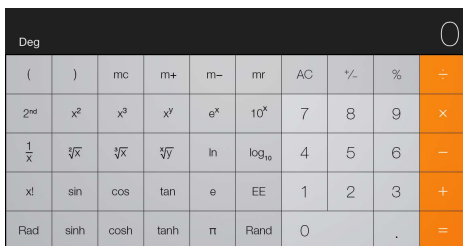
計算機

29

「計算機」では、数字や演算子をタップすることで、通常の計算機と同じように計算することができます。

「計算機」をすばやく表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。

関数電卓を使用するには、iPhone を横向きに回転させます。

Nike + iPod

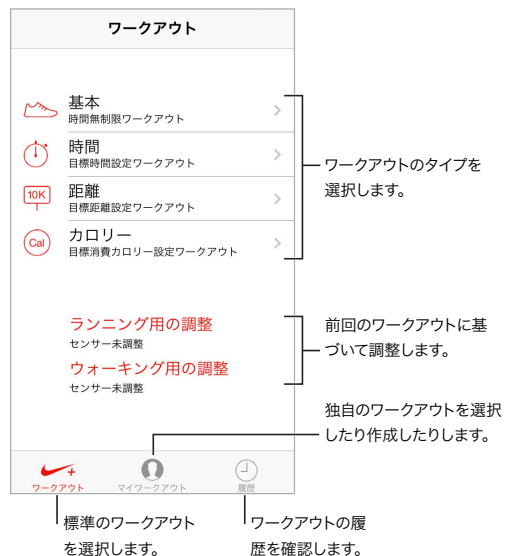
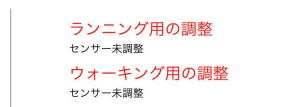
30

各機能の概要

Nike + iPod センサー（別売）を使うと、ランニングやウォーキング中に「Nike + iPod」App で速度、距離、経過時間、消費カロリーのフィードバックが音声で提供されます。

「Nike + iPod」App は、オンにしないとホーム画面に表示されません。

「Nike + iPod」をオンにする：「設定」＞「Nike + iPod」と選択します。

センサーをリンクする／調整する

ランニング用の調整
センサー未調整
ウォーキング用の調整
センサー未調整

シューズに装着したワイヤレスセンサー（別売）からワークアウトデータが収集されます。「Nike + iPod」をはじめて使用する前に、センサーを iPhone にリンクする必要があります。

シューズと iPhone をリンクする： センサーを iPhone にリンクするには、センサーをシューズに装着し、「設定」＞「Nike + iPod」＞「センサー」と選択します。

調整する：「Nike + iPod」を調整するには、距離が分かっている 400 メートル（1/4 マイル）以上の経路で、ワークアウトを記録します。次に、「終了」をタップしてから、ワークアウトの概要画面の「調整」をタップし、移動した実際の距離を入力します。

やり直す：デフォルトの調整にリセットするには、「設定」＞「Nike + iPod」と選択します。

ワークアウトする

ワークアウトを始める：「ワークアウト」をタップして、ワークアウトを選びます。

休憩する：一時的に停止するには、iPhone のロック画面の ❚❚ をタップします。続ける準備ができたら、▶ をタップします。

終了する: ワークアウトを終了するには、iPhone のスリープを解除し、❚❚ をタップしてから、「終了」をタップします。

投稿する: nikeplus.com にワークアウトデータを送信できます。「Nike + iPod」を開き、「履歴」をタップして、「Nike+ に送信」をタップします。（インターネットに接続している必要があります。）

進歩を確認する：nikeplus.com で進歩を確認できます。「Safari」を開き、nikeplus.com から自分のアカウントにログインして、画面に表示される指示に従います。

「Nike + iPod」の設定

「設定」＞「Nike + iPod」と選択します。以下の設定を調整できます：

- PowerSong
- 音声フィードバックで使用する声
- 距離の単位
- 体重
- ロック画面の向き

アクセシビリティ

アクセシビリティ機能

iPhone には、これらのアクセシビリティ機能が用意されています：

- VoiceOver
- Siri 音声アシスタント
- 拡大表示
- 色を反転
- 選択項目の読み上げ
- 自動テキスト読み上げ
- 文字を大きくする／太くする
- 画面の視差効果を減らす
- スイッチのオン／オフラベル
- 補聴器と補聴器モード
- 字幕とクローズドキャプション
- LED フラッシュ通知
- モノラルオーディオおよびバランス
- 通話オーディオに応答するデバイスの設定
- 割り当て可能な着信音およびバイブレーション
- アクセスガイド
- スイッチコントロール
- AssistiveTouch
- 点字ディスプレイのサポート
- ワイド画面キーボード

アクセシビリティ機能をオンにする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択するか、ショートカットを使用します。下の ショートカットを参照してください。

「iTunes」を使ってアクセシビリティを操作する：iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」で iPhone を選択してから、「概要」パネルの「オプション」の下にある「“アクセシビリティ”を設定」をクリックします。

iPhone のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

ショートカット

ショートカットを使用する：ホームボタンをすばやく 3 回押すと、以下のいずれかの機能のオン／オフが切り替わります：

- VoiceOver
- ズーム機能
- 色を反転

- 補聴器コントロール（ペアリング済みの補聴器がある場合）
- アクセスガイド（オンになっている場合は、ショートカットによってアクセスガイドが起動します。134 ページのアクセスガイドを参照してください。）
- スイッチコントロール
- AssistiveTouch

制御したい機能を選択する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ショートカット」と選択し、使用するアクセシビリティ機能を選択します。

あまり速くしない：トリプルクリックの速度を遅くするには、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ホームクリックの間隔」と選択します。

VoiceOver

VoiceOver では画面の表示項目が音声で説明されるため、画面を見なくても iPhone を使用できます。

画面上の各項目を選択すると、VoiceOver がその要素について説明します。VoiceOver カーソル（黒い長方形）によって項目が囲まれ、VoiceOver が名前を読み上げたり項目について説明したりします。

画面上にある項目の名前と説明を聞くには、画面に触れるか、指でドラッグします。テキストを選択すると、VoiceOver はそのテキストを読み上げます。「ヒントを読み上げる」をオンにすると、VoiceOver が項目の名前を読み上げ、「ダブルタップして開きます」のように指示したりすることがあります。ボタンやリンクなどの項目を操作するには、122 ページの VoiceOver ジェスチャについてで説明しているジェスチャを使用します。

新しい画面に移動すると、VoiceOver はサウンドを再生し、画面の最初の項目（一般に左上隅の項目）を選択して、読み上げます。また、VoiceOver はディスプレイが縦向きまたは横向きに変更されたときや、画面がロックまたはロック解除されたときにもユーザにそのことを知らせます。

参考：VoiceOver は「言語環境」で指定された言語で読み上げられます。この言語は、「書式」設定（「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「書式」）の影響を受ける場合があります。VoiceOver は多くの言語に対応しますが、サポートされない言語も一部あります。

VoiceOver の基本

重要：VoiceOver では、iPhone の制御に使用するジェスチャが変更されます。VoiceOver がオンのときは、VoiceOver のジェスチャを使用して iPhone を操作したり VoiceOver をオフにしたりする必要があります。

VoiceOver のオン／オフを切り替える：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoliceOver」と選択するか、ショートカットを使用します。119 ページのショートカットを参照してください。

操作してみる：画面上を指でドラッグします。タッチする各項目が読み上げられます。項目の選択を解除するには、指を離します。

- **項目を選択する：**タップするか、ドラッグ中に指を離します。
- **次／前の項目を選択する：**1 本指で右または左にスワイプします。項目の順序は左から右、上から下です。
- **上／下の項目を選択する：**ローターを「縦方向のナビゲーション」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。ローターについて詳しくは、123 ページの VoiceOver ローターを使用するを参照してください。
- **画面上の最初または最後の項目を選択する：**4 本指で画面の上部または下部付近をタップします。
- **項目を名前で選択する：**画面のどこかを 2 本指でトリプルタップして、項目セレクタを開きます。次に、検索フィールドに名前を入力するか、右または左にスワイプしてアルファベット順のリスト内を移動するか、リストの右にある目次／索引をタップし、上または下にスワイプして項目のリスト内をすばやく移動します。
- **項目の名前を見つけやすい名前に変更する：**項目を選択してから、画面のどこかを 2 本指でタップしたままにします。

- **選択した項目のテキストを読み上げる：**ローターを文字または単語に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。
- **音声ヒントのオン／オフを切り替える：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択します。
- **通話表による読み上げを使用する：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「欧文通話表フィードバック」と選択します。
- **先頭から画面全体を読み上げる：**2 本指で上にスワイプします。
- **現在の項目から画面の一番下まで読み上げる：**2 本指で下にスワイプします。
- **読み上げを停止する：**2 本指で 1 回タップします。2 本指で再度タップして読み上げを再開するか、別の項目を選択してください。
- **VoiceOver を消音にする：**3 本指でダブルタップします。もう一度ダブルタップすると消音解除されます。外部キーボードを使っている場合は、Control キーを押します。
- **サウンドエフェクトを消音にする：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択して「サウンドエフェクトを使用」をオフにします。

大きい VoiceOver カーソルを使用する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「大きいカーソルを使用」と選択します。

読み上げの音声を調整する：読み上げ音声を理解しやすくするために、特性を調整できます。

- **読み上げの音量を変更する：**iPhone の音量ボタンを使用するか、音量をローターに追加してから上または下にスワイプして調整します。123 ページの VoiceOver ローターを使用するを参照してください。
- **読み上げ速度を変更する：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択し、「読み上げ速度」スライダをドラッグします。「読み上げ速度」をローターに追加し、上または下にスワイプして調整することもできます。
- **ピッチ変更を使用する：**グループ（リストや表など）の最初の項目が読み上げられるときは高い声、グループの最後の項目が読み上げられるときは低い声が使用されます。「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ピッチ変更を使用」と選択します。
- **句読点を読み上げる：**ローターを「句読点」に設定してから、上または下にスワイプして読み上げる範囲を選択します。
- **iPhone で使用する言語を設定する：**「設定」>「一般」>「言語環境」>「言語」と選択します。一部の言語では、発音は「設定」>「一般」>「言語環境」>「書式」の設定の影響を受けます。
- **iPhone で現在使用している言語のデフォルトの方言を設定する：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語と方言」と選択します。
- **発音を変更する：**ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。ローターで「言語」を調整できるのは、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語と方言」で複数の発音を選択している場合だけです。
- **ローターに含める句読点を選択する：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語と方言」と選択します。各言語の声品質または読み上げ速度を調整するには、その言語の横にある ⓘ をタップします。言語の順序を変更するには、「編集」をタップしてから、≡ を上または下にドラッグします。言語を削除するには、「編集」をタップしてから、言語名の左にある削除ボタンをタップします。
- **基本の読み上げ音声を変更する：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「圧縮ボイスを使用」と選択します。

VoiceOver をオンにして iPhone を使用する

iPhone のロックを解除する：ホームボタンまたはスリープ／スリープ解除ボタンを押し、スワイプして「ロック解除」スライドを選択してから、画面をダブルタップします。

パスコードを読み上げなしで入力する：入力しているパスコードが読み上げられないようにするには、手書きを使用してください。125 ページの指で書くを参照してください。

App を開く、スイッチを切り替える、項目を「タップ」する：項目を選択してから、画面をダブルタップします。

選択した項目を「ダブルタップ」する：画面をトリプルタップします。

スライダを調節する：スライダを選択してから、1 本指で上または下にスワイプします。

標準のジェスチャを使用する：画面を指でダブルタップして押したままでいると 3 つの上昇音が聞こえるので、そうしたらジェスチャをしてください。指を離すと、VoiceOver ジェスチャが再開されます。

画面のリストまたは領域をスクロールする：3 本指で上または下にスワイプします。

- **リスト内をスクロールで移動し続ける：**ダブルタップして押したままでいると 3 つの上昇音が聞こえるので、そうしたら上または下にドラッグしてください。
- **リストのインデックスを使用する：**リストの右側に、五十音順・アルファベット順のインデックスが縦方向に展開されることがあります。インデックスを選択してから上または下にスワイプすると、インデックス内を移動します。ダブルタップしてから指を上下にスライドすることもできます。
- **リストを並べ替える：**「アクセシビリティ」設定の「ローター」項目など、一部のリスト内の項目の順序を変更できます。項目の右側にある ≡ を選択し、ダブルタップして押したままでいると 3 つの上昇音が聞こえるので、そうしたら上または下にドラッグします。

通知センターを開く：ステータスバーで項目を選択してから、3 本指で下にスワイプします。通知センターを閉じるには、2 本指でスクラブします（2 本指を前後にすばやく 3 回動かして「z」を描いてください）。

コントロールセンターを開く：ステータスバーで項目を選択してから、3 本指で上にスワイプします。コントロールセンターを閉じるには、2 本指でスクラブします。

App を切り替える：画面の中央で左または右にスワイプします。または、4 本指で上にスワイプして実行しているものを表示してから、1 本指で左または右にスワイプして選択し、タップして開きます。開いている App を表示した状態でローターを「アクション」に設定し、上または下にスワイプすることもできます。

ホーム画面の項目を並べ替える：ホーム画面でアイコンを選択し、ダブルタップして押さえたままにしてから、ドラッグします。アイコンが新しい場所に来たら、指を離します。アイコンを画面の端にドラッグして、別のホーム画面に移動します。ホームボタンを押すまでは、引き続き項目を選択して移動できます。

iPhone の状況情報を読み上げる：時間、バッテリーの寿命、Wi-Fi 信号の強さなどの情報を読み上げるには、画面の上部にあるステータスバーをタップしてから、左または右にスワイプします。

通知を読み上げる：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択し、「通知を読み上げる」をオンにします。通知には新着テキストメッセージなどが含まれます。iPhone がロックされていても、着信のたびに通知が読み上げられます。確認されていない通知は、iPhone のロックを解除したときに再度読み上げられます。

スクリーンカーテンのオン／オフを切り替える：3 本指で 4 回タップします。スクリーンカーテンがオンの場合、ディスプレイがオフのときでも画面のコンテンツはアクティブです。

VoiceOver ジェスチャについて

VoiceOver がオンの場合、標準タッチスクリーンジェスチャの効果が変わり、追加ジェスチャで画面内を移動したり各項目を制御したりできます。VoiceOver ジェスチャには、2 本、3 本、4 本指でのタップやスワイプがあります。複数の指のジェスチャで最適な結果を得るために、指に力を入れないで、間隔をある程度空けて画面をタッチしてください。

VoiceOver ジェスチャはさまざまなテクニックで実行できます。たとえば、2 本指のタップを入力するときは、片手で 2 本の指を使用するか、それぞれの手で 1 本ずつの指を使用します。親指を使うこともできます。多くの人が「スプリットタップ」ジェスチャを使っています。項目を選択してダブルタップする代わりに、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。

さまざまなテクニックを試して、最適な方法を見つけてください。特にダブルタップやスワイプジェスチャなど、ジェスチャが機能しない場合は、操作のスピードを速くしてみてください。スワイプ操作では、1 本または複数の指ですばやく画面を払うように動かしてください。

VoiceOver 設定から、iPhone やその設定に影響を与えずに VoiceOver ジェスチャを練習できる特別な画面に入ることができます。

VoiceOver ジェスチャを練習する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択し、「VoiceOver の操作練習」をタップします。操作練習が完了したら、「完了」をタップします。「VoiceOver の操作練習」ボタンが表示されない場合は、VoiceOver をオンにしてください。

重要な VoiceOver のジェスチャの一部を以下で簡単に紹介します。

移動と読み上げ

- **タップ：**項目を選択して読み上げます。
- **右または左にスワイプ：**次または前の項目を選択します。
- **上または下にスワイプ：**ローター設定によって異なります。123 ページの VoiceOver ローターを使用するを参照してください。
- **2 本指でタップ：**現在の項目の読み上げを停止します。
- **2 本指で上にスワイプ：**画面の一番上からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指で下にスワイプ：**現在の位置からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指でスクラブ：**2 本の指を前後にすばやく 3 回動かして（z を描きます）、通知を消したり、前の画面に戻ったりします。
- **3 本指で上または下にスワイプ：**一度に 1 ページ分をスクロールします。
- **3 本指で右または左にスワイプ：**次または前のページに移動します（ホーム画面、「株価」、「Safari」など）。
- **3 本指でタップ：**リスト内の位置やテキストが選択されているかどうかなど、追加情報を読み上げます。
- **画面の上部を 4 本指でタップ：**ページ内の最初の項目を選択します。
- **画面の下部を 4 本指でタップ：**ページ内の最後の項目を選択します。

有効化

- **ダブルタップ：**選択した項目を有効にします。
- **トリプルタップ：**項目をダブルタップします。
- **スプリットタップ：**項目を選択してからダブルタップして有効にする操作に代わる方法として、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。
- **ダブルタップして押したまま（1 秒間）にし、標準のジェスチャ：**標準のジェスチャを使用します。ダブルタップして押したままにするジェスチャは、次のジェスチャを標準のジェスチャと解釈するように iPhone に指示します。たとえば、ダブルタップして押したままにして、指を離さずにドラッグしてスイッチをスライドします。
- **2 本指でダブルタップ：**電話に出たり、電話を切ったりします。「ミュージック」、「ビデオ」、「ボイスメモ」、または「写真」では、再生したり、一時停止したりします。「カメラ」では、写真を撮ります。「カメラ」での録画または「ボイスメモ」での録音を開始したり、一時停止したりします。ストップウォッチでは、計測を開始または停止します。
- **2 本指でダブルタップしたままにする：**画面項目を見つけやすくするために項目のラベルを変更します。
- **2 本指でトリプルタップ：**項目セレクタが開きます。
- **3 本指でトリプルタップ：**VoiceOver を消音にしたり、消音を解除したりします。
- **3 本指でクアドラプルタップ：**スクリーンカーテンのオン／オフを切り替えます。

VoiceOver ローターを使用する

VoiceOver がオンのときに上または下にスワイプしたときに起きることを、ローターを使って選択します。

ローターを操作する：画面上で、2 本の指の間の場所を中心にして指を回転させます。

ローターオプションを選択する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択し、ローターで利用したいオプションを選択します。

使用できるローター設定とその効果は、操作によって異なります。たとえば、メールを読むときにローターを使うと、上または下にスワイプしたときにテキストを 1 単語ずつ聞くのか、1 文字ずつ聞くのかを切り替えることができます。Web ページをブラウズしているときにローターを設定すると、すべてのテキストを聞いたり（1 単語ずつまたは 1 文字ずつ）、特定のタイプの次の項目（ヘッダやリンクなど）に移動したりできます。

Apple Wireless Keyboard を使って VoiceOver を制御する場合、ローターを使って、音量、読み上げ速度、ピッチや欧文通話表の使用、エコーの入力、句読点の読み上げなどの設定を調整できます。127 ページの Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用するを参照してください。

オンスクリーンキーボードを使用する

編集可能なテキストフィールドを有効にすると、オンスクリーンキーボードが表示されます（Apple Wireless Keyboard が接続されていない場合）。

テキストフィールドを有効にする：テキストフィールドを選択してから、ダブルタップします。挿入ポイントとオンスクリーンキーボードが表示されます。

テキストを入力する：オンスクリーンキーボードを使って文字を入力する：

- **標準入力モード：**左または右にスワイプしてキーボードのキーを選択してから、ダブルタップして文字を入力します。または、キーボードの中で指を動かしてキーを選択し、1 本の指でそのキーにタッチしたまま、別の指で画面をタップします。キーを選択するとそのキーが読み上げられ、文字を入力したときに再度読み上げられます。
- **タッチ入力モード：**キーボードのキーにタッチして選択し、指を離して文字を入力します。間違ったキーをタッチした場合は、使用したいキーに指をスライドさせます。各キーにタッチしたときに文字が読み上げられますが、指を離すまでは文字が入力されません。
- **標準入力またはタッチ入力モードを選択する：**VoiceOver がオンでキーボードのキーを選択した状態で、ローターを使って「入力モード」を選択してから、上または下にスワイプします。

挿入ポイントを移動する：挿入ポイントをテキストの前または後ろに移動するには、上または下にスワイプします。ローターを使って、挿入ポイントを 1 文字ずつ移動するのか、1 単語ずつ移動するのか、1 行ずつ移動するのかを選択します。

挿入ポイントを移動すると音が鳴り、挿入ポイントの移動先にある文字、単語、または行が読み上げられます。単語単位で前進しているときは、単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。後退しているときは、前の単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。

挿入ポイントを単語または文の末尾にある句読点よりも後ろに移動する：ローターを使って文字モードに戻します。

挿入ポイントを 1 行ずつ移動すると、挿入ポイントが各行を通過したときにその行が読み上げられます。前進しているときは、次の行の先頭に挿入ポイントが配置されます（段落の最後の行に達したときを除きます。その場合は、読み上げられた行の末尾に挿入ポイントが移動します）。後退しているときは、読み上げられた行の先頭に挿入ポイントが配置されます。

入力フィードバックを変更する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「入力フィードバック」と選択します。

入力フィードバックに欧文通話表を使用する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「欧文通話表を使用」と選択します。テキストは 1 文字ずつ読み上げられます。最初にその文字が読み上げられ、続いて対応する通話表の語が読み上げられます（「f」に続いて「foxtrot」など）。

文字を削除する： ⌫ を選択し、ダブルタップまたはスプリットタップします。この操作はタッチタイプ中でも必要です。複数の文字を削除するには、Delete キーにタッチしたまま、削除したい 1 文字につき 1 回別の指で画面をタップします。文字を削除すると、その文字が読み上げられます。「ピッチ変更を使用」をオンにしている場合は、削除した文字が低い声で読み上げられます。

テキストを選択する：ローターを「編集」に設定し、上または下にスワイプして「選択」または「すべてを選択」を選択し、ダブルタップします。「選択」を選択した場合、ダブルタップしたときに挿入ポイントに最も近い単語が選択されます。「すべてを選択」を選択した場合、すべてのテキストが選択されます。選択範囲を広くしたり狭くしたりするには、ピンチ（2 本の指で押し開くまたは閉じる）します。

カット、コピー、ペースト: ローターが「編集」に設定されていることを確認します。テキストが選択された状態で、上または下にスワイプして「カット」、「コピー」、または「ペースト」を選択してから、ダブルタップします。

取り消す：iPhone をシェイクし、左または右にスワイプして取り消す操作を選択してから、ダブルタップします。

アクセント記号付きの文字を入力する: 標準入力モードで、アクセント記号なしの文字を選択し、ダブルタップして、代替文字が表示されたことを示す音が鳴るまで押したままにします。左または右にドラッグして文字を選択すると、選択した文字が読み上げられます。指を離すと、現在選択している文字が入力されます。

キーボード言語を変更する：ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。言語環境設定で指定した言語を使用するときは、「デフォルトの言語」を選択します。「言語ローター」項目は、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「言語ローター」設定で複数の言語を選択した場合にのみ表示されます。

指で書く

手書きモードに切り替える：ローターを使って「手書き」を選択します。「手書き」がローターに含まれていない場合は、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「ローター」と選択して追加します。

文字タイプを選択する: 3 本指で上または下にスワイプして、小文字、数字、大文字、または句読点を選択します。

現在選択されている文字タイプを聞く：3 本指でタップします。

文字を入力する：指で画面に文字を描きます。

空白を入力する：2 本指で右にスワイプします。

改行する：3 本指で左にスワイプします。

挿入ポイントの前の文字を削除する：2 本指で左にスワイプします。

ホーム画面で項目を選択する: 項目の名前を書き始めてください。複数の一致がある場合は、1 つになるまで書き続けるか、2 本指で上または下にスワイプして一致候補を選択します。

パスコードを読み上げなしで入力する: パスコード画面でローターを「手書き」に設定してから、パスコードの文字を書きます。

リストインデックス内の文字にスキップする：リストの右側のインデックスを選択してから、文字を書きます。

ローターを Web ブラウズ要素タイプに設定する：ページ要素タイプの最初の文字を書きます。たとえば、「l」を書いて上または下にスワイプするとリンクにスキップし、「h」を書くと見出しにスキップします。

手書きモードを終了する：ローターを別の選択項目まで回します。

数式を読み上げる

VoiceOver では、以下のもので記述された数式を読み上げることができます：

- Web 上の MathML
- 「iBooks Author」内の MathML または LaTeX

数式を読み上げる：通常通りテキストが読み上げられます。数式の読み上げを開始する前に、「計算」と読み上げられます。

数式を操作してみる：選択されている数式をダブルタップしてフルスクリーン表示にしてから、1 要素ずつ移動します。左または右にスワイプすると、数式の要素が読み上げられます。ローターを使って「記号」、「小さい式」、「中くらいの式」、「大きい式」を選択してから、上または下にスワイプすると、その大きさの次の要素が読み上げられます。選択されている要素をさらにダブルタップして数式内に「ドリルダウン」するとその要素にフォーカスが置かれ、左または右、上または下にスワイプすると部分ごとに読み上げることができます。

VoiceOver で読み上げられる数式は、Nemeth コードや、統一英語点字、イギリス英語、フランス語、およびギリシャ語で使われるコードを使用する点字デバイスに出力することもできます。129 ページの点字ディスプレイを VoiceOver で使用するを参照してください。

VoiceOver で電話をかける

電話に出る／電話を切る：2 本指で画面をダブルタップします。

VoiceOver がオンのときに通話中になると、デフォルトで通話オプションの代わりにテンキーが画面に表示されます。

通話オプションを表示する：右下隅の「戻る」ボタンを選択して、ダブルタップします。

再度テンキーを表示する：画面中央付近の「キーパッド」ボタンを選択して、ダブルタップします。

「Safari」で VoiceOver を使用する

Web を検索する：検索フィールドを選択し、検索情報を入力してから、右または左にスワイプして検索フレーズの候補のリスト内を下または上に移動します。画面をダブルタップすると、選択中のフレーズを使って Web が検索されます。

特定タイプの次のページ要素にスキップする：ローターをその要素タイプに設定してから、上または下にスワイプします。

Web ブラウズ用のローターオプションを設定する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「ローター」と選択します。タップしてオプションを選択または選択解除するか、 を上または下にドラッグして項目の位置を変更します。

移動時にイメージをスキップする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「イメージをナビゲート」と選択します。すべてのイメージをスキップすることも、説明のないイメージだけをスキップすることもできます。

邪魔な広告などを消去して、読みやすく、移動しやすくする：「Safari」のアドレスフィールドで「リーダー」項目を選択します（一部のページでは利用できません）。

Apple Wireless Keyboard を iPhone にペアリングしている場合は、単一キーで実行できるクイックナビゲーションコマンドを使って Web ページ内を移動できます。127 ページの Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用するを参照してください。

「マップ」で VoiceOver を使用する

VoiceOver を使用すると、地域の探索、お気に入りの場所のブラウズ、道順の調査、拡大／縮小、ピンの選択、および場所に関する情報の取得ができます。

地図を操作する：画面上を指でドラッグするか、左または右にスワイプして別の項目に移動します。

拡大／縮小する：地図を選択し、ローターを「拡大／縮小」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。

地図をパンする：3 本指でスワイプします。

表示されているお気に入りの場所をブラウズする：ローターを「お気に入りの場所」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。

道順をたどる：道路を押したままにして、「一時停止してたどる」という音声が聴こえたら、ガイドの音声に合わせて道路に沿って指を動かします。指が道路からそれると、音声のピッチが高くなります。

ピンを選択する：ピンをタッチするか、左または右にスワイプして、ピンを選択します。

位置に関する情報を取得する: ピンが選択された状態で、ダブルタップして情報フラグを表示します。左または右にスワイプして「詳細情報」ボタンを選択し、ダブルタップして情報ページを表示します。

移動に合わせて位置情報を聴く：向かっている方向の追跡機能をオンにすると、通りやお気に入りの場所に近づいたときにこれらの名前が読み上げられます。

VoiceOver でビデオおよびボイスメモを編集する

VoiceOver ジェスチャを使用して、「カメラ」のビデオや「ボイスメモ」の録音をトリミングできます。

ビデオをトリミングする：「写真」でビデオを表示しているときに、画面をダブルタップしてビデオコントロールを表示してから、トリミング用ツールの開始部分または終了部分を選択します。次に上にスワイプして右にドラッグするか、下にスワイプして左にドラッグします。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングを完了するには、「トリミング」を選択してダブルタップします。

ボイスメモをトリミングする:「ボイスメモ」でメモを選択し、「編集」をタップしてから、「トリムを開始」をタップします。選択部分の先頭と末尾を選択し、ダブルタップして押さえたままにしてから、ドラッグして調整します。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングした録音をプレビューするには、「再生」をタップします。求めている結果が得られたら、「トリミング」をタップします。

Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する

iPhone にペアリングされた Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を制御することができます。26 ページのApple Wireless Keyboard を使用するを参照してください。

VoiceOver のキーボードコマンドを使って、画面の移動、項目の選択、画面のコンテンツの読み上げ、ローターの調整、およびその他の VoiceOver の操作を実行します。ほとんどのコマンドには Control ＋ Option キーの組み合わせが含まれます。次の表では、Control ＋ Option キーを「VO」と省略しています。

「VoiceOver ヘルプ」では、キーの配置や、さまざまなキーの組み合わせに関連付けられた動作について説明されています。「VoiceOver ヘルプ」を使用すると、キーとキーボードコマンドが入力に合わせて読み上げられます。関連付けられた動作は実行されません。

VoiceOver のキーボードコマンド
VO ＝ Control ＋ Option

- **「VoiceOver ヘルプ」をオンにする：**VO ＋ K
- **「VoiceOver ヘルプ」をオフにする：**Escape
- **次／前の項目を選択する：**VO ＋→、VO ＋←
- **選択した項目をダブルタップして有効にする：**VO ＋スペースバー
- **ホームボタンを押す：**VO ＋ H
- **ステータスバーに移動する：**VO ＋ M
- **現在の位置から読み上げる：**VO ＋ A
- **先頭から読み上げる：**VO ＋ B
- **読み上げを一時停止する／再開する：**Control
- **VoiceOver を消音する／消音解除する：**VO ＋ S
- **通知センターを開く：**Fn ＋ VO ＋↑
- **コントロールセンターを開く：**Fn ＋ VO ＋↓
- **項目セレクタを開く：**VO ＋ I
- **2 本指でダブルタップする：**VO ＋「-」

- **ローターを調整する：**クイックナビゲーション（下記参照）を使用する
- **上または下にスワイプ：**VO ＋↑、VO ＋↓
- **読み上げローターを調整する：**VO ＋ Command ＋←、VO ＋ Command ＋→
- **読み上げローターで指定された設定を調整する：**VO ＋ Command ＋↑、VO ＋ Command ＋↓
- **スクリーンカーテンのオン／オフを切り替える：**VO ＋ Shift ＋ S
- **前の画面に戻る：**Escape

クイックナビゲーション
矢印キーを使って VoiceOver を制御するには、クイックナビゲーションをオンにします。

- **クイックナビゲーションのオン／オフを切り替える：**←＋→
- **次／前の項目を選択する：**→、←
- **ローターで指定された次／前の項目を選択する：**↑、↓
- **最初／最後の項目を選択する：**Control ＋↑、Control ＋↓
- **選択した項目をダブルタップして有効にする：**↑＋↓
- **上／下／左／右にスクロールする：**Option ＋↑、Option ＋↓、Option ＋←、Option ＋→
- **ローターを調整する：**↑＋←、↑＋→

Apple Wireless Keyboard の数字キーを使って、「電話」に電話番号を入力したり、「計算機」に数字を入力したりすることもできます。

単一キーを使ったクイックナビゲーションによる Web ブラウズ
Web ページを表示するときにクイックナビゲーションがオンになっているときは、キーボードの次のキーを使用してページ上をすばやく移動できます。キーを押すと、そのタイプの次の項目に移動します。前の項目に移動するには、Shift キーを押したままその文字を入力します。

- **ヘッダ：**H
- **リンク：**L
- **テキストフィールド：**R
- **ボタン：**B
- **フォームコントロール：**C
- **イメージ：**I
- **表：**T
- **静的テキスト：**S
- **ARIA ランドマーク：**W
- **リスト：**X
- **同じタイプの項目：**M
- **レベル 1 の見出し：**1
- **レベル 2 の見出し：**2
- **レベル 3 の見出し：**3
- **レベル 4 の見出し：**4
- **レベル 5 の見出し：**5
- **レベル 6 の見出し：**6

テキスト編集

テキストを操作するときは以下のコマンドを使用します（クイックナビゲーションはオフにします）。挿入ポイントを動かすとテキストが読み上げられます。

- **1 文字後／前に移動する：**→、←
- **1 単語後／前に移動する：**Option ＋→、Option ＋←
- **1 行上／下に移動する：**↑、↓
- **行の先頭／末尾に移動する：**Command ＋←、Command ＋↓
- **段落の先頭／末尾に移動する：**Option ＋↑、Option ＋↓
- **前／次の段落に移動する：**Option ＋↑、Option ＋↓
- **テキストフィールドの先頭／末尾に移動する：**Command ＋↑、Command ＋↓
- **移動しながらテキストを選択する：**Shift ＋上記の挿入ポイント移動コマンドのいずれか
- **すべてのテキストを選択する：**Command ＋ A
- **テキストをカット／コピー／ペーストする：**Command ＋ C、Command ＋ X、Command ＋ V
- **直前の変更を取り消す／やり直す：**Command ＋ Z、Shift ＋ Command ＋ Z

点字ディスプレイを VoiceOver で使用する

Bluetooth 点字ディスプレイを使って、VoiceOver の出力を読むことができます。また、入力キーやほかのコントロール付きの点字ディスプレイを使用して、VoiceOver がオンのときに iPhone を制御することもできます。サポートされる点字ディスプレイのリストについては、www.apple.com/jp/accessibility/iphone/ を参照してください。

点字ディスプレイを接続する: ディスプレイをオンにして、「設定」＞「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。次に、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「点字」と選択して、ディスプレイを選びます。

点字の設定を調整する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「点字」と選択します。以下のことができます：

- 2 級英語点字をオンにする
- 自動点訳をオフにする
- 8 点式点字をオフにする
- 状況セルをオンにしてその位置を選択する
- 数式の Nemeth コードをオンにする
- オンスクリーンキーボードを表示する
- 点訳を一英語点字から変更する

VoiceOver のナビゲーション用共通点字コマンドについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4400?viewlocale=ja_JP を参照してください。

点字ディスプレイでは、音声コントロール用に設定された言語が使用されます。これは通常、「設定」＞「言語環境」＞「言語」で iPhone 用に設定した言語です。VoiceOver の言語設定を使って、VoiceOver および点字ディスプレイ用に別の言語を設定できます。

VoiceOver で使用する言語を設定する：「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「音声コントロール」と選択します。

iPhone で使用する言語を変更した場合は、VoiceOver と点字ディスプレイで使用する言語の再設定が必要になることがあります。

次のようなシステムの状況などの情報が点字ディスプレイの左端または右端のセルに表示されるように設定できます。たとえば、次のようになります：

- 通知の履歴に未開封メッセージがあります
- 通知の履歴の最新メッセージが未開封です
- VoiceOver が消音になっています
- iPhone のバッテリー残量が少なくなっています（残量率 20% 未満）
- iPhone が横向きです
- 画面表示がオフになっています
- 現在の行の左側にさらにテキストがあります
- 現在の行の右側にさらにテキストがあります

左端または右端のセルにステータス情報が表示されるように設定する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「点字」>「状況セル」と選択し、「左揃え」または「右揃え」をタップします。

状況セルの詳細説明を表示する：点字ディスプレイで、状況セルのルーターボタンを押します。

Siri

Siri を利用すれば、質問するだけで App を開くなどの操作を実行できます。Siri の応答は VoiceOver で読み上げることができます。39 ページの第 4 章 Siri を参照してください。

ズーム機能

多くの App では、特定の項目を拡大したり縮小したりできます。たとえば、「Safari」ではダブルタップするかピンチすると、Web ページのカラムを拡大できます。「ズーム機能」アクセシビリティ機能を使って、使用している App の画面全体を拡大することもできます。「ズーム機能」は VoiceOver で使用できます。

「ズーム機能」のオン／オフを切り替える：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」と選択します。または、ショートカットを使用します。119 ページのショートカットを参照してください。

拡大／元に戻す：3 本指で画面をダブルタップします。

拡大率を変更する：3 本指で上または下にタップ・アンド・ドラッグします。タップ・アンド・ドラッグのジェスチャは、2 回目のタップで指を離さない以外はダブルタップと同様です（代わりに、画面上で指をドラッグします）。ドラッグを開始したら、1 本の指でドラッグできます。再度 3 本の指でダブルタップして拡大または縮小すると、自動的にこの拡大率に戻ります。

画面をパンする：画面を拡大した状態で、3 本の指で画面をドラッグします。ドラッグを開始した後は 1 本の指でドラッグを続けることができます。画面の端までパンするには、ディスプレイの端あたりを 1 本の指で押さえます。指を端に近づけるほど、パン速度が上がります。新しい画面を開くと、画面の中央上側が拡大されます。

Apple Wireless Keyboard で「ズーム機能」を使用すると（26 ページの Apple Wireless Keyboard を使用するを参照してください）、常にディスプレイの中央に挿入ポイントがくるように画面イメージが追従します。

色を反転

iPhone の画面の色を反転させると、画面が読みやすくなる場合があります。「色を反転」をオンにすると、画面が写真のネガのように表示されます。

画面の色を反転する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「色を反転」と選択します。

選択項目の読み上げ

VoiceOver をオフにしていても、選択したテキストを iPhone で読み上げることができます。iPhone はテキストを分析して言語を特定した後、適切な発音で読み上げます。

「選択項目の読み上げ」をオンにする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「選択項目の読み上げ」と選択します。また、次の操作も可能です：

- 言語、方言、および声品質を選択する
- 読み上げ速度を調整する
- 読み上げた単語を強調表示するかどうかを選択する

テキストを読み上げる：テキストを選択し、「読み上げ」をタップします。

自動テキスト読み上げ

「自動テキスト読み上げ」機能は、ユーザの入力時に iPhone が作成するテキストの修正と候補を読み上げます。

「自動テキスト読み上げ」のオン／オフを切り替える:「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「自動テキスト読み上げ」と選択します。

「自動テキスト読み上げ」は、VoiceOver および「ズーム機能」と同時に利用できます。

文字を大きくする／太くする

通知のテキストや、「カレンダー」、「連絡先」、「メール」、「メッセージ」、「メモ」などの App のテキストを大きな文字で表示する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「より大きな文字」と選択します。「より大きな文字」をオンにして、フォントのサイズを調整することができます。

iPhone に表示されるすべての項目の文字を太くする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択し、「文字を太くする」をオンにします。

可能な場合に背景に対する文字のコントラストを上げる：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択し、「コントラストを上げる」をオンにします。

画面の視差効果を減らす

ホーム画面アイコンの後ろにある壁紙の視差（パララックス）効果など、一部の画面要素の動きを止めることができます。

視差効果を減らす：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択し、「視差効果を減らす」をオンにします。

スイッチのオン / オフラベルを表示する

設定がオンであるかオフであるかを分かりやすくするために、スイッチにオン／オフのラベルを表示できます。

スイッチの設定ラベルを表示する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択し、「オン／オフラベル」をオンにします。

補聴器

「Made for iPhone」補聴器

「Made for iPhone」補聴器をお持ちの場合は（iPhone 4S 以降で利用できます）、聞き取りのニーズに合わせて、iPhone を使って補聴器の設定を調整できます。

補聴器の設定を調整する／状況を表示する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「補聴器」と選択するか、補聴器コントロールを開くためのショートカットを設定します。119 ページのショートカットを参照してください。

ロック画面からショートカットでアクセスできるようにするには、「設定」＞「アクセシビリティ」＞「補聴器」＞「ロック画面からのコントロール」をオンにします。この設定で以下のことができます：

- 補聴器のバッテリー状況を確認する。
- 周囲の音のマイク音量とイコライゼーションを調整する。
- ストリーミングオーディオを受信する補聴器（左、右、または両方）を選択する。
- ライブ再生を操作する。

iPhone をリモートマイクとして使用する：ライブ再生を使用して、iPhone のマイクから補聴器にサウンドをストリーム再生できます。特定の状況下で、iPhone を音源の近くに置くことで音が聞こえやすくなります。ホームボタンをトリプルクリックし、「補聴器」を選択して、「ライブ再生を開始」をタップします。

オーディオを補聴器にストリーム再生する：AirPlay メニュー から補聴器を選択すると、「電話」、Siri、「ミュージック」、「ビデオ」などからオーディオをストリーム再生できます。

補聴器モード

iPhone には補聴器モードがあります。このモードを有効にすると、一部の補聴器モデルの電波妨害が低減される場合があります。補聴器モードでは、GSM 1900 MHz 帯域の携帯電話電波の伝送能力が低下するため、2G 携帯電話のカバレッジが縮小される場合があります。

補聴器モードを有効にする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「補聴器」と選択します。

補聴器両立性

FCC は、デジタル携帯電話機の補聴器両立性（HAC）に関する規定を採択しました。この規定には、米国規格協会（ANSI）C63.19-2007 の補聴器両立性規格に従って、特定の電話機をテストし、格付けすることが定められています。

補聴器両立性に関する ANSI 規格には、2 種類の格付けがあります：

- テレコイルモードで動作していない補聴器との音響結合を可能にするための無線周波妨害の低減に関する「M」格付け
- テレコイルモードで動作している補聴器との誘導結合に関する「T」格付け

これらの格付けには 1 〜 4 の段階があり、4 の両立性が最も高くなります。FCC の規定では、音響結合の場合は M3 または M4 の格付けの電話機、誘導結合の場合は T3 または T4 の格付けの電話機が補聴器両立性があると見なされます。

iPhone の補聴器両立性の格付けについては、support.apple.com/kb/HT4526?viewlocale=ja_JP を参照してください。

補聴器両立性の格付けは、特定の補聴器が特定の電話機で機能することを保証するものではありません。補聴器によっては、一定の格付けに達しない電話機でうまく機能する場合もあります。補聴器と電話機の相互運用性を確認するには、購入する前に一緒に使用してみてください。

この携帯電話は、搭載されている一部のワイヤレス技術について、補聴器と併用するためのテストと格付けが行われています。ただし、この携帯電話で使用されている一部の新しいワイヤレス技術については、補聴器との併用に関してまだテストされていない場合があります。補聴器または人工内耳をお使いのときに、さまざまな場所でこの携帯電話の全機能を試して、雑音が聴こえるかどうかを確認してください。補聴器両立性に関する情報については、サービスプロバイダまたは Apple にお問い合わせください。返品または交換ポリシーについては、サービスプロバイダまたは携帯電話の販売店にお問い合わせください。

字幕とクローズドキャプション

「ビデオ」App の「代替トラック」ボタン をタップすることで、視聴しているビデオが提供する字幕とキャプションを選択できます。通常は標準の字幕とキャプションがリストされますが、耳の不自由な方のための字幕（SDH）などの特別なキャプションを使用したい場合は、利用できるときは代わりにそれらをリストするように iPhone を設定できます。

利用できる字幕とキャプションのリストで、耳の不自由な方のための字幕とクローズドキャプションを優先する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「字幕とキャプション」と選択し、「クローズドキャプション +SDH」をオンにします。これにより、「ビデオ」App の字幕とキャプションもオンになります。

利用できる字幕とキャプションから選択する：「ビデオ」でビデオを視聴中に をタップします。

字幕とキャプションをカスタマイズする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「字幕とキャプション」＞「スタイル」と選択します。既存のキャプションスタイルを選択したり、以下の選択に基づいて新しいスタイルを作成したりできます：

- フォント、サイズ、カラー
- 背景色と不透明度
- テキストの不透明度、エッジスタイル、およびハイライト

ビデオの中には、クローズドキャプションのないものもあります。

LED フラッシュ通知

かかってきた電話を知らせる音やその他の通知音が聞こえない場合でも、iPhone の LED（iPhone 背面のカメラレンズの横にあります）を点滅させることができます。この機能は、iPhone がロックされているか、スリープ状態のときにのみ使用できます。iPhone 4 以降で利用できます。

LED フラッシュ通知をオンにする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「LED フラッシュ通知」と選択します。

モノラルオーディオ

「モノラルオーディオ」は、左右のステレオチャンネルをモノラル信号に結合して、両方のチャンネルで再生されるようにします。モノラル信号のバランスを調節することで、右または左の音量を大きくできます。

「モノラルオーディオ」のオンとオフを切り替える／バランスを調節する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「モノラルオーディオ」と選択します。

着信した通話のオーディオに応答するデバイスを設定する

着信した通話のオーディオに応答するデバイスを、iPhone レシーバーの代わりに自動的にヘッドセットまたはスピーカーフォンに切り替えることができます。

着信した通話のオーディオに応答するデバイスを設定する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「着信」と選択し、通話を聞きたいデバイスを選択します。

通話のオーディオに応答するデバイスを補聴器に設定することもできます。131 ページの補聴器を参照してください。

割り当て可能な着信音およびバイブレーション

連絡先リストに登録されている人ごとに異なる着信音を割り当てて、だれが電話をかけてきたかが分かるようにすることができます。また、特定の App からの通知、かかってきた電話、特定の連絡先からの FaceTime 通話やメッセージに、バイブレーションパターンを割り当てることができます。これは、新着の留守番電話やメール、送信したメール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダーなどのさまざまなイベントの通知にも利用できます。既存のパターンから選択するか、新しいパターンを作成します。31 ページのサウンドと消音を参照してください。

着信音は iPhone の iTunes Store から購入できます。99 ページの第 22 章 iTunes Store を参照してください。

ノイズキャンセリング

iPhone ではノイズキャンセリングを使用して周囲の騒音を小さくします。特殊な状況に合わせてノイズキャンセリングをオフにできます。

ノイズキャンセリングのオン／オフを切り替える：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ノイズキャンセリング」と選択します。

アクセスガイド

アクセスガイドは、iPhone ユーザが作業に集中するために役立ちます。アクセスガイドによって、iPhone が 1 つの App 専用になります。また、App の機能を制御できます。アクセスガイドを使用すると次のことができます：

- 一時的に iPhone を制限し、特定の App しか使用できないようにする
- 作業に関係のない画面領域や、誤ったジェスチャによって注意が緩慢になるおそれのある領域を無効にする
- iPhone のスリープ／スリープ解除ボタンまたは音量ボタンを無効にする

「アクセスガイド」をオンにする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「アクセスガイド」と選択します。以下のことができます：

- アクセスガイドのオン／オフを切り替える
- アクセスガイドの使用を制御するパスコードを設定し、ユーザがセッションから離れないようにする
- セッション中にアクセシビリティのほかのショートカットを使用できるかどうかを設定する

アクセス・ガイド・セッションを開始する：実行したい App を開き、ホームボタンをトリプルクリックします。セッションの設定を調整し、「開始」をクリックします。

- **App のコントロールと App の画面領域を無効にする：**無効にしたい画面の領域を円で囲みます。領域を調整するにはハンドルを使用します。
- **スリープ／スリープ解除ボタンまたは音量ボタンを有効にする：**「オプション」をタップし、目的のボタンをオンにします。
- **画面のタッチをすべて無視する：**「タッチ」をオフにします。
- **縦向きと横向きの切り替えなどの動きに iPhone が反応しないようにする：**「動作」をオフにします。

アクセス・ガイド・セッションを終了する：ホームボタンをトリプルクリックし、アクセス・ガイド・パスコードを入力して、「終了」をタップします。

スイッチコントロール

スイッチコントロールでは、1 つのスイッチまたは複数のスイッチを使って iPhone を制御できます。いくつかの方法を使って、選択、タップ、ドラッグ、入力などの操作を実行できます。フリーハンドで描くこともできます。スイッチを使って画面上の項目または場所を選択してから、同じ（または別の）スイッチを使ってその項目または場所で実行するアクションを選択するのが基本テクニックです。基本方式は次の 3 つです：

- **項目ハイライト（デフォルト）**：いずれかの項目が選択されるまで、画面上の項目を順にハイライトします。
- **ポイントハイライト**：ハイライト十字カーソルを使って画面位置を選択できます。

- **手動選択**：手動で項目間を移動できます（複数のスイッチが必要です）。

どの方法を使う場合でも、各項目（グループではなく）を選択すると、選択した項目でどんなアクションをするか（タップ、ドラッグ、ピンチなど）を選択できるメニューが表示されます。

複数のスイッチを使う場合は、各スイッチを特定のアクションを実行するように設定したり、項目選択方法をカスタマイズしたりできます。たとえば、画面項目を自動的にハイライトする代わりに、手動で次または前の項目に移動するようにスイッチを設定できます。

スイッチコントロールの動作は、特定のニーズやスタイルに合わせてさまざまな方法で調整できます。

スイッチを追加してスイッチコントロールをオンにする

これらをスイッチとして使用できます：

- **外部支援スイッチ：**さまざまな一般向け USB または Bluetooth スイッチから選択します。
- **iPhone 画面：**画面をタップするとスイッチが入ります。
- **iPhone FaceTime カメラ：**頭を動かしてスイッチを入れます。カメラを 2 つのスイッチ（一方は頭を左に動かしたとき、もう一方は頭を右に動かしたとき）として使用できます。

スイッチを追加してその操作を選択する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「スイッチコントロール」＞「スイッチ」と選択します。

スイッチコントロールをオンにする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「スイッチコントロール」と選択します。

スイッチコントロールをオフにする：いずれかのハイライト方法を使用して「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「スイッチコントロール」と選択します。

スイッチコントロールを終了する：ホームボタンをトリプルクリックすると、スイッチコントロールが終了します。

基本テクニック

これらのテクニックは、項目またはポイントハイライトで機能します。

項目を選択する：項目がハイライトされているときに、「項目を選択」スイッチとして設定したスイッチを入れます。1 つのスイッチを使用している場合は、それがデフォルトで「項目を選択」スイッチになります。

使用できる操作を表示する：「項目を選択」スイッチを使って項目を選択します。表示されるコントロールメニューに、使用できるアクションが表示されます。

項目をタップする：項目を選択すると表示されるコントロールメニューから、選択方式に基づいて「タップ」を選択します。または、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「スイッチコントロール」と選択して「自動タップ」をオンにしてから、項目を選択して「自動タップ」間隔の間何もしないでください（調整しない場合は 0.75 秒です）。または、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「スイッチコントロール」＞「スイッチ」と選択して、タップジェスチャを実行するためのスイッチを設定します。

その他のジェスチャまたはアクションを実行する：項目を選択すると表示されるコントロールメニューからジェスチャまたはアクションを選択します。「自動タップ」をオンにしている場合は、「自動タップ」間隔内にスイッチを入れてから、ジェスチャを選択します。使用できるアクションが複数ページにわたる場合、別のページに移動するには、メニューの下部に表示される点をタップします。

コントロールメニューを閉じる：メニュー内のすべてのアイコンが淡色で表示されているときにタップします。

画面をスクロールしてほかの項目を表示する：画面上の項目を選択してから、コントロールメニューから「スクロール」を選択します。

ハードウェア・アクションを実行する：項目を選択してから、表示されるメニューから「デバイス」を選択します。このメニューを使って、以下に該当するアクションを実行できます：

- ホームボタンをクリックする
- マルチタスクのためにホームボタンをダブルクリックする

- 通知センターまたはコントロールセンターを開く
- スリープ／スリープ解除ボタンを押して iPhone をロックする
- iPhone を回転させる
- 消音スイッチを切り替える
- 音量ボタンを押す
- ホームボタンを押したままにして Siri を開く
- ホームボタンをトリプルクリックする
- iPhone をシェイクする
- ホームボタンとスリープ／スリープ解除ボタンを同時に押してスクリーンショットを撮る

項目ハイライト

画面上の各項目または項目グループを順にハイライトします。「項目を選択」スイッチを入れてハイライトされている項目を選択すると解除されます。グループを選択すると、グループ内の項目が順にハイライトされます。特定の項目を選択すると、ハイライトは停止してアクションのメニューが表示されます。項目ハイライトは、スイッチコントロールを最初にオンにしたときのデフォルトです。

項目を選択するまたはグループに入る：項目がハイライトされるのを観察します。制御したい項目（またはその項目を含むグループ）がハイライトされたら、「項目を選択」スイッチを入れます。制御したい項目を選択するまで、項目階層を進んでください。

グループから出る：グループまたは項目の周囲に点線ハイライトが表示されたときにスイッチを入れます。

選択した項目をタップする：項目を選択すると表示されるメニューから「タップ」を選択します。「自動タップ」を有効にしている場合は、0.75 秒間何もしないでください。

別のアクションを実行する：項目を選択してから、表示されるメニューからアクションを選択します。「自動タップ」をオンにしている場合は、項目を選択するスイッチを 0.75 秒以内に入れると、使用可能なジェスチャのメニューが表示されます。

ポイントハイライト

ハイライト十字カーソルで画面上の項目を正確に選択できます。

ポイントハイライトをオンにする：項目ハイライトを使用してメニューから「設定」を選択してから、「項目 モード」を選択して「ポイント モード」に切り替えます。メニューを閉じると、縦の十字カーソルが表示されます。

項目ハイライトに戻る：コントロールメニューから「設定」を選択してから、「ポイント モード」を選択して「項目モード」に切り替えます。

設定と調整

基本設定を調整する：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「スイッチコントロール」と選択します。以下のことができます：

- スイッチを追加する
- 自動ハイライトをオフにする（「次の項目にステップ」スイッチを追加した場合）
- ハイライト間隔を調整する
- グループ内の最初の項目で一時停止するようにハイライトを設定する
- スイッチコントロールを隠すまでに画面内を何回循環するかを選択する
- 「自動タップ」のオン／オフを切り替え、コントロールメニューを表示する 2 つ目のスイッチアクションを実行するための間隔を設定する
- スイッチを押したままにした場合に移動アクションを繰り返すかどうかと、繰り返すまでの待機時間を設定する
- スイッチアクションとして受け入れられるまでスイッチを押したままにする必要があるかどうかと、押したままにする時間を設定する

- 誤って繰り返し入れてしまったスイッチを無視するように設定する
- ポイントハイライトの速度を調整する
- サウンドエフェクトまたは読み上げをオンにする
- メニューに表示したい項目を選択する
- 選択カーソルを大きくする、または色を変える
- 項目ハイライトの際に項目をグループ化するかどうかを設定する
- コントロールメニューの「アクション」部分で選択できるカスタムジェスチャを保存する

スイッチコントロールを微調整する：コントロールメニューから「設定」を選択すると、以下のことができます：

- ハイライトの速度を調整する
- コントロールメニューの位置を変更する
- 項目ハイライトモードとポイント・ハイライト・モードを切り替える
- ポイント・ハイライト・モードで十字カーソルまたはグリッドのどちらを表示するかを選択する
- ハイライトの方向を反転させる
- サウンドまたは読み上げのオン／オフを切り替える
- グループをオフにして項目を一度に 1 つずつハイライトする

AssistiveTouch

AssistiveTouch 機能により、画面をタッチすることやボタンを押すことが困難な場合にも iPhone を使用できるようになります。支援アクセサリ（ジョイスティックなど）と AssistiveTouch を使用して iPhone を制御できます。アクセサリなしで AssistiveTouch を使用して、難しいジェスチャを実行することもできます。

AssistiveTouch をオンにする：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」と選択します。ホームボタンを使って AssistiveTouch のオン／オフを切り替えるには、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ショートカット」と選択します。

軌跡の速さを調節する（アクセサリを装着）：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」＞「軌跡の速さ」と選択します。

「AssistiveTouch」メニューの表示／非表示を切り替える（アクセサリを装着）：アクセサリの副ボタンを押します。

メニューボタンを移動する：メニューボタンを画面の端までドラッグします。

メニューボタンを隠す（アクセサリを装着）：「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」＞「メニューを常に表示」と選択します。

2、3、4、または 5 本指を使用するスワイプまたはドラッグを実行する：メニューボタンをタップし、「デバイス」＞「その他」＞「ジェスチャ」とタップしてから、そのジェスチャに必要な指の数だけタップします。対応する数の円が画面に表示されたら、そのジェスチャで必要な方向にスワイプまたはドラッグします。完了したら、メニューボタンをタップします。

ピンチジェスチャを実行する：メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、「ピンチ」をタップします。ピンチの円が表示されたら、画面上のどこかをタッチしてピンチの円を移動してから、ピンチの円を内または外にドラッグしてピンチジェスチャを実行します。完了したら、メニューボタンをタップします。

独自のジェスチャを作成する：メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、空のジェスチャプレースホルダをタップします。または、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」＞「新規ジェスチャを作成」と選択します。

画面をロックまたは回転する、iPhone の音量を調節する、または iPhone のシェイクをシミュレートする：メニューボタンをタップして、「デバイス」をタップします。

ホームボタンを押す操作をシミュレートする：メニューボタンをタップして、「ホーム」をタップします。

ジェスチャを実行せずにメニューを終了する：メニュー以外のどこかをタップします。

TTY のサポート

iPhone TTY アダプタケーブル（多くの地域で別売）を使って、iPhone を TTY 装置に接続できます。www.apple.com/jp/store（地域によっては利用できないことがあります）にアクセスするか、最寄りの Apple 製品取扱販売店で確認してください。

iPhone を TTY 装置に接続する：「設定」＞「電話」と選択して「TTY」をオンにしてから、iPhone TTY アダプタを使って iPhone を TTY 装置に接続します。

iPhone で TTY がオンになっているときは、画面上部のステータスバーに TTY アイコン が表示されます。特定の TTY 装置の使用方法については、装置に付属の製品ドキュメントを参照してください。

Visual Voicemail

Visual Voicemail の再生／一時停止コントロールを使って、メッセージの再生を操作できます。スクラブバーの再生ヘッドをドラッグすることで、メッセージ内の聞こえにくい部分をもう一度聞くこともできます。45 ページのVisual Voicemail を参照してください。

ワイド画面のキーボード

メール、Safari、メッセージ、メモ、連絡先などの多くの App では、より大きいキーボードが使用できるように、入力時に iPhone を回転できます。

大きい電話キーパッド

連絡先またはよく使う項目のリストで項目をタップするだけで、電話をかけることができます。番号を入力する必要がある場合は、iPhone の大きい数字キーパッドを使うと便利です。42 ページの電話をかけるを参照してください。

音声コントロール

音声コントロールを使用すると、音声コマンドを使って電話をかけたり、音楽再生を制御したりできます。42 ページの電話をかけるおよび 63 ページの Siri と音声コントロールを参照してください。

OS X のアクセシビリティ機能

「iTunes」を使って iPhone と同期するときは、OS X のアクセシビリティ機能を利用してください。Finder で、「ヘルプ」＞「ヘルプセンター」と選択して、「アクセシビリティ」を検索してください。

iPhone と OS X のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

iPhone をビジネスに使用する

iPhone は企業ネットワークへの安全なアクセス、ディレクトリ、カスタム App、および Microsoft Exchange に対応しているので、ビジネスに活用できます。ビジネスでの iPhone の使用について詳しくは、www.apple.com/jp/iphone/business/ を参照してください。

メール、連絡先、およびカレンダー

勤務先のアカウントで iPhone を使用するには、組織で要求される設定を知っている必要があります。組織から iPhone を提供された場合は、必要な設定と App がすでにインストールされていることがあります。個人所有の iPhone を使用する場合は、入力する設定をシステム管理者から教えてもらう場合と、システム管理者からの指示で**モバイルデバイス管理**サーバに接続し、必要な設定と App がそのサーバからインストールされる場合があります。

組織の設定とアカウントは、通常、**構成プロファイル**にまとめられます。メールで送信された、または Web ページからダウンロードした構成プロファイルのインストールを求められる場合があります。プロファイルのインストールを許可するかどうかを確認され、プロファイルの内容に関する情報が表示されます。

ほとんどの場合、構成プロファイルをインストールするときに（アカウントが自動的に設定されます）、一部の iPhone 設定は変更できません。たとえば、アクセスするアカウント内の情報を保護するために、「自動ロック」がオンになり、パスコードの設定を要求されます。

プロファイルは「設定」>「一般」>「プロファイル」で確認できます。プロファイルを削除すると、そのプロファイルに関連付けられた設定やアカウントもすべて削除されます（組織から提供された、または組織の指示でダウンロードしたカスタム App も含まれます）。プロファイルを削除するためにパスコードが必要になることもあります。その場合は、システム管理者に問い合わせてください。

ネットワークアクセス

VPN（Virtual Private Network）を利用すると、インターネットを通じて組織のネットワークなどのプライベートリソースに安全にアクセスできます。特定のネットワークにアクセスするために、iPhone を構成する App Store からの VPN App をインストールしなければならない場合があります。必要な App と設定については、システム管理者に問い合わせてください。

App

内蔵の App や App Store から入手した App のほかに、ほかの App のインストールを求められる場合があります。App Store 用のプリペイド**コード**を提供される場合もあります。コードを使ってダウンロードした App のオーナーはあなたです（組織が購入してくれたものであっても）。

組織が App Store App ライセンスを購入することもできます。ライセンスは一定期間あなたに割り当てられますが、オーナーは組織です。これらの App にアクセスするために、あなたは組織のプログラムへの参加を依頼されるでしょう。自分の iTunes アカウントで登録した後、あなたに割り当てられているこれらの App のインストールを求められます。それらを App Store の「購入済み」リストで探すこともできます。この方法で受け取った App は、組織がほかの人に割り当てると削除されます。

組織が開発したカスタム App が存在する場合もあります。これらの App は App Store にはありません。それらは Web ページからインストールするか、組織がモバイルデバイス管理を使用している場合は、OTA でのインストールを要求する通知を受け取ることになります。これらの App は組織が所有しているため、構成プロファイルを削除したり、モバイルデバイス管理サーバと iPhone との関連付けを解除したりすると、削除されたり動作が停止したりする場合があります。

各国のキーボード

各国のキーボードを使用する

各国のキーボードを使用すると、アジア言語や右から左に記述する言語を含む、さまざまな言語のテキストを入力できます。サポートされるキーボードのリストについては、www.apple.com/jp/iphone/specs.html を参照してください。

キーボードを管理する：「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「キーボード」と選択します。

- **キーボードを追加する：**「新しいキーボードを追加」をタップして、リストからキーボードを選択します。さらにキーボードを追加する場合は繰り返します。
- **キーボードを削除する：**「編集」をタップし、削除したいキーボードの横にある をタップして、「削除」をタップします。
- **キーボードリストを編集する：**「編集」をタップし、キーボードの横にある をリスト内の新しい場所にドラッグします。

異なる言語のテキストを入力するときは、キーボードを切り替えます。

入力中にキーボードを切り替える：地球のキー をタッチしたままにして、有効になっているすべてのキーボードを表示します。キーボードを選択するには、そのキーボードの名前まで指をスライドさせてから放します。複数のキーボードを有効にしたときのみ、地球のキー が表示されます。

をタップすることもできます。 をタップすると、新しく選択したキーボードの名前がしばらく表示されます。有効になっているほかのキーボードにアクセスするには、続けてタップします。

多くのキーボードではキーボードに表示されていない文字、数字、および記号も入力できます。

アクセント記号付きの文字またはその他の文字を入力する：同類の文字、数字、または記号をタッチして押さえたままにし、目的の文字までスライドして選択します。たとえば、次のようになります：

- **タイ語キーボードの場合：**同じ数のアラビア数字をタッチして押さえたままにすることで、タイ数字を選択します。
- **中国語、日本語、アラビア語キーボードの場合：**キーボードの上部に推奨される文字または候補が表示されます。入力するときは候補をタップし、ほかの候補を表示するときは左にスワイプします。

候補リストを拡張して使用する：右側の上矢印をタップすると、完全な候補リストが表示されます。

- **リストをスクロールする：**上または下にスワイプします。
- **短いリストに戻す：**下矢印をタップします。

一部の中国語キーボードおよび日本語キーボードでは、よみを作成して、単語とよみのペアを登録できます。よみはユーザ辞書に追加されます。よみ機能をサポートするキーボードを使用しているとき、登録したよみを入力すると、そのよみとペアになっている単語に置き換わります。

ユーザ辞書のオン／オフを切り替える：「設定」＞「一般」＞「キーボード」＞「ユーザ辞書」と選択します。よみを利用できます：

- **簡体字中国語：**拼音
- **繁体字中国語：**拼音および注音
- **日本語：**ローマ字および 50 音キー

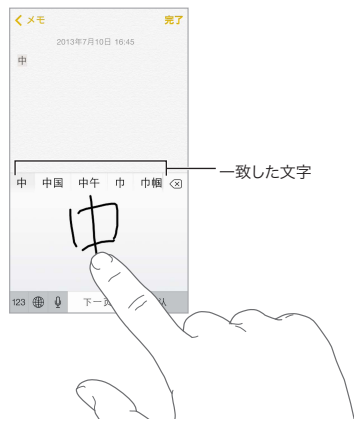
特殊な入力方式

キーボードを使って、いくつかの言語をさまざまな方法で入力できます。たとえば、倉頡輸入法、五笔画輸入法、かな、顔文字を入力できます。指またはタッチペンを使って画面上に漢字を書くこともできます。

漢字の部首キーで部首を組み合わせて漢字を入力する：入力するたびに、文字の候補が表示されます。漢字をタップして選択するか、部首入力を続けて（最大 5 回まで）、ほかのオプションを表示します。

五笔画輸入法（筆画）で漢字を入力する：キーパッドで、横画、縦画、左斜画、右斜画、点を正確な筆順で最大 5 画入力して漢字を入力します。たとえば、漢字「**圈**」（円）は縦画「 **|** 」で始まります。

- 入力するたびに、漢字の候補が表示されます（最もよく使用される文字が最初に表示されます）。文字をタップして選択します。
- 正確な筆順が分からない場合は、アスタリスク（*）を入力します。より多くの文字オプションを表示するには、別の画を入力するか、文字リスト内をスクロールします。
- 入力したものと完全に一致する文字のみを表示するときは、一致キー（**匹配**）をタップします。

指で漢字を書く：簡体字または繁体字中国語の手書き入力がオンになっているときは、指で漢字を直接画面に書きます。iPhone は入力の途中から文字を認識し、一致する候補を表示し始めます。一致度が高い文字ほど前に表示されます。文字を選択すると、後続する確率の高い文字が候補として表示されます。

鱲（香港国際空港の名前の一部）などの複雑な文字の一部は、2 つ以上の部首を続けて書くことで入力できます。文字をタップして、入力した文字を置き換えます。英字も認識されます。

日本語テンキーを使用する：テンキーを使ってよみを入力します。ほかのよみを表示するには、矢印キーをタップして、ウインドウから別のよみまたは単語を選択します。

日本語をローマ字入力する：ローマ字キーボードを使ってよみを入力します。候補がキーボードの上部に表示されます。いずれかをタップして入力します。ほかのよみを表示するには、矢印キーをタップして、ウインドウから別のよみまたは単語を選択します。

顔文字またはエモティコンを入力する：日本語かなキーボードを使用して、^_^ キーをタップします。または、次のことができます：

- **日本語ローマ字キーボード（QWERTY- 日本語レイアウト）を使用する：**123 をタップしてから、^_^ キーをタップします。
- **中国語の（簡体字または繁体字）拼音または（繁体字）注音キーボードを使用する：**#+= をタップしてから、^_^ キーをタップします。

安全、取り扱い、およびサポート

安全性に関する重要な情報

警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、火災、感電、その他の負傷、または iPhone その他の物品の破損を招くおそれがあります。iPhone をお使いになる前に、以下の安全性に関する情報をすべてお読みください。

取り扱い iPhone はていねいに取り扱ってください。iPhone には金属、ガラス、およびプラスチックが使用されており、精密な電気部品が内蔵されています。iPhone は、落としたり、燃やしたり、穴を空けたり、割ったり、濡れたりすると損傷する場合があります。損傷した iPhone は使用しないでください。たとえば、画面が割れた状態で使用したりしないでください。負傷を引き起こすおそれがあります。iPhone の表面を傷から保護したい場合は、ケースやカバーの使用をご検討ください。

修理 iPhone を解体しないでください。また、ご自身で修理しようとしないでください。iPhone を解体すると、本体が損傷したり、ご自身が負傷したりするおそれがあります。iPhone が損傷したり、故障したり、濡れたりした場合は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダにお問い合わせください。サービスについて詳しくは、www.apple.com/jp/support/iphone/service/faq を参照してください。

バッテリー iPhone のバッテリーを自分で交換しようとしないでください。バッテリーが損傷して過熱や負傷を引き起こすおそれがあります。iPhone のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリーを焼却処分しないでください。バッテリーのリサイクルおよび交換について詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

注意散漫 状況によっては、iPhone の使用によって注意力が低下し、危険な状況におちいる場合があります。携帯電話やヘッドフォンの使用を禁止または制限している規定（自動車の運転中はテキスト入力を行わない、自転車に乗っているときはヘッドフォンを使用しないなど）を守ってください。

移動 「マップ」、経路、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。これらのデータサービスは変更される可能性があり、すべての地域で利用できるわけではないため、マップ、経路、Flyover、または位置情報に基づく情報が利用できなかったり、不正確であったり、不完全であったりする可能性があります。iPhone で提供される情報と周囲の状況を比較してください。移動時には常識を優先させてください。常に現在の道路状況や標識をよく見て、違う点を解決してください。「マップ」の機能の中には、位置情報サービスが必要なものもあります。35 ページのプライバシーを参照してください。

充電 iPhone の充電には、付属の USB ケーブルおよび電源アダプタ、「Made for iPhone」ロゴの付いた他社製の USB 2.0 対応ケーブルおよび電源アダプタ、または EN 301489-34、IEC 62684、YD/T 1591-2009、CNS 15285、ITU L.1000 などの該当する携帯電話電源アダプタ相互運用性規格の 1 つ以上に準拠する電源アダプタを使用してください。使用可能な電源アダプタの中には、iPhone を接続するときに iPhone Micro USB アダプタ（一部の地域で別途入手可能）などのアダプタが必要なものがあります。損傷したケーブルまたは充電器を使用したり、湿気の多い場所で充電すると、感電するおそれがあります。Apple USB 電源アダプタを使用して iPhone を充電する場合は、AC プラグまたは AC 電源コードがアダプタにしっかりと差し込まれていることを確認してから、アダプタを電源コンセントに接続してください。電源アダプタは通常の使用中でも熱を持つことがあります。また、長時間触れていると負傷するおそれがあります。電源アダプタを使用する際は、必ず電源アダプタの周りに十分な換気空間を設けるようにしてください。

参考：Micro USB 電源アダプタは、地域によっては該当する携帯電話電源アダプタ相互運用性規格に準拠しているものだけが許可される場合があります。Micro USB 電源アダプタがこれらの規格に準拠しているかどうかは、電源アダプタの製造元にお問い合わせください。

聴覚の損傷 大音量で音を聴いていると聴覚を損なうおそれがあります。継続的に大音量で音を聴いていること以外に、周囲の騒音によっても、音が実際の音量よりも小さく感じられる場合があります。デバイスと互換性のあるレシーバー、イアパッド、ヘッドフォン、スピーカーフォン、またはイヤフォンのみを使用してください。イヤフォンなどを耳に装着する際には、先にオーディオを再生して音量を確認するようにしてください。聴覚の損傷について詳しくは、www.apple.com/jp/sound を参照してください。iPhone の最大音量を設定する方法については、64 ページの「ミュージック」設定 を参照してください。

警告：聴覚の損傷を避けるため、長期間にわたって大音量で音を聴かないようにしてください。

Apple ヘッドセット 中国で iPhone 4S 以降と一緒に販売されているヘッドセット（プラグ部分の濃い色の絶縁リングが目印です）は中国の規格に準拠するよう設計されており、iPhone 4S 以降、iPad 2 以降、および iPod touch（第 5 世代）と互換性があります。お使いのデバイスと互換性のあるヘッドセットのみを使用してください。

無線信号 iPhone はワイヤレスネットワークとの接続に無線信号を使用します。無線信号の伝送に使用する電力の総量と、無線信号への曝露を最小限に抑えるための手段については、「設定」＞「一般」＞「情報」＞「法律に基づく情報」＞「高周波曝露」を参照してください。

高周波干渉 携帯電話の使用を禁止または制限している標識や通知に従ってください（医療機関や発破現場など）。iPhone は高周波放射を管理する規制に準拠するよう設計、検査、および製造されていますが、iPhone からの高周波放射がほかの電気機器の動作に悪影響をおよぼし、動作不良を引き起こす場合があります。飛行機の機内など、無線の使用が禁止されている場合や、当局から指示された場合は、iPhone の電源を切るか、iPhone を「機内モード」で使用して iPhone の無線送信機をオフにしてください。

医用電気機器 iPhone には電磁場を発生させる無線送信機が含まれていて、下部近くには磁石が内蔵されています。付属のヘッドフォンにもイアバッド内に磁石が含まれています。こうした電磁場や磁石はペースメーカーや除細動器などの医用電気機器と電波干渉を起こすことがあります。iPhone またはイアバッドをペースメーカーや除細動器の位置から常に 15cm 以上離してください。iPhone がペースメーカーなどの医用電気機器に干渉している疑いがある場合は、iPhone の使用を停止し、医用電気機器に固有の情報について医師に問い合わせてください。

病状 その他の病状（てんかん発作、意識喪失、眼精疲労、頭痛など）があり、こうした病状に iPhone が影響するおそれがあるとご自身が判断する場合は、iPhone を使用する前に医師に相談してください。

爆発的雰囲気 爆発的雰囲気のある危険場所（燃料のある場所など）や、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所では、iPhone を充電したり使用したりしないでください。すべての標識および指示に従ってください。

反復操作 iPhone でキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、手首、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。不快な症状が発生した場合は、iPhone の使用を中止して医師の診察を受けてください。

重大な被害をもたらす行為 本機器は、本機器の故障によって死傷、人的損傷、または環境上の深刻な損傷をもたらす状況における使用には適合していません。

窒息の危険性 iPhone のアクセサリにより、幼児の窒息事故が生ずる危険性があります。これらのアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところで使用および保管してください。

取り扱いに関する重要な情報

清掃 土、インク、化粧品、ローションなど、汚れの原因となる物質に iPhone が触れたときは、ただちに iPhone を清掃してください。清掃するには：

- すべてのケーブルを取り外し、iPhone の電源を切ってください（スリープ／スリープ解除ボタンを押したまま、画面に表示されたスライダをスライドします）。
- 柔らかくけば立たない布を使用してください。
- 開口部に液体が入らないように注意してください。
- 清掃用品やエアダスターは使用しないでください。

iPhone の前面または背面カバーはガラス製で、指紋が目立ちにくい疎油性（はつ油）コーティングが施されています。このコーティングは普通に使用していても次第に摩耗していきます。清掃用品や研磨剤を使用すると、コーティングの劣化を早め、ガラスに細かい傷が付くおそれがあります。

コネクタ、ポート、ボタンを使用する コネクタをポートに無理に押し込んだり、ボタンに過度な圧力をかけたりしないでください。本体が破損するおそれがあります。この場合は有償修理になります。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。ポートに障害物がないこと、およびコネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

Lightning 通常の使用で Lightning プラグが変色することがありますが、これは異常ではありません。埃やくず、水濡れによっても変色することがあります。変色部分を除去したい場合や、使用中にケーブルが熱を持ったり、ケーブルで iPhone の充電や同期ができなかったりする場合は、Lightning ケーブルをコンピュータまたは電源アダプタから取り外し、柔らかくけば立たない乾いた布で清掃してください。液体や清掃用品を使って Lightning コネクタを清掃しないでください。

動作温度 iPhone は、環境温度が 0° C ～ 35° C（32° F ～ 95° F）に保たれた場所で動作し、温度が -20°～ 45° C（-4° F ～ 113° F）に保たれた場所に保管するように設計されています。この温度範囲を超える場所で iPhone を保管または操作すると、iPhone が損傷したり、バッテリーの寿命が短くなったりすることがあります。温度や湿度が急激に変化する場所に iPhone を放置しないようにしてください。iPhone の使用中またはバッテリーの充電中は、iPhone がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。

iPhone の内部温度が通常の動作温度を超えると（高温の車内に放置されたり、直射日光に長時間さらされるなど）、温度を調整するために次のことが行われます：

- iPhone の充電が中止されます。
- 画面が暗くなります。
- 温度に関する警告画面が表示されます。
- 一部の App が閉じることがあります。

重要：温度の警告画面が表示されている間は、iPhone を使用できないことがあります。iPhone の内部温度を自動調整できなくなると、温度が下がるまでディープスリープ状態になります。iPhone を再度使用する前に、iPhone を直射日光の当たらない、涼しい場所に移動して数分待ってください。

詳しくは、support.apple.com/kb/HT2101?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone サポートサイト

総合的なサポート情報は、www.apple.com/jp/support/iphone からオンラインで参照できます。パーソナライズされたサポートをご希望の場合は（一部の地域では利用できません）、www.apple.com/jp/support/contact を参照してください。

iPhone を再起動する／リセットする

機能が正しく動作しない場合は iPhone を再起動したり、App を強制的に終了したり、iPhone をリセットしたりします。

iPhone を再起動する：スリープ／スリープ解除ボタンを赤いスライダが表示されるまで押したままにします。指でスライダをスライドして、iPhone の電源を切ります。もう一度 iPhone の電源を入れるときは、スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押したままにします。

App を強制的に終了する：ホーム画面からホームボタンをダブルクリックし、App 画面で上にスワイプします。

iPhone の電源を切ることができない場合や、問題が解決しない場合は、iPhone のリセットが必要な場合があります。リセットは、iPhone を再起動できない場合のみ実施してください。

iPhone をリセットする：スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタンを、Apple ロゴが表示されるまで同時に 10 秒以上押したままにします。

キーボードの変換学習、ネットワーク設定、ホーム画面のレイアウト、および位置情報の警告をリセットできます。すべてのコンテンツと設定を消去することもできます。

iPhone の設定をリセットする

iPhone の設定をリセットする：「設定」＞「一般」＞「リセット」と選択して、オプションを選択します：

- **すべての設定をリセット：**すべての環境設定と設定がリセットされます。
- **すべてのコンテンツと設定を消去：**すべての情報および設定が削除されます。再度設定するまで iPhone は使用できません。
- **ネットワーク設定をリセット：**ネットワーク設定をリセットすると、今までに使用したネットワークと、構成プロファイルによってインストールされたもの以外の VPN 設定が削除されます。（構成プロファイルによってインストールされた VPN 設定を削除するには、「設定」＞「一般」＞「プロファイル」と選択し、構成プロファイルを選択して、「削除」をタップします。この場合、プロファイルで指定されたその他の設定やアカウントも削除されます。）Wi-Fi がいったんオフになり、接続していたネットワークから接続解除されてから、オンに戻ります。Wi-Fi および「接続を確認」の設定はオンのままです。
- **キーボードの変換学習をリセット：**入力中に iPhone に表示された入力候補を無視することで、単語がキーボードの変換学習に追加されます。キーボードの変換学習をリセットすると、追加したすべての単語が消去されます。
- **ホーム画面のレイアウトをリセット：**ホーム画面上の標準 App を元の配置に戻します。
- **位置情報とプライバシーをリセット：**位置情報サービスとプライバシーの設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。

iPhone についての情報を取得する

iPhone についての情報を表示する：「設定」＞「一般」＞「情報」と選択します。以下の情報を表示できます：

- ネットワークアドレス
- 曲、ビデオ、写真、およびアプリケーションの数
- 容量と使用可能な領域
- iOS のバージョン
- キャリア
- モデル番号
- シリアル番号
- Wi-Fi および Bluetooth のアドレス
- IMEI（International Mobile Equipment Identity）

- GSM ネットワーク用の ICCID（Integrated Circuit Card Identifier、スマートカード）
- CDMA ネットワーク用の MEID（Mobile Equipment Identifier）
- モデムのファームウェア
- 診断／使用状況および法的情報（法律に基づく情報、使用許諾契約、保証、認証マーク、高周波曝露に関する情報を含む）

シリアル番号などの識別子をコピーするには、「コピー」という文字が表示されるまで識別子をタッチしたままにします。

Apple の製品とサービスを向上させるため、iPhone では診断データと使用データが送信されます。このデータによって個人が識別されることはありません。ただし、このデータには位置情報が含まれる場合があります。

診断情報を表示する／オフにする：「設定」＞「一般」＞「情報」＞「診断 / 使用状況」と選択します。

使用状況情報

モバイルデータ通信の使用状況を表示する：「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択します。149 ページのモバイルデータ通信の設定を参照してください。

ほかの使用状況情報を表示する：「設定」＞「一般」＞「使用状況」と選択して、次の操作を行います：

- 各 App のストレージを表示する
- iCloud ストレージを表示する／管理する
- バッテリーレベルをパーセントで表示する
- iPhone を充電してからの経過時間を表示する

使用できなくなった iPhone

パスコードを忘れたり誤ったパスコードを何度も入力したために iPhone が使用できなくなっている場合は、「iTunes」または iCloud のバックアップから iPhone を復元してパスコードをリセットできます。詳しくは、149 ページの iPhone を復元するを参照してください。

「iTunes」に、iPhone がロックされていてパスコードを入力する必要があるというメッセージが表示される場合は、support.apple.com/kb/HT1212?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone のバックアップを作成する

iCloud または「iTunes」を使用して、自動的に iPhone のバックアップを作成できます（「iTunes」で「ファイル」＞「デバイス」＞「バックアップ」と選択します）。iCloud を使ってバックアップを作成する場合は、「iTunes」を使って自動的にコンピュータにバックアップを作成することはできませんが、「iTunes」を使って手動でコンピュータにバックアップを作成することはできます。iPhone が電源に接続され、ロックされているときに、毎日 Wi-Fi 経由で iPhone のバックアップが作成されます。前回のバックアップ作成の日時が「ストレージとバックアップ」画面の下部に表示されます。

iCloud では以下の項目のバックアップが作成されます：

- 購入した音楽、映画、テレビ番組、App、およびブック
- 「カメラロール」の写真とビデオ
- iPhone の設定
- App データ
- ホーム画面、フォルダ、および App の配置
- メッセージ（iMessage、SMS、および MMS）
- 着信音

参考：購入したコンテンツのバックアップは、一部の地域では作成されません。

iCloud バックアップをオンにする：「設定」＞「iCloud」と選択してから、Apple ID とパスワード（必要に応じて）を使ってログインします。「ストレージとバックアップ」を選択してから､「iCloud バックアップ」をオンにします。「iTunes」でバックアップをオンにするには、「ファイル」＞「デバイス」＞「バックアップ」と選択します。

今すぐバックアップを作成する：「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し､「今すぐバックアップを作成」をタップします。

バックアップを暗号化する：iCloud バックアップは自動的に暗号化されるため、データはデバイスへの送信中もiCloud での保管中も不正なアクセスから保護されます。バックアップの作成に「iTunes」を使用している場合は、「iTunes」の「概要」パネルで「iPhone のバックアップを暗号化」を選択します。

バックアップを管理する：「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「ストレージを管理」をタップします。iPhone の名前をタップします。どの App が iCloud にバックアップを作成して既存のバックアップを削除するかを管理できます。「iTunes」では、「iTunes」の環境設定でバックアップを削除します。

「カメラロール」のバックアップ作成のオン／オフを切り替える：「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「ストレージを管理」をタップします。iPhone の名前をタップしてから、「カメラロール」のバックアップ作成のオン／オフを切り替えます。

バックアップが作成されているデバイスを表示する：「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」＞「ストレージを管理」と選択します。

iCloud のバックアップを停止する：「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「iCloud バックアップ」をオフにします。

「iTunes」で購入していない音楽のバックアップ作成は iCloud では行われません。そのようなコンテンツのバックアップ作成と復元には、「iTunes」を使用します。18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。

重要：購入した音楽、映画、またはテレビ番組のバックアップは、一部の地域では利用できません。以前に購入した項目は、iTunes Store、App Store、または iBooks Store にすでになくなっている場合は、復元できない場合があります。

購入したコンテンツと「写真の共有」のコンテンツは､5 GB の無料の iCloud ストレージとしては計算されません。

iPhone のバックアップ作成について詳しくは、support.apple.com/kb/HT5262?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する

アップデートと復元について

「設定」で、または「iTunes」を使って、iPhone ソフトウェアをアップデートできます。iPhone のすべてのコンテンツおよび設定を消去するか、リセットを実行した後、iCloud または「iTunes」を使ってバックアップから復元することもできます。

iPhone をアップデートする

iPhone の「設定」で、または「iTunes」を使って、ソフトウェアをアップデートできます。

iPhone をワイヤレスでアップデートする：「設定」＞「一般」＞「ソフトウェア・アップデート」と選択します。入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。

「iTunes」でソフトウェアをアップデートする：「iTunes」を使用して iPhone を同期するたびに、入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。18 ページの「iTunes」と同期する を参照してください。

iPhone ソフトウェアのアップデートについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4623?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone を復元する

iCloud または「iTunes」を使用して、バックアップから iPhone を復元できます。

iCloud バックアップから復元する：iPhone をリセットして設定と情報をすべて消去してから、iCloud にサインインし、「設定アシスタント」で「iPhone バックアップから復元」を選択します。146 ページの iPhone を再起動する／リセットするを参照してください。

iTunes バックアップから復元する：普段同期しているコンピュータに iPhone を接続し、「iTunes」ウインドウで iPhone を選択してから、「概要」パネルの「復元」をクリックします。

iPhone ソフトウェアが復元されると、これを新しい iPhone として設定するか、または音楽やビデオ、App データなどの情報をバックアップから復元するかを選択できます。

iPhone ソフトウェアの復元について詳しくは、support.apple.com/kb/HT1414?viewlocale=ja_JP を参照してください。

モバイルデータ通信の設定

「モバイルデータ通信」設定を使用すると、モバイルデータ通信とローミングのオン／オフの切り替え、モバイルデータ通信を使用する App およびサービスの設定、通話時間とモバイルデータ通信の利用データ量の確認、その他のモバイルデータ通信オプションの設定ができます。

iPhone がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合は、LTE、4G、3G、E、または GPRS アイコンがステータスバーに表示されます。

LTE、4G、および 3G サービスの GSM モバイルネットワークは、音声およびデータの同時通信に対応しています。ほかのすべてのモバイルデータ通信接続では、iPhone が Wi-Fi 経由でインターネットに接続できないと、電話を使っているときにインターネットサービスを利用することはできません。ネットワーク接続によっては、iPhone がモバイルネットワーク経由でデータを転送しているとき（Web ページをダウンロードしているときなど）に、電話を受けられないことがあります。

GSM ネットワーク：EDGE または GPRS 接続では、データ転送中にかかってきた電話は直接留守番電話に送られることがあります。かかってきた電話に出る場合、データ転送は一時停止されます。

CDMA ネットワーク：EV-DO 接続では、かかってきた電話に出るとデータ転送は一時停止されます。1xRTT 接続では、データ転送中にかかってきた電話は直接留守番電話に送られることがあります。かかってきた電話に出る場合、データ転送は一時停止されます。

データ転送は、電話を切ったときに再開されます。

「モバイルデータ通信」がオフの場合は、メール、Web ブラウズ、プッシュ通知など、すべてのデータサービスで Wi-Fi のみが使用されます。「モバイルデータ通信」がオンの場合は、通信事業者の料金がかかる場合があります。たとえば、Siri や「メッセージ」などの、データを転送する機能やサービスを使用すると、データプランの料金に影響することがあります。

「モバイルデータ通信」のオン／オフを切り替える：「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択します。以下のオプションも利用できる場合があります：

- **「音声通話ローミング」のオン／オフを切り替える（CDMA）：**「音声通話ローミング」をオフにすると、ほかの通信事業者のネットワークを使用して請求が発生することを防止できます。ご加入の通信事業者のネットワークを使用できない場合は、iPhone で携帯電話サービス（データまたは音声）を利用できません。
- **「データローミング」のオン／オフを切り替える：**「データローミング」を利用することで、通信事業者のネットワークのサービスエリアでない地域にいるときでも、モバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットにアクセスできます。旅行中は「データローミング」をオフにすることで、ローミングによる請求を回避できます。47 ページの「電話」の設定 を参照してください。

- **3G を有効にする／無効にする：**3G を使用した方がインターネットデータが速く読み込まれる場合がありますが、バッテリーのパフォーマンスが低下する可能性があります。電話をかける回数が多い場合は、バッテリー寿命を延ばすために 3G をオフにすることをお勧めします。このオプションは、一部の地域ではご利用いただけません。

App やサービスにモバイルデータ通信を使用するかどうかを設定する：「設定」＞「モバイルデータ通信」と選択し、モバイルデータ通信を使用する可能性がある App のモバイルデータ通信のオン／オフを切り替えます。設定をオフにすると、iPhone ではそのサービスに Wi-Fi だけが使用されます。「iTunes」の設定には、iTunes Match、および iTunes Store と App Store からの自動ダウンロードの両方が含まれます。

iPhone を売却または譲渡する場合

iPhone を売却または譲渡するときは、事前に必ずすべてのコンテンツと個人情報をすべて消去してください。「iPhone を探す」（37 ページの iPhone を探すを参照）を有効にしている場合は、「アクティベーションロック」がオンになっています。新しいオーナーが自分のアカウントで iPhone をアクティベートできるようにするには、「アクティベーションロック」をオフにする必要があります。

iPhone を消去して「アクティベーションロック」を削除する：「設定」＞「一般」＞「リセット」＞「すべてのコンテンツと設定を消去」と選択します。

http://support.apple.com/kb/HT5661?viewlocale=ja_JP を参照してください。

詳しい情報、サービス、およびサポート

iPhone の安全性、ソフトウェア、およびサービスに関する詳しい情報を調べるには、以下のリソースを参照してください。

知りたい内容	手順
iPhone を安全に使用する	143 ページの安全性に関する重要な情報を参照してください。
iPhone のサービスとサポート情報、使いかたのヒント、フォーラム、および Apple のソフトウェアダウンロード	www.apple.com/jp/support/iphone を参照してください。
ご加入の通信事業者のサービスとサポート情報	ご加入の通信事業者に問い合わせるか、通信事業者の Web サイトを参照してください。
iPhone の最新情報	www.apple.com/jp/iphone を参照してください。
Apple ID アカウントを管理する	appleid.apple.com/ja_JP を参照してください。
iCloud を使用する	help.apple.com/icloud を参照してください。
「iTunes」を使用する	「iTunes」を開いて「ヘルプ」＞「iTunes ヘルプ」と選択します。「iTunes」のオンラインチュートリアル（一部の地域では利用できないことがあります）については、www.apple.com/jp/support/itunes にアクセスしてください。
その他の Apple iOS App を使用する	www.apple.com/jp/support/ios/ にアクセスしてください。
iPhone のシリアル番号、IMEI、ICCID、または MEID を確認する	iPhone のシリアル番号、IMEI（International Mobile Equipment Identity）、ICCD、または MEID（Mobile Equipment Identifier）は、iPhone のパッケージに記載されています。または、iPhone で、「設定」＞「一般」＞「情報」と選択します。詳しくは、support.apple.com/kb/HT4061?viewlocale=ja_JP を参照してください。
保証サービスを受ける	まず、このガイドに記載されている指示に従います。次に、www.apple.com/jp/support/iphone を参照してください。
iPhone の法規制に関する情報を表示する	iPhone で、「設定」＞「一般」＞「情報」＞「法律に基づく情報」と選択します。

知りたい内容	手順
バッテリー交換サービス	www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。
iPhone をエンタープライズ環境で使用する	Microsoft Exchange、IMAP、CalDAV、CardDAV、VPN などの iPhone のエンタープライズ機能については、www.apple.com/jp/iphone/business を参照してください。

FCC 準拠基準

このデバイスは FCC 規則第 15 部に準拠しています。以下の 2 つの条件に従って動作します：（1）このデバイスが有害な電波干渉を発生させることはない、および（2）このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要がある。

参考：この装置は、テストの結果、クラス B デジタルデバイスの制限に適合し、FCC 規則第 15 部に準拠していることが認められました。これらの制限は、住宅への設置によって生じる有害な干渉からの適切な保護を目的として規定されています。この装置は高周波エネルギーを発生、使用し、また放射することがあるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、干渉が生じないことが保証される特別な設置方法はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を現に引き起こしている場合（装置の電源をオン／オフすれば判別できます）、干渉を防止するため以下の 1 つまたは複数の対処方法を試してみることをお勧めします：

- 受信アンテナの方向または位置を調整する。
- 当該装置を受信装置から遠くに設置する。
- 当該装置を、受信装置を接続している回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富な無線／テレビ技術者に問い合わせる。

重要：Apple の許諾を得ることなく本製品に変更または改変を加えると、電磁両立性（EMC）および無線に準拠しなくなり、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。本製品は、システムコンポーネント間で EMC 準拠の周辺機器やシールドケーブルが使用されている状況で、EMC への準拠が実証されています。ラジオ、テレビ、およびその他の電子機器への干渉が発生する可能性を低減するため、システムコンポーネント間で EMC 準拠の周辺機器やシールドケーブルを使用することが重要です。

カナダ準拠基準

このデバイスはカナダ産業省ライセンス免除 RSS 基準に適合しています。以下の 2 つの条件に従って動作します：（1）このデバイスが電波干渉を発生させることはない、および（2）このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、あらゆる電波干渉を許容する必要がある。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :(1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

廃棄とリサイクルに関する情報

Apple のリサイクルプログラム（一部の地域でのみ利用可能）： 使用済み携帯電話の無料リサイクル、プリペイド方式の発送用宛名ラベル、および指示については、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

iPhone の廃棄とリサイクル： お使いの iPhone を廃棄する際は、地域法および条例に従って適切に処分してください。iPhone にはバッテリーが含まれているため、一般の家庭ごみとは別個に処理する必要があります。お使いの iPhone の寿命が尽きたときは、Apple またはお住まいの地域の自治体に廃棄およびリサイクルの方法についてお問い合わせいただくか、そのまま最寄の Apple Store にお持ち込みいただき返却してください。バッテリーは取り外され、環境にやさしい方法でリサイクルされます。詳しくは、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

バッテリー交換： iPhone のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリー交換サービスについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

充電器の性能

Türkiye

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur.

台灣

廢電池請回收

欧州連合ー廃棄に関する情報

上記のマークは、地域法および条例に従って製品やバッテリーを家庭内廃棄物から分別して廃棄しなければならないことを意味します。この製品が寿命に達した場合は、地方公共団体が指定する収集所にお持ちください。製品やバッテリーを廃棄するときに分別して収集およびリサイクルすることで、天然資源の保全に役立ち、人類の健康および環境を保護する方法で確実にリサイクルされます。

Union Européenne—informations sur l'élimination: Le symbole ci-dessus signifie que, conformément aux lois et réglementations locales, vous devez jeter votre produit et/ou sa batterie séparément des ordures ménagères.Lorsque ce produit arrive en fin de vie, apportez-le à un point de collecte désigné par les autorités locales.La collecte séparée et le recyclage de votre produit et/ou de sa batterie lors de sa mise au rebut aideront à préserver les ressources naturelles et à s'assurer qu'il est recyclé de manière à protéger la santé humaine et l'environnement.

Europäische Union—Informationen zur Entsorgung: Das oben aufgeführte Symbol weist darauf hin, dass dieses Produkt und/oder die damit verwendete Batterie den geltenden gesetzlichen Vorschriften entsprechend und vom Hausmüll getrennt entsorgt werden muss.Geben Sie dieses Produkt zur Entsorgung bei einer offiziellen Sammelstelle ab.Durch getrenntes Sammeln und Recycling werden die Rohstoffreserven geschont und es ist sichergestellt, dass beim Recycling des Produkts und/oder der Batterie alle Bestimmungen zum Schutz von Gesundheit und Umwelt eingehalten werden.

Unione Europea—informazioni per lo smaltimento: Il simbolo qui sopra significa che, in base alle leggi e alle normative locali, il prodotto e/o la sua batteria dovrebbero essere riciclati separatamente dai rifiuti domestici.Quando il prodotto diventa inutilizzabile, portalo nel punto di raccolta stabilito dalle autorità locali.La raccolta separata e il riciclaggio del prodotto e/o della sua batteria al momento dello smaltimento aiutano a conservare le risorse naturali e assicurano che il riciclaggio avvenga nel rispetto della salute umana e dell'ambiente.

Europeiska unionen—information om kassering: Symbolen ovan betyder att produkten och/eller dess batteri enligt lokala lagar och bestämmelser inte får kastas tillsammans med hushållsavfallet.När produkten har tjänat ut måste den tas till en återvinningsstation som utsetts av lokala myndigheter.Genom att låta den uttjänta produkten och/eller dess batteri tas om hand för återvinning hjälper du till att spara naturresurser och skydda hälsa och miljö.

Brasil—Informações sobre descarte e reciclagem

O símbolo indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais.Para informações sobre substâncias de uso restrito, o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

環境向上への取り組み

Apple では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。詳しくは、www.apple.com/jp/environment を参照してください。